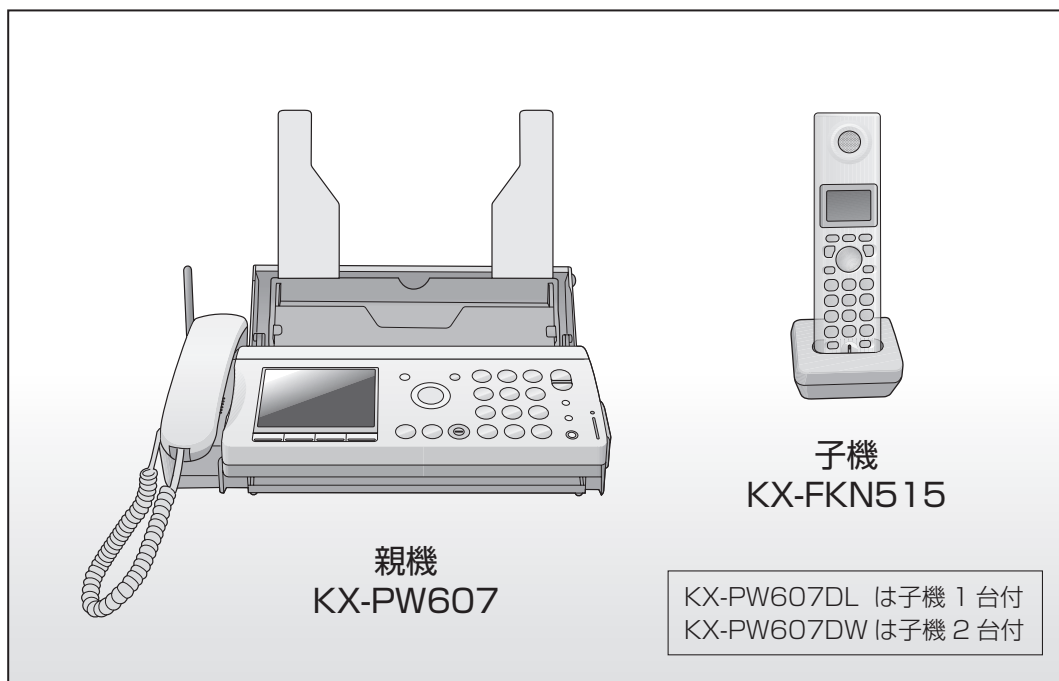
Panasonic®

取扱説明書

パーソナルファクス

品番 KX-PW607DL（ケイエックス ピーダブリュー ディーエル）
KX-PW607DW（ケイエックス ピーダブリュー ディーダブリュー）

ニッケル水素電池の
リサイクルに
ご協力ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

保証書
別添付

■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■ ご使用前に「安全上のご注意」（6 ～ 9 ページ）を必ずお読みください。
■ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

お問い合わせの多い機能を探しやすくしました。

別売品

ファクスの受けかた

迷惑電話対策

（詳しいもくじは次ページへ）

使いこなしのポイント

親切機能

よくあるご質問（138 ～ 144 ページ「困ったとき」をお読みください）

ひかり電話でも使えるの？

（☞124 ページ「光回線 (ひかり電話) や ADSL に接続するとき」）

コピーやファクスのプリントがかすれるときは？

■ **表面が滑らかな記録紙**を使ってみてください。（☞69 ページ）

■ ファクスの場合、「**受信印字濃度**」を「濃く」に変更してみてください。
（☞111 ページ）
（印字濃度を薄くすることもできます）

■ 受信したファクスを縮小しないように、「**エコノミー受信**」の設定を
「あり (2)」または「なし」にしてみてください。（☞66・111 ページ）

■ **相手に小さい文字のときの画質**で送ってもらってみてください。

もくじ

確認と準備

電話

電話帳／文字入力

ファクス

コピー

留守番電話

SDメモリーカード

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

絵表示	内容
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

電池パックについて

■分解・改造しない

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■指定の電池パック以外は使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■専用の充電台を使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■火の中に捨てたり加熱しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■⊕⊖端子を金属などに接触させない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■液もれしたとき、“液”に触れたり、目に入れない

禁止

目に入ると、失明の原因になります。

● 目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

⚠ 警告

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

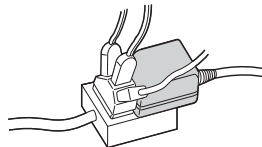
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 修理は販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■雷が鳴ったら親機や電源プラグ・電話機コードに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■電話機コードのプラグに、洗剤などの液体をかけたり、ぬらしたりしない

禁止

火災の原因になります。

- ぬれた電話機コードは、すぐに壁側の電話コンセントから抜き、使用しないでください。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

禁止

火災・感電の原因になります。

● 金属物が入ったり、ぬれたりした場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■SD メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

禁止

誤って、飲み込む恐れがあります。

● 万一、飲み込んだと思われるときはすぐに医師にご相談ください。

■分解・修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

■当社指定以外のホームテレホン、ビジネスホンなどに接続しない

禁止

発熱・発煙の原因になります。

■医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU* などには持ち込まない）

禁止

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

⚠ 注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■充電台にコインや指輪などの金属物をのせない

禁止

金属物が熱くなり、やけどの原因になることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■受話器を無理に引っ張らない

禁止

親機の落下により、けがの原因になることがあります。

■充電台に磁気に弱い物（キャッシュカード、通帳など）を近づけない

禁止

充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

使用上のお願い

重要なものはプリントして保管

● メモリー受信したファクス（☞60 ページ）
● 登録した電話帳（☞46・50 ページ）

お知らせ

● 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。
（発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

こんなところには設置しない

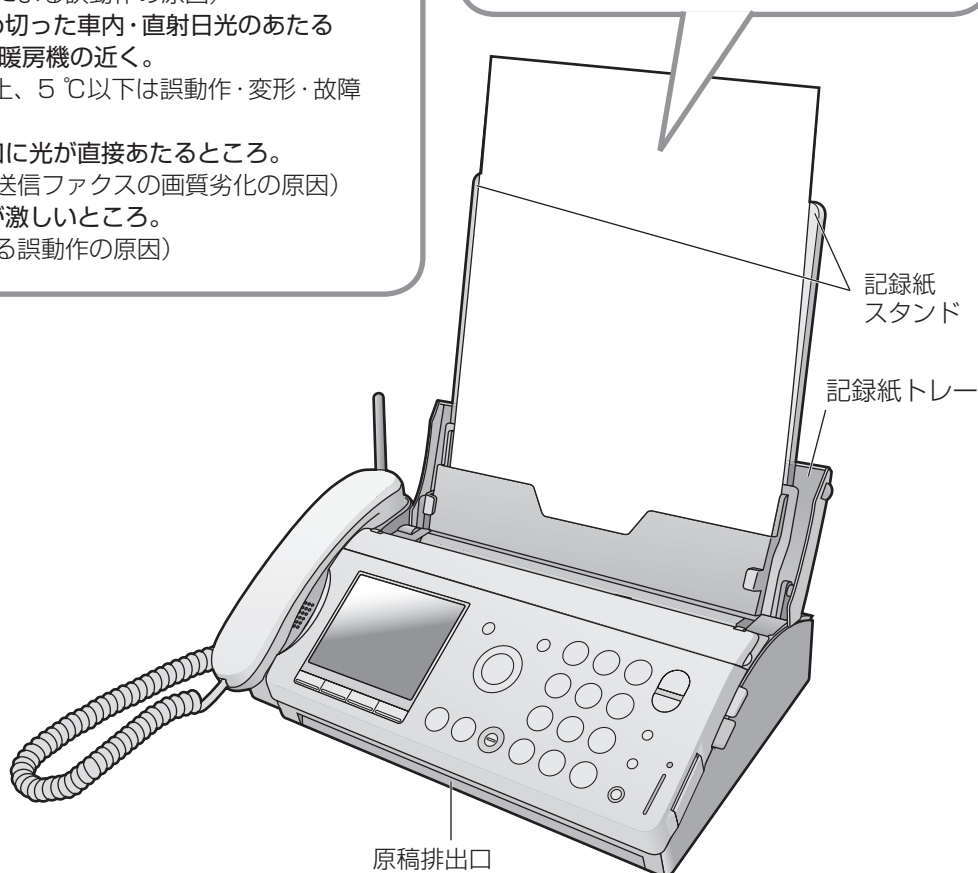
● 記録紙トレー・記録紙スタンドが壁にあたる。
（紙詰まりの原因）
● ピアノなどの上。
（キズや、熱によるひびわれ、変色の原因）
● じゅうたんなどの上。
（通風孔をふさぎ、発熱などでじゅうたん変色の原因）
● 火気・熱器具の近く。
（変形や故障の原因）
● テレビ・電子レンジ・パソコンの近く。
（電波干渉による誤動作の原因）
● 夏期の締め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。
（35 ℃以上、5 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因）
● 原稿排出口に光が直接あたるところ。
（コピーや送信ファクスの画質劣化の原因）
● 温度変化が激しいところ。
（結露による誤動作の原因）

ファクス・コピーの記録紙は…

コピー用紙
● A4 サイズ
● 64～75 g/m²
● 別売品
（☞130 ページ）

● セットするとき
● プリント中に追加しないでください。
● 厚さの異なる紙を入れないでください。

● 次のような記録紙は使わないでください
（紙詰まりの原因）
● 破れている
● 折り目、しわがある
● 広告などの裏面
● 丸く反っている
● 本機で、すでに片面をプリントした紙
● 湿気の多い場所に置いていた紙

● プリント済みの記録紙は…
● 印刷面を下にして文字を書かないでください。
（インクがテーブルや紙に写る原因）
● 他のコピー機やプリンターの用紙として使わないでください。
（他機の故障や紙詰まりの原因）

子機の置き場所は…

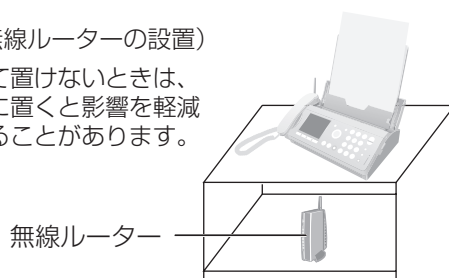
- 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話がとぎれたり、子機に「圏外」と表示して使えないことがあります。
  - 金属製のドアや雨戸。
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁。
  - コンクリートやトタン製の壁。
  - 親機と別の階や家屋で使うとき。
  - 壁を何枚もへだてたところ。
- 上記のような場合は、中継アンテナ（別売品）をおすすめします。（☞123 ページ）

中継アンテナ

電波を使う機器から離す

電波の干渉による、悪影響を予防するため、次の機器からは親機・子機とも約 3 m 以上離してください。

- 電子レンジ
- 無線 LAN 機器（ルーター・AV 機器・防犯機器など）
- ワイヤレス AV 機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）その他、下記の機器も影響が出る場合があります。
  - ゲーム機のワイヤレスコントローラー
  - 万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
  - アマチュア無線局
  - 工場や倉庫などの物流管理システム
  - 鉄道車両や緊急車両の識別システム
  - マイクロ波治療器
  - その他、Bluetooth® 対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など

（例：無線ルーターの設置）
離して置けないときは、上下に置くと影響を軽減できることがあります。

約100 m以内
（間に障害物がない場合）

重要な通話は親機で！

本機は子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

充電台の置き場所は…

- AM ラジオの近くに置かないでください。（AM ラジオで雑音が聞こえる原因になります）
- 電磁波や磁力を出すもの（テレビ、スピーカーなど）の近くに置かないでください。（充電できないことがあります）

補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。
- 親機をお使いください。

使用上のお願い（続き）

電波について

● 本機は、2.4 ～ 2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です
移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS 方式」、与干渉距離は
80 m です。本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。

2.4FH8

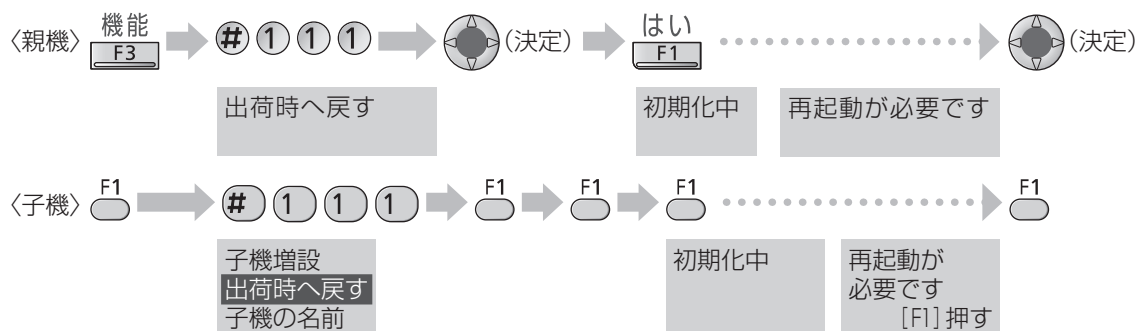
● 本機の使用周波数に関わるご注意
本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センター（☞152 ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（☞152 ページ）へお問い合わせください。

その他

● 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
● この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。
● 停電すると、親機・子機とも使えません。
● NTT のレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの 116 番（通話料金無料）へご連絡ください。

本機を廃棄・譲渡・返却するとき（出荷時設定）

お客様固有の情報の流出による、不測の損害などを回避するために、記憶した情報（登録した内容や録音された用件など）を消去してください。

- 初期化するときは、親機から電話機コードを外してください。

- 上記操作を行っても、SD メモリーカード内のデータは消去されません。お客様の大切な情報の流出による不測の損害を回避するため、SD メモリーカードは必ず取り出してください。
- 使用済みのインクフィルムには、プリント跡が残っています。
  127 ページの「■ 使用済みのインクフィルム（芯を含む）を捨てるとき」に従って処分してください。

お知らせ

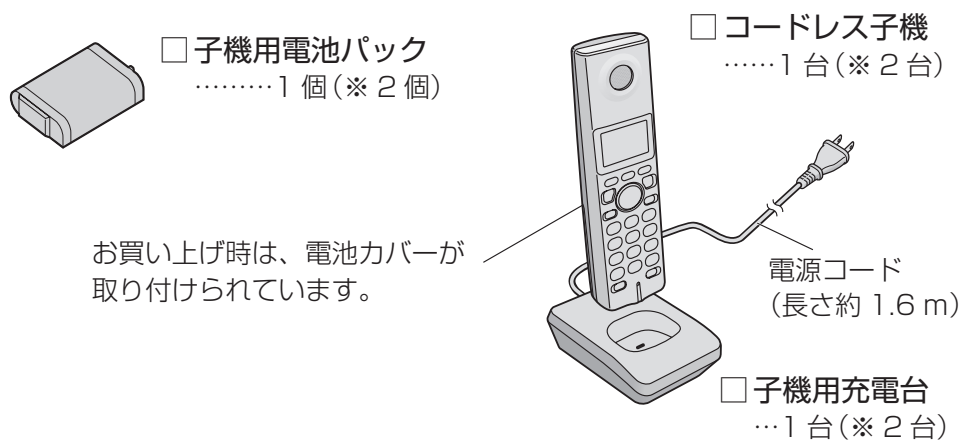
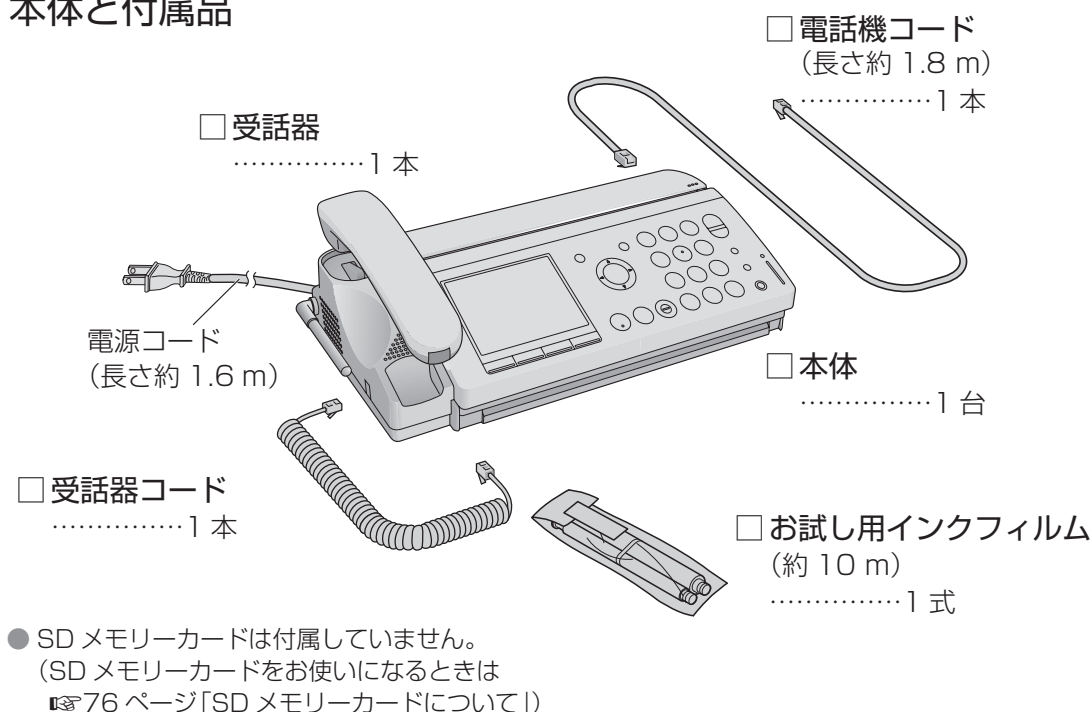
- 別売品の増設子機に記憶した情報の消去のしかたは、増設子機の取扱説明書をお読みください。
- 電話機コードを接続したまま親機の初期化を行うと、続いて「電話回線種別」が自動設定され、お買い上げ時の設定「自動」に戻らないことがあります。（☞110 ページ）

SD メモリーカードを廃棄・譲渡するとき

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「消去・削除」では、多くの場合、SD メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
譲渡の際は、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使って SD メモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
また廃棄の際は、SD メモリーカードを物理的に破壊するか、SD メモリーカード内のデータを完全に消去して、それぞれの地域ルールにしたがって、分別廃棄をお願いします。

本体と付属品／添付品

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

本体と付属品

□電話機コード
（長さ約 1.8 m）
……………1 本

□受話器
……………1 本

電源コード
（長さ約 1.6 m）

□本体
……………1 台

□受話器コード
……………1 本

□お試し用インクフィルム
（約 10 m）
……………1 式

● SD メモリーカードは付属していません。
（SD メモリーカードをお使いになるときは
☞76 ページ「SD メモリーカードについて」）

□子機用電池パック
………1 個（※ 2 個）

□コードレス子機
……1 台（※ 2 台）

お買い上げ時は、電池カバーが
取り付けられています。

電源コード
（長さ約 1.6 m）

□子機用充電台
…1 台（※ 2 台）

※ KX-PW607DW の場合の個数

添付品

☑取扱説明書（本書）
…………………1 冊

□お試し用記録紙
………………1 式

□保証書
……1 式

各部のなまえとはたらき　親機　（続く）

操作パネルを開けると…

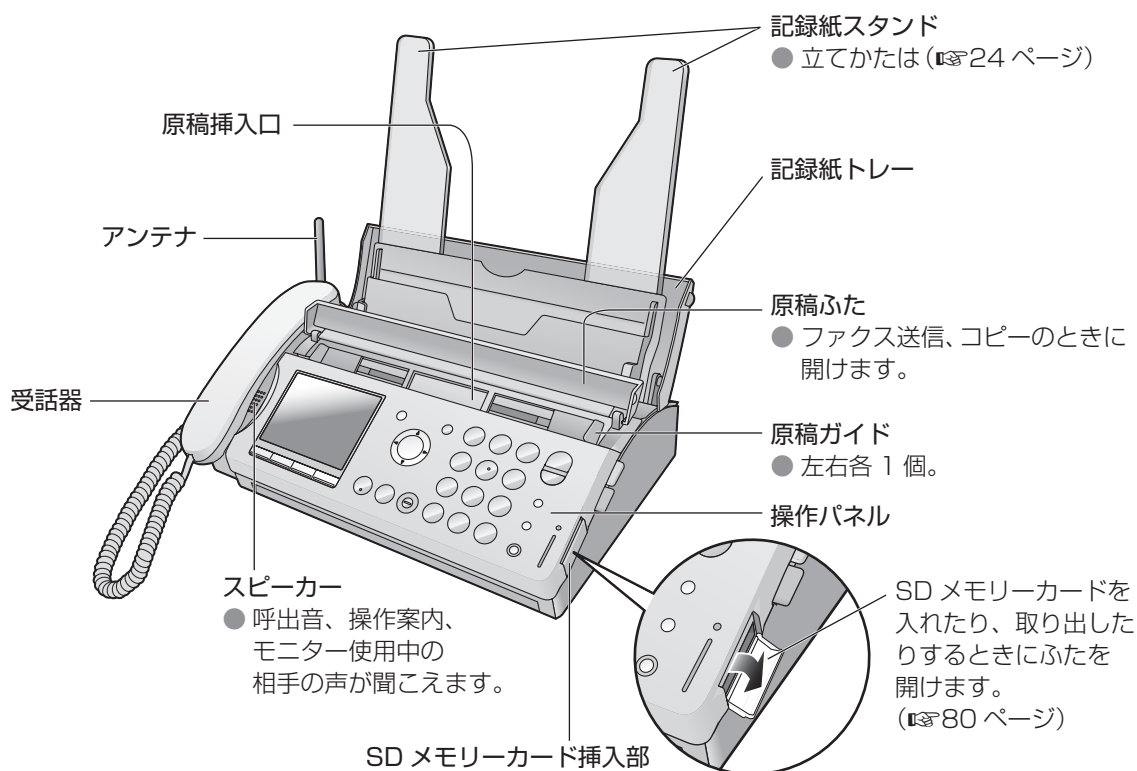
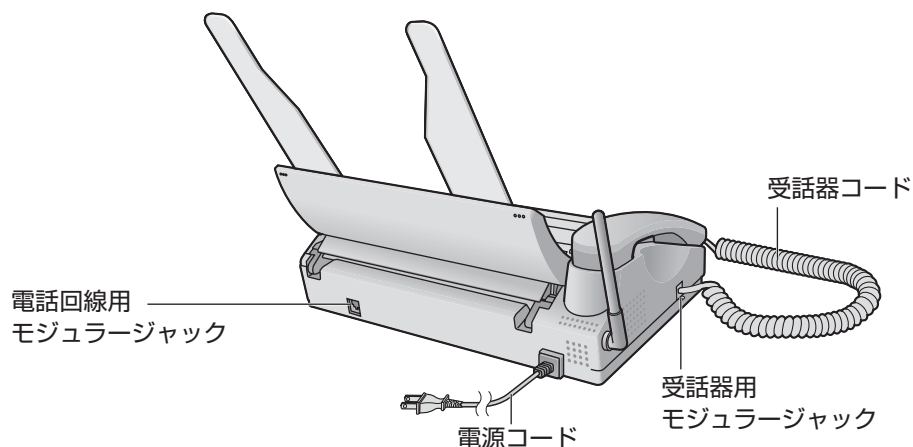
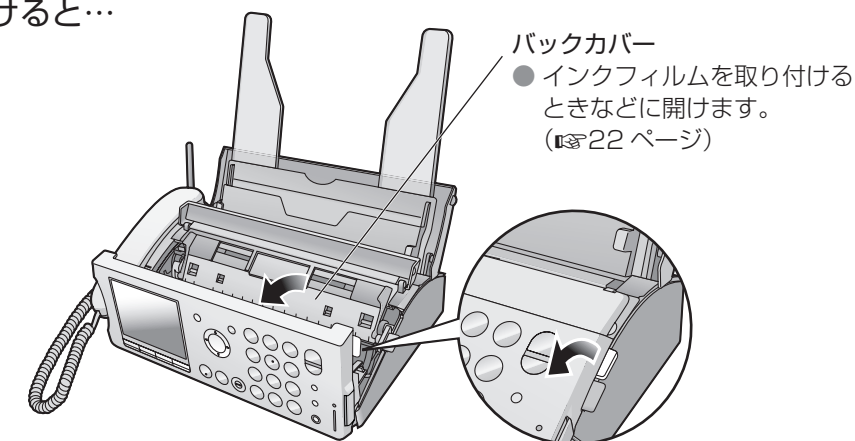
バックカバー
● インクフィルムを取り付けるときなどに開けます。（☞22 ページ）

受話器コード

電話回線用モジュラージャック

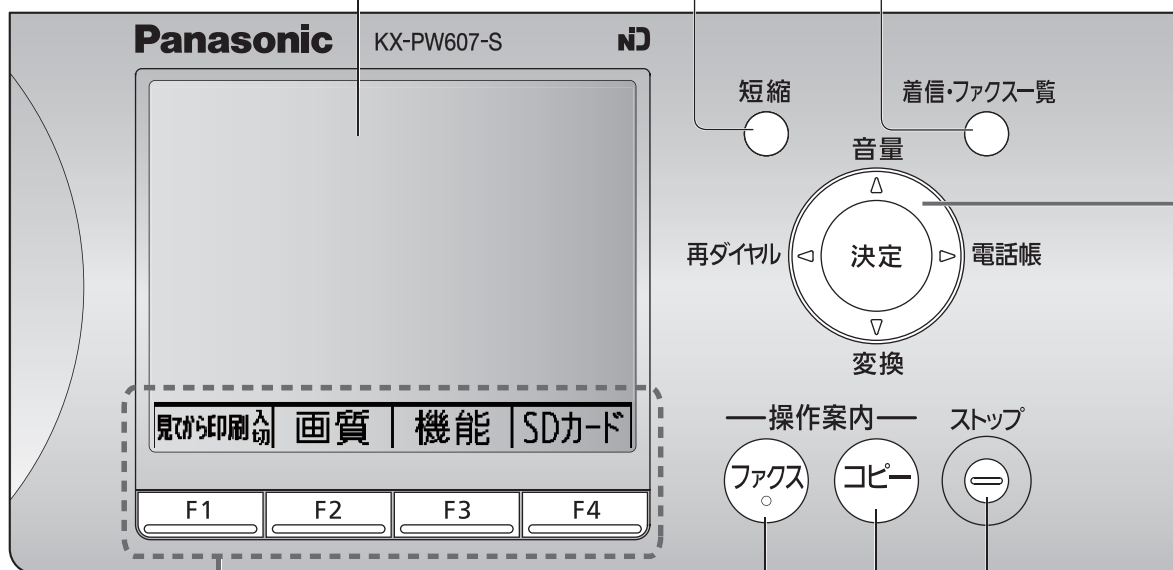
受話器用モジュラージャック

電源コード

各部のなまえとはたらき 親機 (続き)

● ファクスをメモリー受信したとき、ナンバー・ディスプレイサービス利用時に電話に出なかったときなどに点灯する。(☞60・91 ページ)
● メモリー受信したファクスを表示する。(☞64 ページ)
● 着信メモリー(履歴)を見る。(☞92 ページ)

液晶ディスプレイ(☞20 ページ)
● コントラストの調整は(☞113 ページ「LCD コントラスト」)

● 短縮ダイヤルを使う。(☞37・56 ページ)

短縮
着信・ファクス一覧
音量
再ダイヤル
決定
電話帳
変換
—操作案内—
ストップ

F1 ～ F4 は「見てから印刷入切」「画質」「機能」「SDカード」などを操作するときに押してください。

● 本書では 見てから印刷入切 F1 画質 F2 機能 F3 SDカード F4 のように表しています。

お知らせ

● 「見てから印刷入切」「画質」「機能」「SDカード」などの表示は、操作手順によって変わります。

● ファクスの送信・受信を開始する。(☞58・61 ページ)
● 原稿をセットする前に押すと、操作案内が流れる。

● コピーする。(☞68 ページ)
● 原稿をセットする前に押すと、操作案内が流れる。

● 操作を途中でやめる。
● 登録を終わる。
● 液晶ディスプレイが消えているときに表示させる。

マルチファンクションキー

● 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。

右を押す

上または下を押す

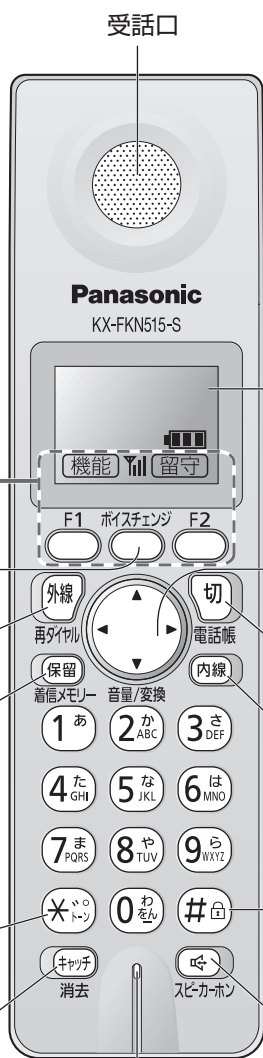
決定を押す

音量を大きくする（☞108 ページ）
漢字に変換する（☞49 ページ）

再ダイヤルする（☞37 ページ）
前の用件を聞く（☞71 ページ）

電話帳を使う（☞37・46 ページ）
次の用件を聞く（☞71 ページ）

音量を小さくする（☞108 ページ）
漢字に変換する（☞49 ページ）

● 留守セットする。（☞70 ページ）
● 構内交換機に接続しているときなどに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる。

● 用件を再生する。（☞70・71 ページ）
● 読み上げた番号をもう一度聞く。（☞33 ページ）
● 通話を録音する。（☞39 ページ）

● 電源が入っているときに点灯する。

#（シャープ）ボタン
● 機能登録などに使う。
● キーロックを使う。（☞102 ページ）

＊（スター）ボタン
● ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う。（トーンボタン）（☞36 ページ）
● おやすみモードを使う。（☞103 ページ）

内線	● 子機やドアホンを呼び出す。（☞43・44・120 ページ）
保留	● 通話中に待ってもらう。（☞38 ページ）
モニター	● 受話器を取らずにダイヤルする。（☞37 ページ）

SD ランプ

点灯	● SD メモリーカードが入っているとき ・液晶ディスプレイの表示（☞20 ページ「■液晶ディスプレイの表示について」）が消えると、SD ランプも消灯します。
点滅	● データの読み出し中や書き込み中 **お願い** SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）
消灯	● SD メモリーカードが入っていないとき ● 液晶ディスプレイの表示が消えているとき

各部のなまえとはたらき 子機

■ダイヤルキーのバックライトについて
子機の液晶ディスプレイのバックライトに連動して点灯します。

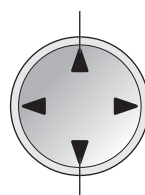
マルチファンクションキー

● 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。

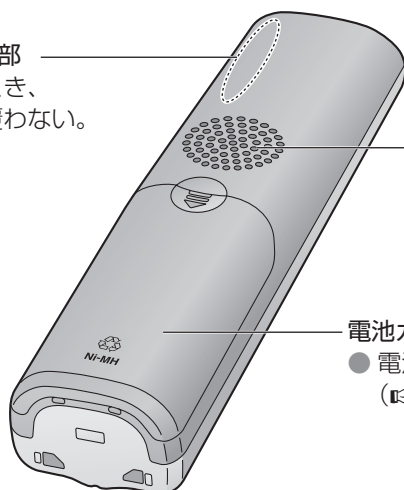
右を押す

上または下を押す

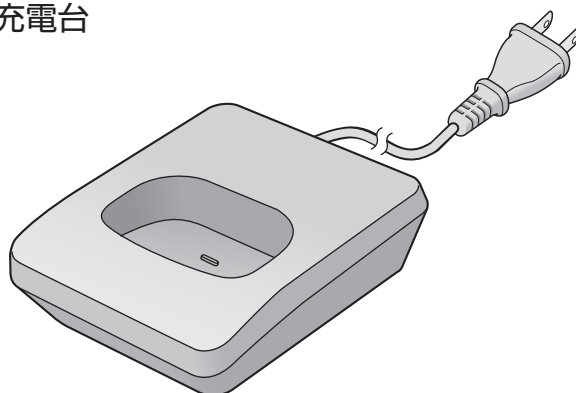
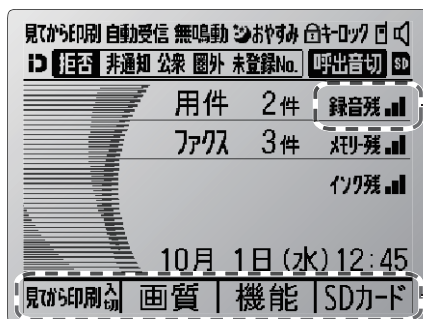
音量を大きくする（☞108 ページ）
漢字に変換する（☞53 ページ）

再ダイヤルする（☞37 ページ）
前の用件を聞く（☞71 ページ）

電話帳を使う（☞37・50 ページ）
次の用件を聞く（☞71 ページ）

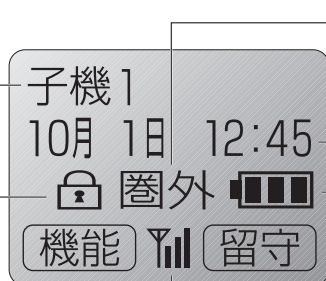
音量を小さくする（☞108 ページ）
漢字に変換する（☞53 ページ）

アンテナ部
● 話すとき、手で覆わない。

スピーカー
● 呼出音・スピーカーホン使用時に相手の声が聞こえます。

電池カバー
● 電池を入れたり、交換するときに開けます。（☞29・129 ページ）

充電台

親　機

SD メモリーカードに録音可能なときは「SD残」に変わります（☞77 ページ）

F1 ～ F4 ボタンの機能を表示（☞16 ページ）

- **見てから印刷**　ファクスをメモリー受信する設定のとき（☞60 ページ）
- **自動受信**　ファクスの自動受信を設定しているとき（☞62 ページ）
- **無鳴動**　呼出音を鳴らさずにファクスを受ける設定をしているとき（☞63 ページ）
- **おやすみ**　おやすみモードを設定しているとき（☞103 ページ）
- **キーロック**　親機のキーロックを設定しているとき（☞102 ページ）
- **（ケータイ表示）**
  - 「選んでケータイ」を設定しているとき点灯（☞34 ページ）
  - 「選んでケータイ」を使って電話をかけるときに、固定電話会社の事業者識別番号が自動付加されると約 5 秒間点滅（☞35 ページ）
- **（モニター表示）**　モニターを使用しているとき（☞37 ページ）
- **呼出音切**　呼出音を鳴らさない設定をしているとき（☞108 ページ）
- **SD**　SD メモリーカードが入っているとき（☞80 ページ）
- **録音残**　録音残量（時間）のめやす（☞ 下記）
- **メモリー残**　ファクスメモリー残量のめやす（☞ 下記）
- **インク残**　インクフィルム残量のめやす（☞ 下記）（設定するには ☞113 ページ「フィルム残量表示」、127 ページ）

■ナンバー・ディスプレイサービス利用時の表示

- **iD**　ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（☞91 ページ）
- **拒否 非通知**　非通知の電話やファクスを受けない設定をしているとき（☞41・94 ページ）
- **拒否 公衆**　公衆電話からの電話を受けない設定をしているとき（☞41・94 ページ）
- **拒否 圏外**　表示圏外の電話やファクスを受けない設定をしているとき（☞41・94 ページ）
- **拒否 未登録No.**　親機の電話帳に未登録の相手からの電話やファクスを受けない設定をしているとき（☞96 ページ）

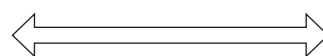
■「録音残」「メモリー残」「インク残」表示のめやす

残量表示		▯▯▯	▮▯▯	▮▮▯	▮▮▮
録音残※1	留守番電話に録音できる時間	0	4 分以下	4～8分	8～12分
メモリー残	ファクスを受信できる枚数	0	16 枚以下	32 枚以下	50 枚以下
インク残※2	印刷できる枚数	0	6 枚以下	30 枚以下	45 枚以下

※ 1 録音件数が 50 件になると、録音残量はなくなります。（☞131 ページ「■本体メモリー容量のめやす」）
※ 2 別売品（長さ 15 m）のインクフィルムを使う場合のめやすを表示します。
（付属のお試し用インクフィルムは短いので、正しく表示されません）

■液晶ディスプレイの表示について

- 本機を操作しないと、節電のため、約2分後に表示が消えます。（常時表示させることはできません）
- 本機を操作したり、電話がかかってきたりすると表示されます。
- ファクスのメモリーがいっぱいになったときなど、お知らせがあるときには表示は消えません。親機を操作すると、操作を終了して約 2 分後に消えます。

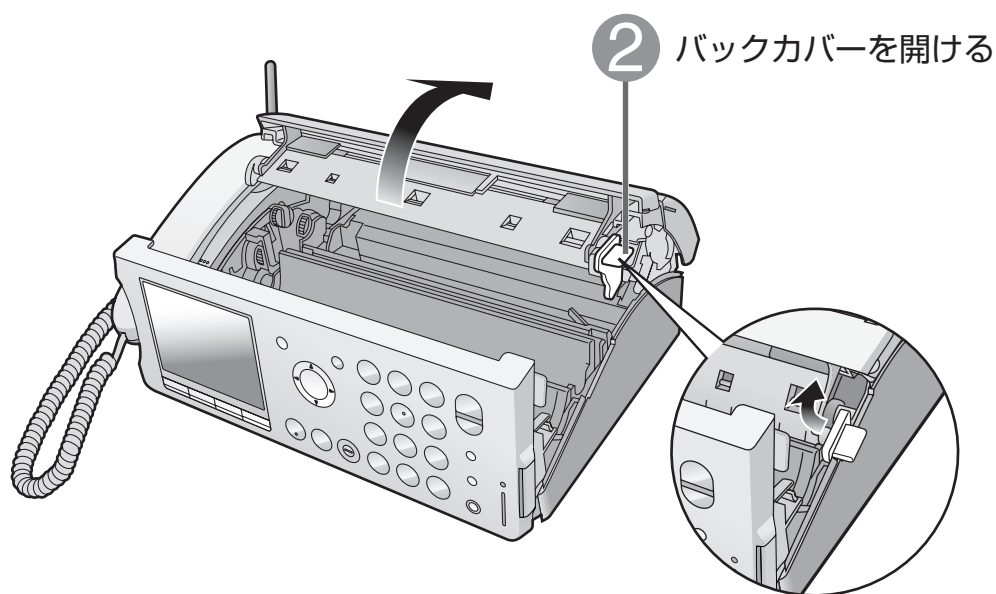
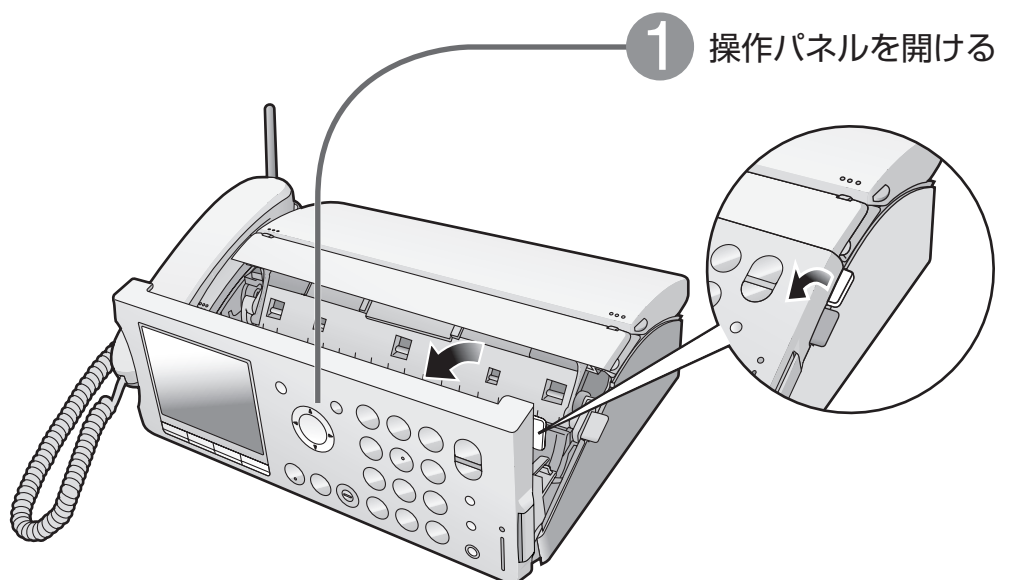
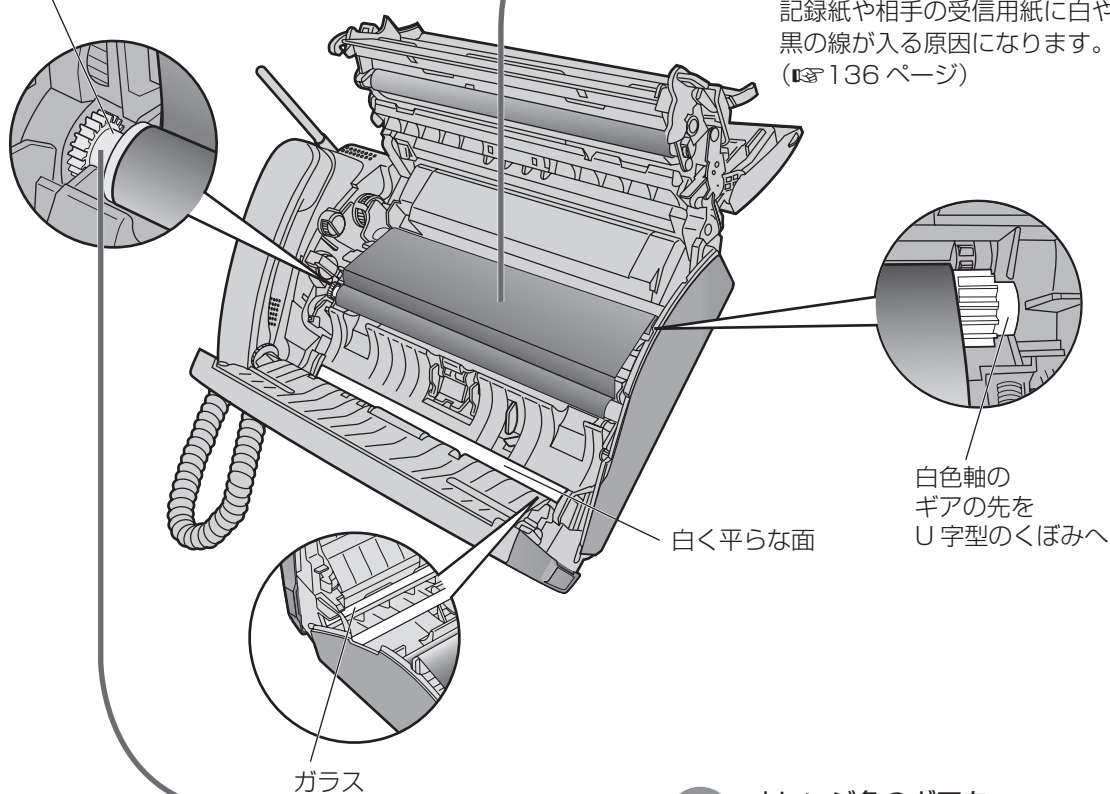
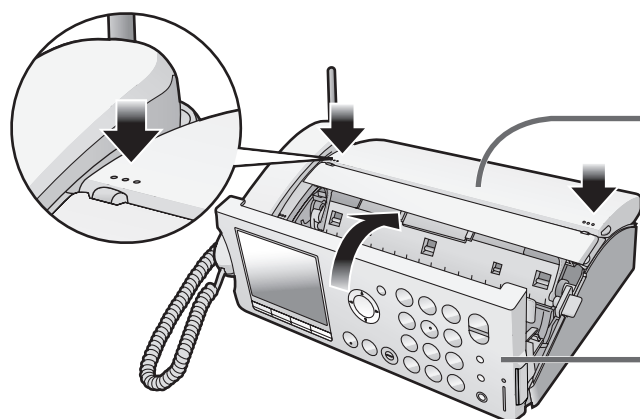
液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

■液晶ディスプレイのバックライトについて

外からの電話の呼出中や、操作したときなどに点灯します。（応答後や操作終了後、自動的に消灯します）

お知らせ

- 親機と子機の間に障害物などがあると、近くても電波が弱くなります。（☞11 ページ）
- 電波が強い状態でも、他の機器との電波干渉により電話の声が途切れることがあります。（☞11 ページ）

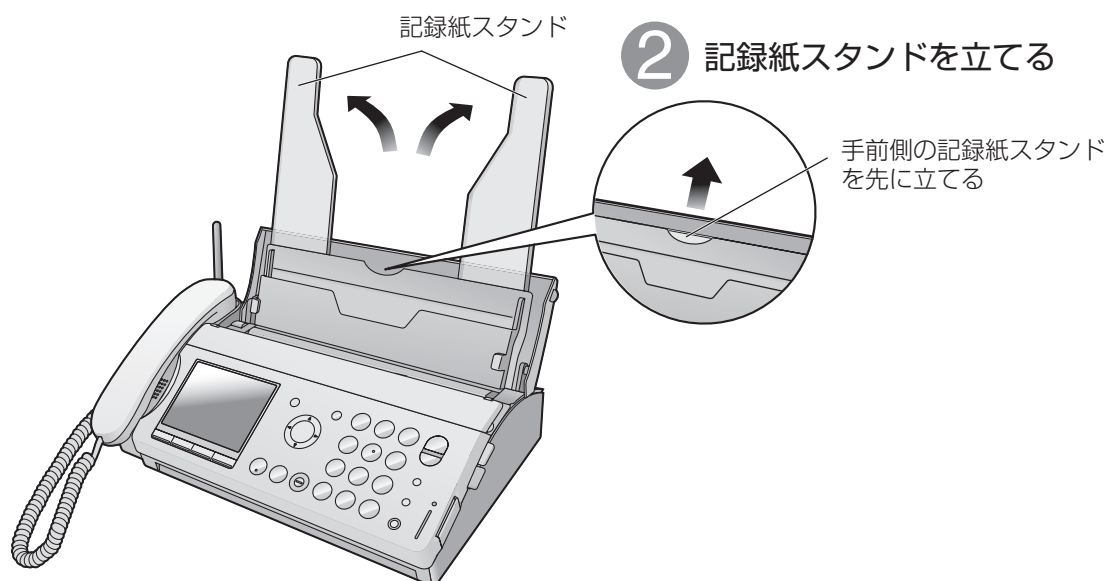
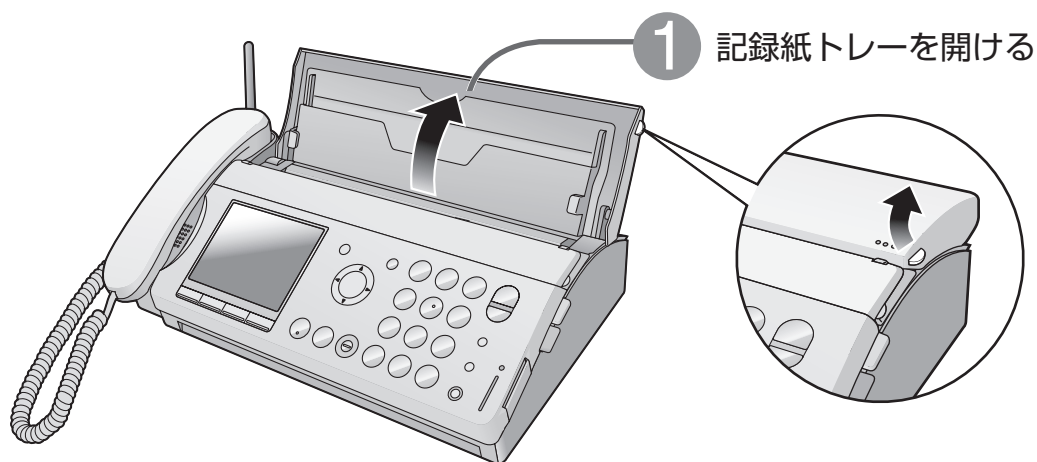
液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

インクフィルムを取り付ける

■インクフィルムを交換するとき（☞126 ページ）

お知らせ

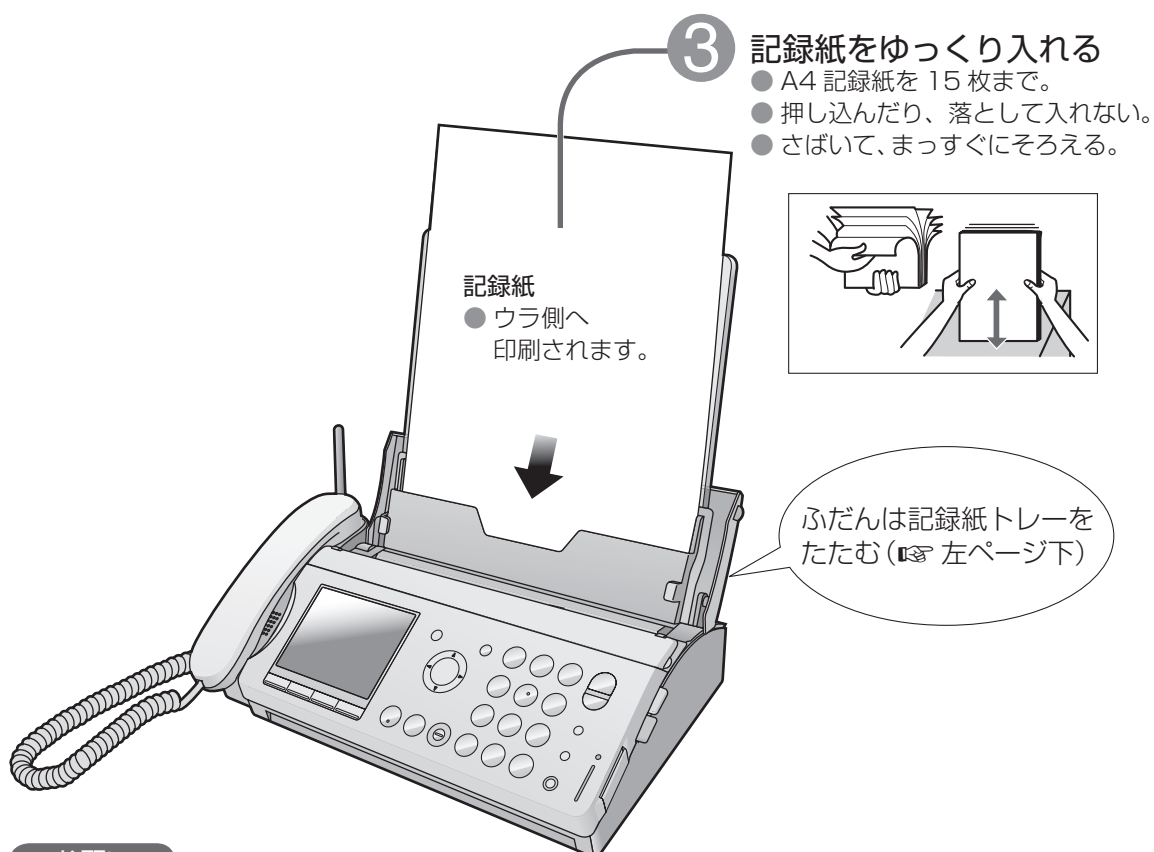
- 付属品のインクフィルムは、お試し用で長さ約 10 m です。(A4 サイズで約 30 枚分)
- インクフィルムは、数行のプリントでも、記録紙 1 枚につき約 32 cm 使用されます。

記録紙をセットする

ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。
（開けたままにしていると、ほこりが中に入り、記録紙詰まりの原因になります）
受信したファクスのプリントやコピーをするときに、下記の手順で記録紙をセットしてください。

1 記録紙トレーを開ける

2 記録紙スタンドを立てる

記録紙スタンド

手前側の記録紙スタンドを先に立てる

お願い

- 本機は、なるべく風のあたらない場所に設置してください。
  (風があたって記録紙が手前に倒れたりすることがあります)
- 記録紙を追加するときは、残っている記録紙を一度取り出してから、一緒に入れ直してください。
  (残っている記録紙にそのまま追加すると、紙が詰まったり、重なってプリントされたりします)

お知らせ

- ファクス・コピーを使わないときは、記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおくことをおすすめします。(記録紙をセットしたままにしておくと、ほこりがたまり記録紙詰まりの原因になります)
  - ファクスがくると、本体メモリーに受信されます。(☞60 ページ)
    受信した内容をディスプレイで見る、または記録紙をセットしてからプリントしてください。
    (☞64 ページ)
- 記録紙を常にセットしておきたいときは、別売品の「記録紙カバー」(☞130 ページ)をご使用ください。

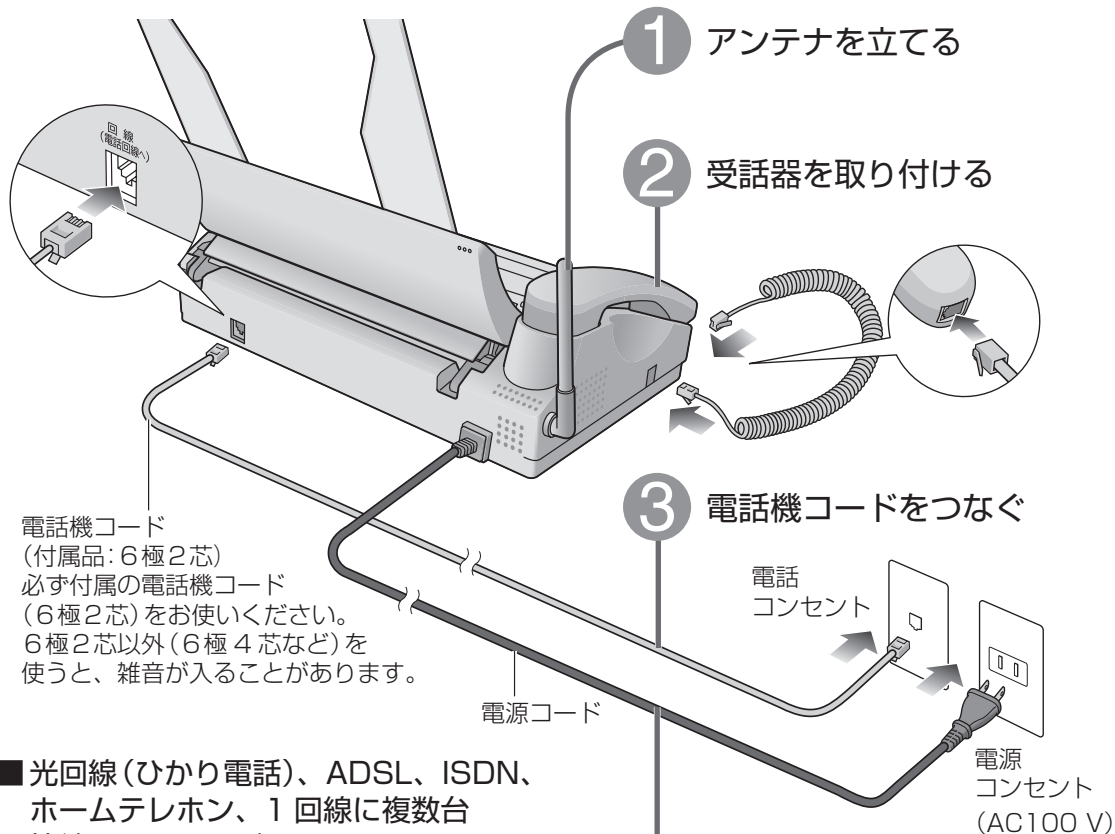
親機を接続する

回線
（電話回線へ）

1 アンテナを立てる

2 受話器を取り付ける

3 電話機コードをつなぐ

電話
コンセント

電話機コード
（付属品：6極2芯）
必ず付属の電話機コード
（6極2芯）をお使いください。
6極2芯以外（6極4芯など）を
使うと、雑音が入ることがあります。

電源コード

電源
コンセント
（AC100 V）

4 電源コードをつなぐ

■ 回線種別の自動設定のあと、「選んでケータイ」の設定をしてください
（☞ 右ページ「電源コードをつなぐと…」）

■光回線（ひかり電話）、ADSL、ISDN、ホームテレホン、1 回線に複数台接続するときなどは…
（☞124・125 ページ）

■電話機コードをつながずに放置すると
約 20 分後に次々と画面が替わります。
または操作案内が流れ始めます。（デモモード）
- 電話機コードを接続し、電源コードを抜き差ししてください。

5 天気予報（177）に電話がかかることを確認する
- 通話料金がかかります。

■ かからないとき
電話回線の種別を手動で設定する。（☞30 ページ）
- 光回線（ひかり電話）やADSL などに接続すると、モデムによっては正しい回線種別の設定ができず、フリーダイヤルや「117」「177」「110」「119」などにかからない場合がありますので、ご契約の回線種別に合わせて手動で設定してください。

電話コンセントの種類

■ 3 ピンプラグ式のとき
アダプター（市販品）または、資格者の工事が必要です。

■直接配線方式のとき
資格者の工事が必要です。

電源コードをつなぐと…

本機では電話機コードをつないで電源を入れると、回線種別の自動設定を行い、終了後に「選んでケータイ」の設定が始まります。

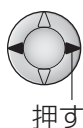
「選んでケータイ」とは、「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を登録しておけば、携帯電話に電話をかけるとき、相手の電話番号の前に自動的にその番号を付加してダイヤルする機能です。（☞34 ページ）

1. 回線種別（ダイヤル / プッシュ）の自動設定が始まる

回線種別ﾁｪｯｸ中
↓
ひかり電話利用
あり，なし

- 表示中はボタン操作をしないでください。
- 自動設定が終了すると、ひかり電話の確認画面が表示されます。

- ひかり電話や「 選んでケータイ」の設定が終了したあとで、「回線種別が設定できませんでした 手動設定してください」が表示されたときは（☞30 ページ「電話回線の種別を手動で設定するとき」）

2. ひかり電話を利用中は「あり」、利用していない場合は「なし」を選ぶ

ひかり電話利用
あり，なし

- ひかり電話をご利用の場合、「選んでケータイ」機能はご利用できません。
  「あり」を選び、（決定）を押してください。
- NTT 東日本・NTT 西日本のひかり電話では、「00XX」の番号を付けて電話をかけることができませんので、「選んでケータイ」機能を使うと、携帯電話にかけられなくなります。
  その他の事業者のひかり電話等や直収サービスをご利用の場合も、「00XX」を付けて電話をかけられない場合がありますので、ご利用の各事業者にお問い合わせください。

（次ページへ続く）

3.「選んでケータイ」の設定をする（あとで設定することもできます。詳しくは☞34ページ）

「あり」または
「なし」を選ぶ

選んでｹｰﾀｲ
あり, なし

● 「選んでケータイ」を利用しないときや、あとで設定するときは「なし」を選ぶ。

■「なし」を選んだとき
「選んでケータイ」の設定が終わります。

■「あり」を選んだとき
固定電話会社を選ぶ

会社選択
NTT東日本(0036)

会社選択
NTT西日本(0039)

会社選択
その他

● 「その他」を選び、

（決定）を押したときは、事業者識別番号（会社番号）を入力し、

（決定）を押す。

IP電話の設定を選ぶ

IP電話解除
あり, なし

● IP電話を利用しないときや、IP電話解除番号をあとで設定するときは「なし」を選ぶ。
● IP電話を利用するときは「あり」を選び、

（決定）を押したあと、IP電話解除番号を入力し、

（決定）を押す。

設定されると、下記が表示されます。

選んでｹｰﾀｲは
設定されました

● 設定するとディスプレイに ■ が表示されます。

● NTT西日本のサービス提供エリアでNTT東日本を選択したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると電話がかかりません。設定を変更するには（☞34ページ）
● お住まいの地域の固定電話会社（事業者識別番号）をご確認のうえ、設定してください。

■途中でやめるとき

ストップ ⊖ 押す

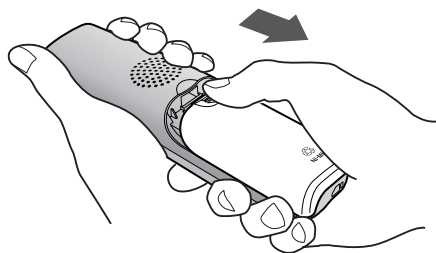
● 「選んでケータイ」は「なし」に設定されます。

お知らせ

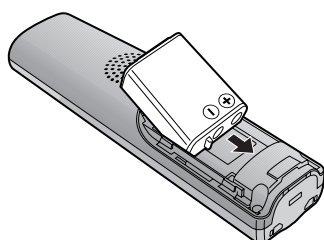
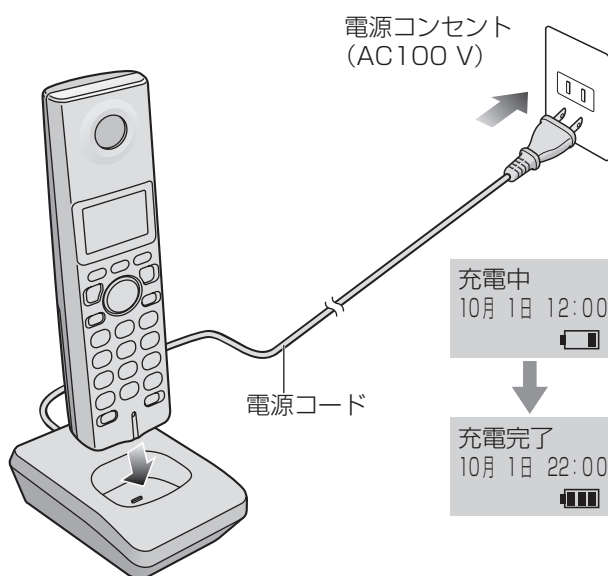
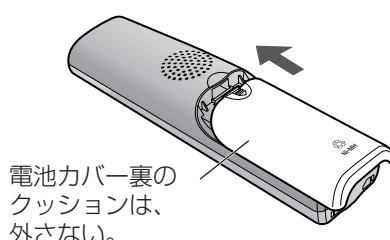
● 事業者識別番号および、通話料金、サービス内容については、固定電話会社へお問い合わせください。
● 「選んでケータイ」の設定画面で約2分間操作しないと、設定が終わります。

IP電話解除番号について

● IP電話（050番号）の契約をしているときに、一時的にIP電話回線（050番号）を使わないで電話をかけるための番号です。IP電話解除番号を登録すると、「選んでケータイ」を使って携帯電話にダイヤルするときに、自動的にIP電話解除番号が最初に付加されます。
● 「選んでケータイ」を利用時、IP電話解除番号を登録しないと、携帯電話にかけられないことがあります。
● IP電話解除番号は、IP電話の事業者へお問い合わせください。

子機を準備する

❶ 電池カバーを開ける

● [ボタン] を押し下げながら手前に引く。

❷ 電池パックを入れる

● 充電台は壁掛けできません。

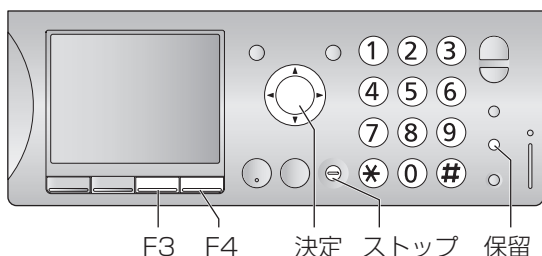
❸ 電源コードをつなぐ

❹ 子機を置き、約 10 時間充電する

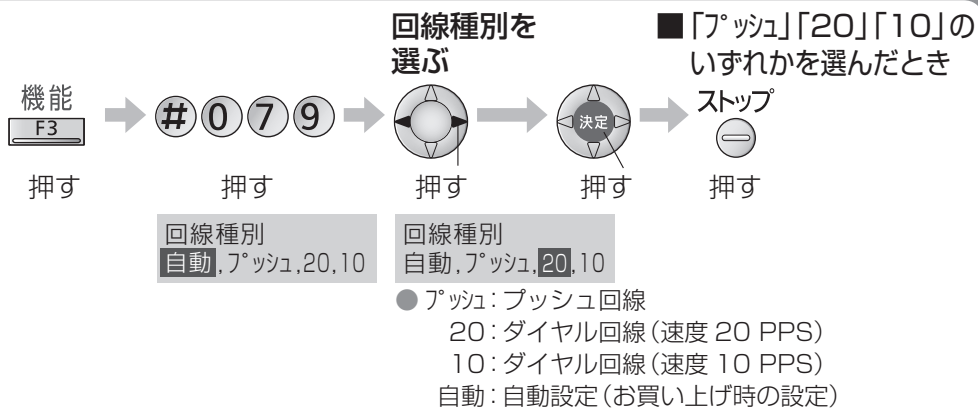
● 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。（☞132 ページ）
● 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。
● 充電台は、子機に「圏外」と表示されない場所に設置してください。（「圏外」の場所では、充電時間が長くなります）
● 「充電中」の表示が出ないときは、数分間充電台に置いたままにしてください。
● 子機は充電台に置いたままでも、過充電しないようになっています。
● 子機や充電台が温かくなることがありますが、異常ではありません。

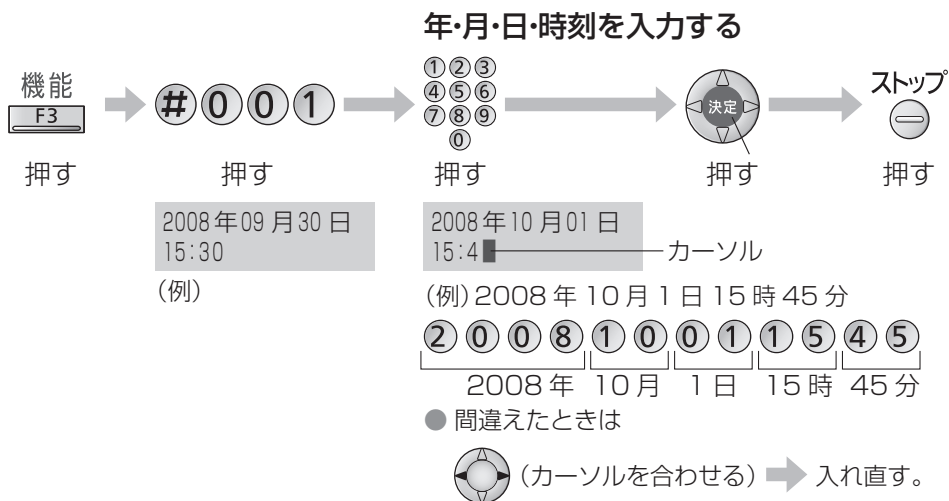
お願い

● 1 週間以上、子機を充電台から外したり、電源コードをコンセントから抜くときは、電池パックを外してください。（電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため）
次に使うときは充電してください。

回線の設定／日付・時刻の設定

■ 電話回線の種別は、接続時（☞26 ページ）うまく電話回線種別が自動設定されなかったときに手動で設定してください。

電話回線の種別を手動で設定するとき

● ﾌﾟｯｼｭ：プッシュ回線
20：ダイヤル回線（速度 20 PPS）
10：ダイヤル回線（速度 10 PPS）
自動：自動設定（お買い上げ時の設定）

■ 電話を天気予報（177）にかけてみて、かからないときは「ﾌﾟｯｼｭ」→「20」→「10」の順に設定を変えて再度試してください。（どの設定でもかからないときは NTT 窓口 ☎ 116 へ）

日付や時刻を設定するとき

お願い

● 本機に表示される日付・時刻は、めやすとしてご利用ください。一か月に約 60 秒ずれることがあります。日付・時刻がずれたときには、設定し直してください。

お知らせ

● 子機のディスプレイにも設定した日付・時刻を表示します。（「圏外」のときは、表示できません）

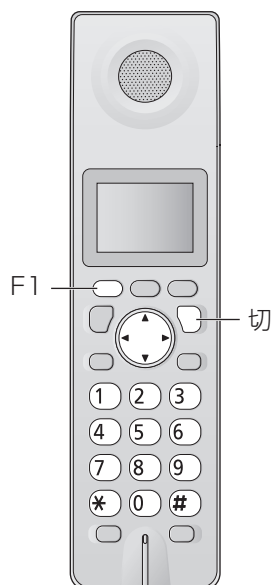
名前や電話番号の登録 （続く）

お好みで、登録しておくと便利です。

あなたの名前と電話番号を登録したいとき

- 名前（印刷用）や電話番号を登録すると、ファクスを送ったとき相手の記録紙にプリントされます。また、名前（表示用）を登録すると、通信中に相手のディスプレイに表示されます。（相手が当社製のファクスの場合のみ）
- 「184」をダイヤルして送ると（☞91 ページ）、相手にプリントや表示はされません。

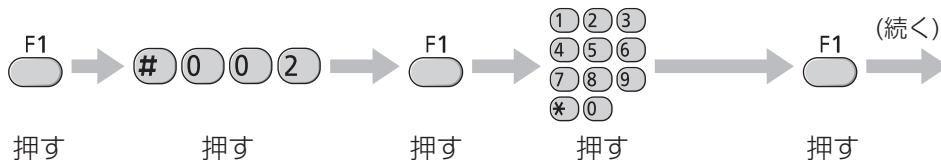
名前や電話番号の登録（続き）

子機に名前をつけたいとき

● 子機のディスプレイに名前を表示します。

恵子
10月 1日 15:45

● 内線電話をかけると受ける側の親機や子機のディスプレイに名前を表示します。
● 受ける側の子機が漢字を表示できない別売品の子機の場合、登録したフリガナを表示します。

子機の名前を登録する

F1 押す → # 0 0 2 押す → F1 押す → 名前を入力する 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 押す → F1 押す →（続く）

子機の名前
未登録

名前？
恵子

（全角 6 文字／半角 12 文字まで）

● 文字入力・漢字変換のしかたは（☞52 ページ）

（続き）→ **フリガナを確認する** 間違っていれば修正する → F1 押す → 切 押す

恵子
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｹｲｺ

（半角 8 文字まで）

● 修正のしかたは（☞52 ページ）

操作案内／読み上げダイヤル

操作案内について

操作のしかたをディスプレイと音声で案内します。

操　作	ページ	音声が流れないようにするには
ファクスを送る	58	機能 F3 → ＃⓪②① → 「なし」を選ぶ → （決定） → ストップ ● 原稿をセットしたときに自動的に始まる操作案内を、流れないようにします。 （ディスプレイの操作案内も、表示されないようにします）
コピーする	68	
電話帳に登録する	46	機能 F3 → ＃①⑥⑦ → 「なし」を選ぶ → （決定） → ストップ
短縮ダイヤルに登録する	56	
再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルで電話をかける	37	
着信メモリーで電話をかける	92	
インクフィルムを交換する	126	機能 F3 → ＃①⑦③ → 「なし」を選ぶ → （決定） → ストップ
メモリー受信したファクスを選ぶ	60	機能 F3 → ＃①⑦⑦ → 「なし」を選ぶ → （決定） → ストップ
SD メモリーカードに保存したファクスを選ぶ	84	

読み上げダイヤルについて

親機でダイヤルすると、押したボタンの番号を音声で読み上げます。
（「⋇」はスター、「＃」はシャープ、「留守（ポーズ）」はポーズと読み上げます）

■ダイヤルを読み上げないようにするには

機能 F3 → ＃①③⓪ → 「なし」を選ぶ → （決定） → ストップ

- 押したボタンの番号を読み上げようとしたときに次の番号を押すと、前の番号の読み上げを中断します。音声を聞いて番号を確かめながら、ゆっくりダイヤルしてください。
- 受話器を置いたままダイヤルしたときは、受話器を上げる前に 再生 を押すと、読み上げた番号をもう一度聞くことができます。

■操作案内／読み上げダイヤルの音量を変えるには

ファクス または コピー（操作案内が始まる） → 音声が流れている間に ▲▼ 押す。

- 上記すべての音量が変わります。
- キーロック中は、キーロック解除後に操作してください。

お知らせ

- おやすみモードのときは、音声は流れません。

「選んでケータイ」を使う

携帯電話へおトクにかけるサービスを利用するとき、登録しておくと便利です。
携帯電話に電話するとき、相手の電話番号の前に「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を付けると、その電話会社の料金で通話できます。(2008 年 2 月現在)
本機で「00XX」を登録しておけば、親機や子機で携帯電話にダイヤルするとき、自動的に「00XX」を付けることができます。

- 事業者識別番号および、通話料金、サービス内容については、固定電話会社にお問い合わせください。
- ひかり電話をご利用の場合、この機能は利用できません。詳しくは(☞ 下記「■ひかり電話をご利用の場合」)

事業者識別番号を設定する

機能 F3 → #198 → 「あり」を選ぶ → 決定

押す / 押す / 押す / 押す

選んでケータイ
あり , なし

選んでケータイ
あり , なし

- 解除するときは「なし」を選ぶ。

- 設定するとディスプレイに ▮ と表示します。

■ IP 電話使用時、上記の設定をして携帯電話にかけられなくなったとき

- IP 電話解除番号(一時的に IP 電話を使わないための番号)については、IP 電話の事業者にお問い合わせください。
- IP 電話解除番号を変更するときは　番号入力画面で 消去 F4 → 入力し直す。

■ ひかり電話をご利用の場合

NTT 東日本・NTT 西日本のひかり電話では、「00XX」の番号を付けて電話をかけることができませんので、「選んでケータイ」機能を使うと、携帯電話にかけられなくなります。その他の事業者のひかり電話をご利用の場合も、「00XX」を付けて電話をかけられない場合がありますので、ご利用の各事業者にお問い合わせください。

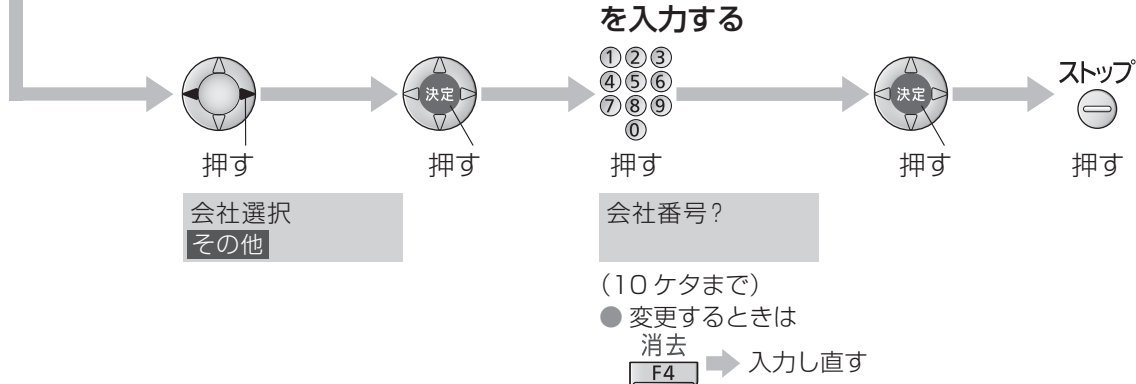
NTT 東日本 、NTT 西日本のサービスを利用するとき

会社選択で「NTT 東日本」または「NTT 西日本」を選んでください。

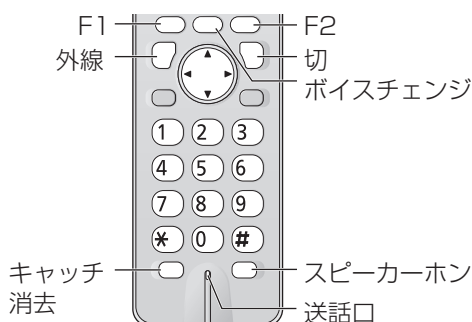
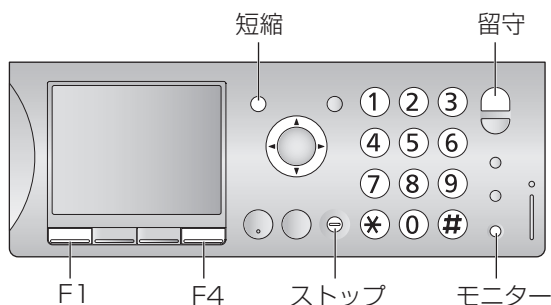
NTT 東日本のサービス提供エリア

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県及び長野県

NTT 西日本のサービス提供エリア

富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県

お知らせ

- 電話をかけるとき、自動的に「00XX」が付加されると、ディスプレイに表示された▮が約５秒間点滅します。
- 電話をかけるとき、事業者識別番号「00XX」はディスプレイに表示されません。
- 電話をかけられないとき
  - 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。（☞30 ページ）
  - 事業者識別番号を入力するとき識別番号のあとに 留守（ポーズ）を入力してお試しください。
  - 入力してもかけられないときは、固定電話や IP 電話の各事業者にお問い合わせください。
- 「090」「080」から始まる携帯電話番号のみに働きます。（「070」などには働きません）
- 通話料金は、利用した事業者から請求されます。
- 携帯電話番号の前に「1111」をダイヤルすると、一時的に事業者識別番号を付けずにかけることができます。

電話をかける／受ける

電話をかける（いろいろなかけかたは ☞ 右ページ）

親機で

1. 受話器を取り、ダイヤルする
2. 話す
3. 終わったら**受話器を戻す**

子機で

1. 充電台から**子機を取り、** 外線 **押し、ダイヤルする**
2. 話す
3. 終わったら 切 **押す**（充電台に戻す）

お知らせ

- 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 親機でダイヤルすると、番号を音声で読み上げます。**（読み上げダイヤル）**（☞33・110 ページ）
- 電話番号に 184 や 186 をつけてかけるとき（☞91 ページ）
  〈親機〉 1 8 4（または 1 8 6）→ 留守（ポーズ）→ 電話番号 → 取る
  〈子機〉 1 8 4（または 1 8 6）→ F2（ポーズ）→ 電話番号 → 外線 押す
  - かけられないときは（☞138 ページ）
- 構内交換機に接続しているとき
  〈親機〉外線発信番号 → 留守（ポーズ）→ 電話番号 → 取る
  〈子機〉外線発信番号 → F2（ポーズ）→ 電話番号 → 外線 押す
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき
  〈親機〉相手につながったあと ＊（トーン）押す
  〈子機〉相手につながったあと ＊（トーン）押す
- 表示される通話時間はめやすです。
  通話料金は相手が電話に出てからかかります。

（親機の例）

```
時間          0:01:30
 0987654321
```

電話を受ける

親機で

1. 受話器を取り、話す
2. 終わったら**受話器を戻す**

子機で

1. 充電台から取る、または 外線 **押し、話す**
2. 終わったら 切 **押す**（充電台に戻す）

- 子機は ◆ 切 F1 F2 以外のどのキーを押しても受けられます。（☞115 ページ「エニーキーアンサー」）
- 電話に出ても「ポーポー」音や無音のときは、ファクスが送られてきています。（☞61 ページ）
- 親機がプリント中は、子機では電話に出られません。

■いろいろなかけかた

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル） ● 10 件まで記憶	親機	再ダイヤル 押す → 押して **相手を選び** → **取る** ■ 再ダイヤルの履歴を消去するには （再ダイヤル）→ 相手を選び → 消去 F4 → はい F1 → ストップ
	子機	再ダイヤル 押す → 押して **相手を選び** → 外線 押す ■ 再ダイヤルの履歴を消去するには （再ダイヤル）→ 相手を選び → キャッチ 消去 → F1 → 切
チケット予約など **電話を切らずにかけ直す**（かんたん再ダイヤル）	子機のみ	**相手にダイヤルする** → つながらなかったら 再ダイヤル 押す
電話帳でかける	親機	電話帳 押す → 押して **相手を選び** → **取る** ● 登録は（☞46 ページ）
	子機	電話帳 押す → 押して **相手を選び** → 外線 押す ● 登録は（☞50 ページ）
短縮ダイヤルでかける	親機のみ	短縮 押す → 1 〜 9 押す → **取る** ● 登録は（☞56 ページ）
受話器(子機)を取らずにかける	親機	モニター 押す → ダイヤルする → **相手と話すときは、取る**（モニター使用中は、こちらの声は聞こえません） ● モニター使用中は、ディスプレイに 🔈 と表示します。
	子機	スピーカーホン 押す → ダイヤルする → **送話口に向かって話す**（約 50 cm 以内） ● 天気予報など相手の声を聞くだけの場合に周囲の音により相手の声がとぎれるとき ボイスチェンジ 2 秒以上押す（ミュート）。もう一度押すと解除。

お知らせ

● 電話帳でかける相手を選ぶときに

● フリガナの頭文字から探すには

〈親機〉（電話帳）→ 0 〜 9（フリガナ）→（選ぶ）

〈子機〉（電話帳）→ 0 〜 9（フリガナ）→（選ぶ）

● グループから探すには

〈親機〉（電話帳）→ # → 1 〜 9（グループ番号）→（選ぶ）

〈子機〉（電話帳）→ # → 1 〜 9（グループ番号）→（選ぶ）

● 電話番号の表示されていない部分を見るには（子機のみ）押す

● 再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルでかけるときは操作案内が流れます。（親機のみ）
流れないようにするには（☞33 ページ）

通話中の機能

受話音の大きさを変える	親機	音量 ▲ 押して大きく　音量 ▼ 押して小さく　● 詳しくは（☞108 ページ）
	子機	▲ 押して大きく　▼ 押して小さく（音量/変換）　● 詳しくは（☞108 ページ）
相手の声の音質を変える（ボイスセレクト）	親機	ボイスセレクト F4 押す　● 詳しくは（☞106 ページ）
	子機	F1 押す → 押して「ボイスセレクト」を選び → F1 押す → 押して声の音質を選び → F1 押す　● 詳しくは（☞106 ページ）
自分の声を低く変える（ボイスチェンジ）	子機のみ	ボイスチェンジ 押す　● 詳しくは（☞107 ページ） ● 電話がかかってきたときに使えます。
自分の声を高く変える（ファニーボイス）	子機のみ	F1 押す → 押して「ファニーボイス」を選び → F1 押す → F1 押す ● 電話がかかってきたときに使えます。　● 詳しくは（☞107 ページ）
相手に待ってもらう（保留）	親機	保留 押す（通話に戻るときは再度押す） ● 保留中は相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」（和音ではありません）が流れます。
	子機	保留 押す（通話に戻るときは再度押す） ● 4 秒ごとに「ピーッ」と鳴ります。 ● 保留中は相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」（和音ではありません）が流れます。

ファクスを受ける

親機

通話後、または「ポーポー」音や無音のとき　（ファクス）押す ➡ （受話器）戻す

● 詳しくは（☞61 ページ）

子機

通話後、または「ポーポー」音や無音のとき　F1 押す ➡ 押して「ファクス受信」を選び ➡ F1 押す ➡ F1 押す

● 詳しくは（☞61 ページ）

キャッチホンを受ける
（NTT との契約が必要）

親機

キャッチ F1 押す

■ 元の相手との通話に戻るとき　キャッチ F1 押す

■ キャッチホンでファクスが来たとき（☞ 上記「ファクスを受ける」）
● 元の相手との通話が切れます。

子機

（キャッチ）押す

■ 元の相手との通話に戻るとき　（キャッチ）押す

■ キャッチホンでファクスが来たとき（☞ 上記「ファクスを受ける」）
● 元の相手との通話が切れます。

通話を録音する
（約 12 分まで）※

● 内線電話、3 者通話、親機のモニター、子機のスピーカーホンでの通話ではできません。

※ SD メモリーカードに録音できるときは 1 件 60 分まで（☞70 ページ「SD メモリーカードを使うとき」）

親機

再生 通話録音 押す ➡ はい F1 押す

通話録音を始める前に
警告の音声を
相手に流しますか?

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。
● いいえ F4 を押すと、メッセージが流れずに録音が開始されます。

（やめるときは ストップ 押す）

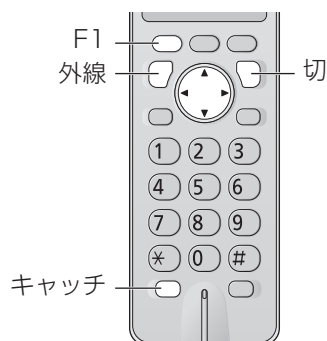
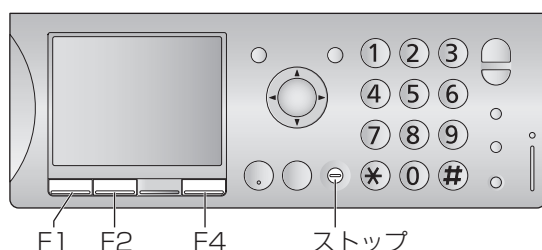
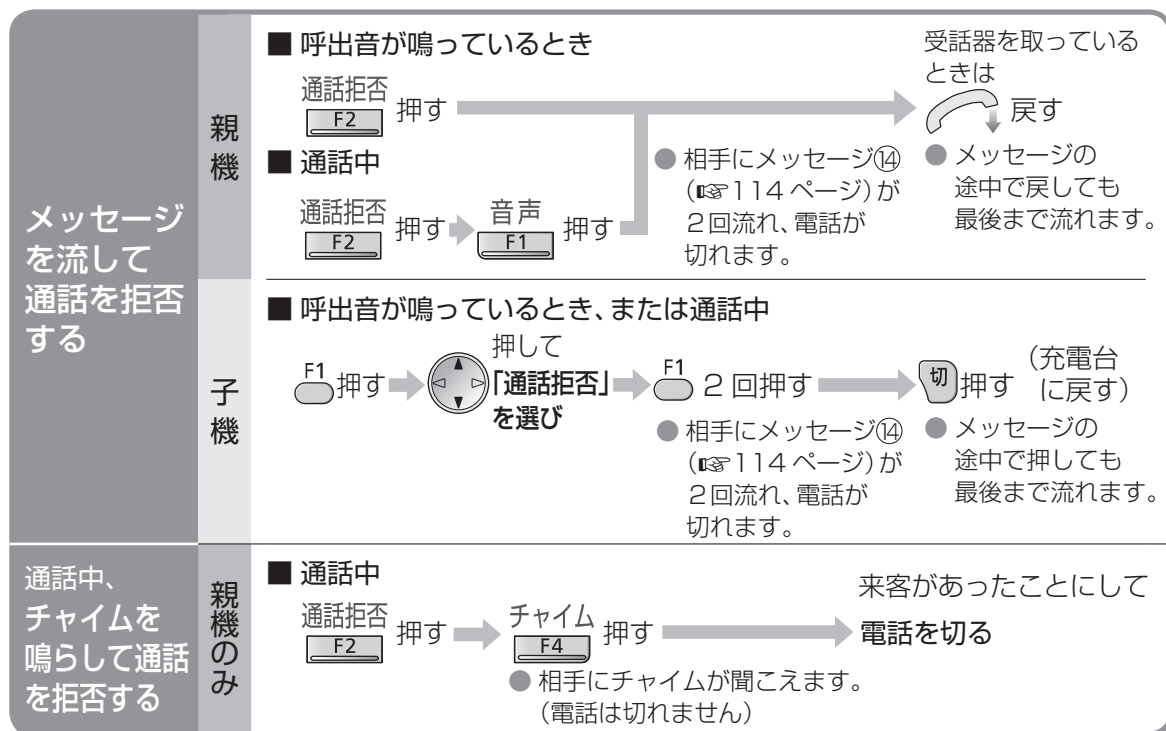
子機

F1 押す ➡ 押して「通話録音」を選び ➡ F1 押す ➡ F1 押す

（やめるときは F1 押す）

■ 録音した通話を聞くとき
通話を終了したあとで
〈親機〉 再生 押す
〈子機〉 F2 ➡ 2
● 再生していない留守番電話の用件も同時に再生されます。（再生中の操作は☞71 ページ「■ 用件を再生中に…」）
● 録音時間について（☞131 ページ）

■ SD メモリーカードを入れているとき
SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

迷惑な電話をお断りする （通話拒否）

- 呼出音が鳴っているときや通話中に通話拒否の操作をすると、相手に通話を拒否するメッセージを流し、電話が切れます。通話中はチャイムを鳴らして、来客があったようにすることもできます。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、通話拒否したあと、今後、電話を受けないようにすることができます。（☞ 右ページ）

■ メッセージを中止し、電話に出るには

〈親機〉
- 呼出音が鳴っているときに通話拒否の操作をしたときは、メッセージ中に 取る
（メッセージ中に ストップ を押すと、メッセージを中止し電話が切れます）
- 通話中に通話拒否の操作をしたときは、受話器を上げた状態で、メッセージ中に ストップ 押す
（受話器を置いた状態で、メッセージ中に ストップ を押すと、メッセージを中止し電話が切れます）

〈子機〉メッセージ中に 外線 押す

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（契約が必要）

通話を拒否する操作をすると

相手にメッセージが 2 回流れ、電話が切れます。※
チャイムのときは、電話は切れずに相手にチャイムが聞こえます。

※相手に流れるメッセージは下記のように自動的に切り替わります。
- 呼出音が鳴っているときに通話拒否をしたとき
  - 電話番号を通知してきた相手には…メッセージ⑭（☞114 ページ）
  - 非通知の相手には……メッセージ⑩（☞114 ページ）
  - 公衆電話の相手には…メッセージ⑪（☞114 ページ）
  - 表示圏外の相手には…メッセージ⑫（☞114 ページ）
- 通話中に通話拒否をしたとき
  メッセージ⑭（☞114 ページ）

〈親機〉 迷惑設定しますか？
または
拒否設定しますか？

〈子機〉 迷惑設定 しますか？
または
拒否設定 しますか？

通話拒否した電話を、次回から受けないようにすることができます。

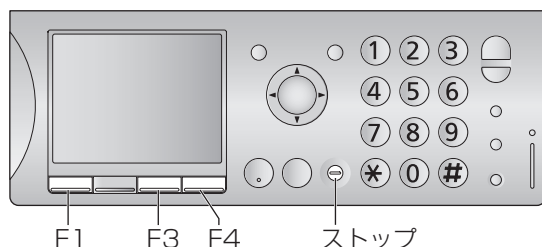
〈親機〉上記ディスプレイを表示中に はい F1 押す 〈子機〉上記ディスプレイを表示中に F1 押す

- 電話番号を通知してきたとき…相手が「迷惑電話着信拒否」に設定されます（☞95 ページ）
- 非通知のとき………「非通知着信拒否／留守応答」が「受けない」に設定されます（☞94 ページ）
- 公衆電話のとき……「公衆電話着信拒否／留守応答」が「受けない」に設定されます（☞94 ページ）
- 表示圏外のとき……「表示圏外着信拒否／留守応答」が「受けない」に設定されます（☞94 ページ）

- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入ると、上記機能は働きません。

お知らせ

- メッセージ中は、スピーカーから通話拒否メッセージと相手の声を聞くことができます。
  音量を変えるには（☞108 ページ）
- 電話をかけたときは使えません。
- キャッチホンを受けたときは（親機は キャッチ F1、子機は (ｷｬｯﾁ)）、通話拒否の機能は働きません。

相手の声を確認して電話に出る （あんしん応答）

親機の呼出音が鳴っているときに、相手に名前を尋ねるメッセージを流して相手の声を確認したあと、電話に出たり、電話を切ったりすることができます。

あんしん応答を使う　親機のみ

あんしん応答 F3 押す → **スピーカーから相手の声を聞く**

あんしん応答中
[F1]= おことわり
[F4]= くりかえし
切るには [ストップ] 押す

- 名前を尋ねるメッセージ⑮（☞114 ページ）が相手に流れます。

■ 電話に出るとき

→ **取る**

■ おことわりのメッセージを流して電話を切るとき

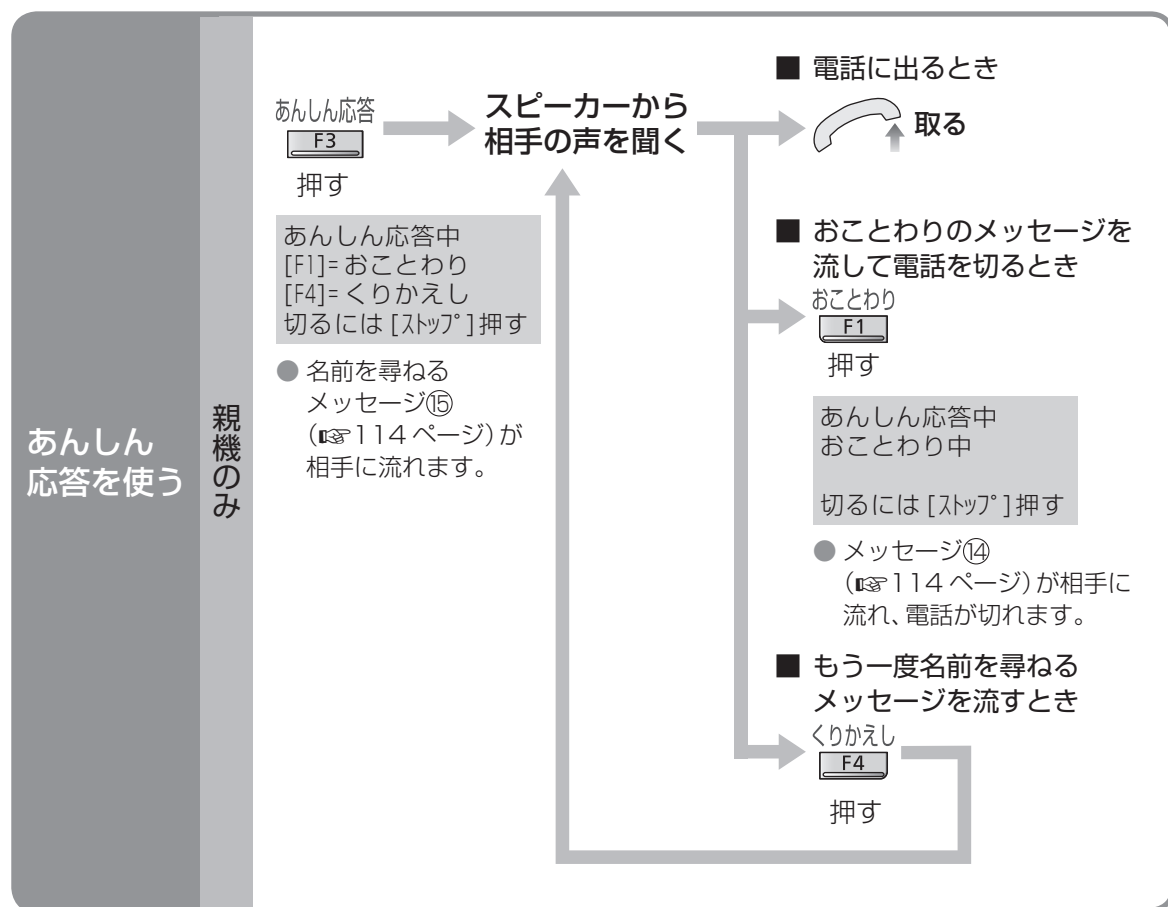
→ おことわり F1 押す

あんしん応答中
おことわり中

切るには [ストップ] 押す

- メッセージ⑭（☞114 ページ）が相手に流れ、電話が切れます。

■ もう一度名前を尋ねるメッセージを流すとき

→ くりかえし F4 押す →（スピーカーから相手の声を聞くへ戻る）

■ メッセージ中やスピーカーから相手の声を聞いているときに電話を切るには

ストップ 押す

お知らせ

- あんしん応答中は子機の操作はできません。
- メッセージ中は、スピーカーからあんしん応答メッセージと相手の声を聞くことができます。
  音量を変えるには（☞108 ページ）
- あんしん応答 F3 を押したあと、約 40 秒間操作をしないと、電話が切れます。
- 内線電話中・コピー中などは、あんしん応答は使えません。

内線電話をかける／受ける

親機から子機へ

親機 取り、内線 押す

■ 子機が 2 台以上または ドアホン接続時
内線 ➡ ① ～ ⑥（内線番号）

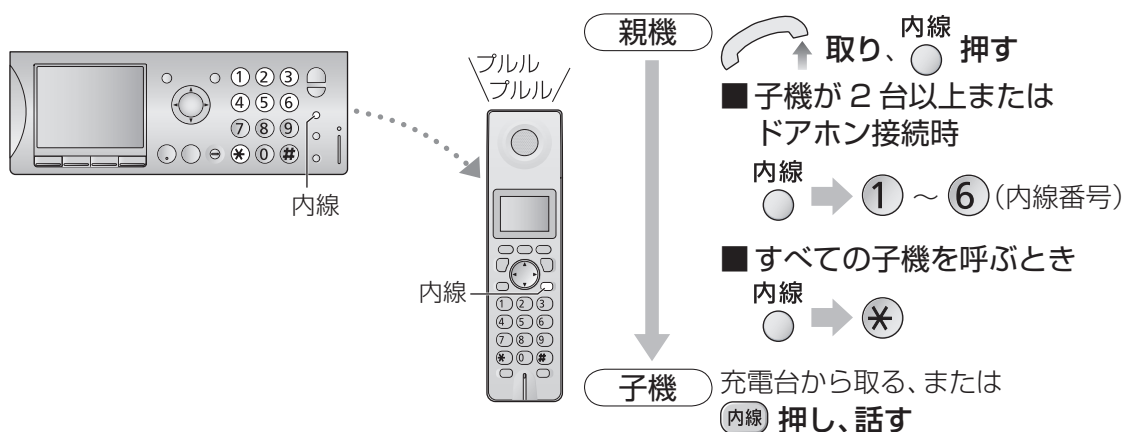
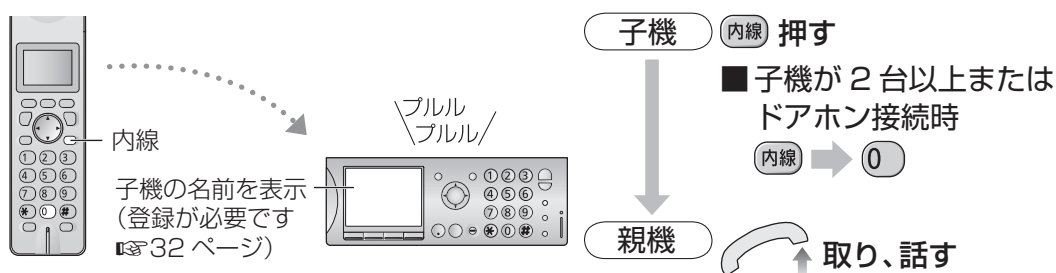
■ すべての子機を呼ぶとき
内線 ➡ ⊛

子機 充電台から取る、または 内線 **押し、話す**

子機から親機へ

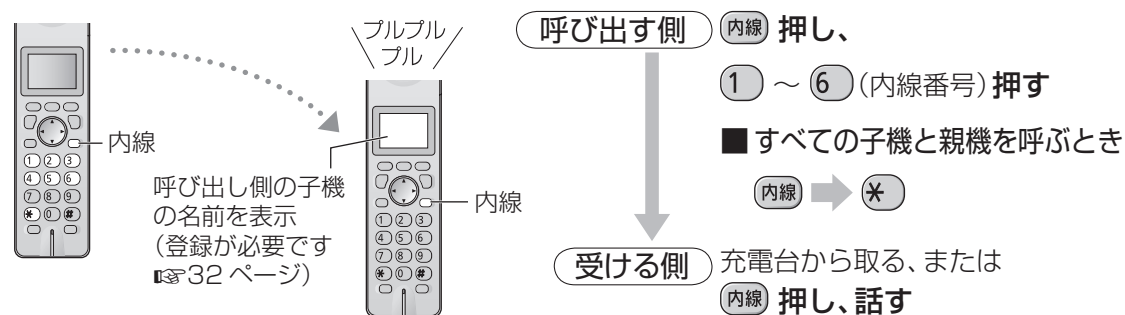
子機 内線 **押す**

■ 子機が 2 台以上または ドアホン接続時
内線 ➡ 0

親機 **取り、話す**

子機から別の子機へ（子機が 2 台以上のとき）

呼び出す側 内線 **押し、**
1 ～ 6（内線番号）**押す**

■ すべての子機と親機を呼ぶとき
内線 ➡ ⊛

受ける側 充電台から取る、または 内線 **押し、話す**

■ 内線電話を切るには

〈親機〉 戻す

〈子機〉 切 押す

■ 内線電話中に電話がかかってきたら

呼出音（ベル 1☞109 ページ）が聞こえます。
〈親機〉受話器を戻してから取る。（外線につながります）
〈子機〉 切 ➡ 外線 （外線につながります）

■「内線呼出」が「音声」のときは（☞109 ページ）

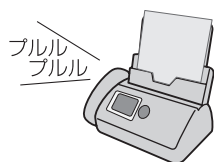
〈呼び出す側〉内線電話をかけて呼出音が 2 回聞こえたあと、受話器（または子機）を使って相手に呼びかけてください。
〈 受ける側 〉内線電話の呼出音が 1 回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。受話器を取って（子機は充電台から取る、または 内線 押して）話してください。

お知らせ

● 内線電話では子機のスピーカーホンは使えません。

電話をまわす／３者通話にする

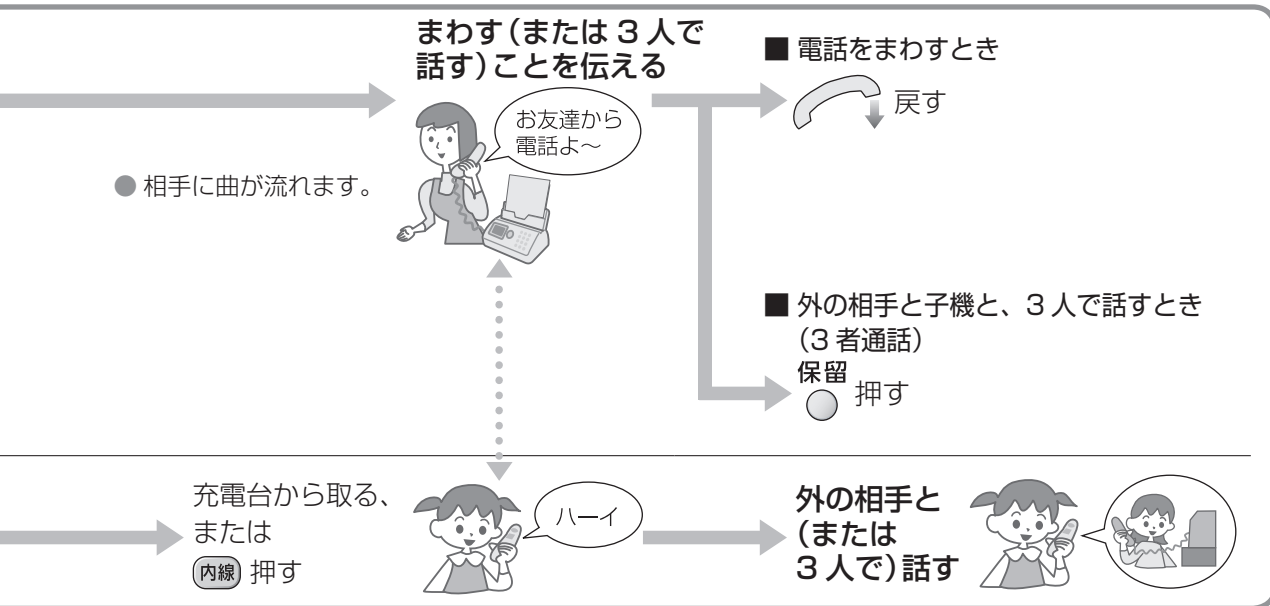
■ まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

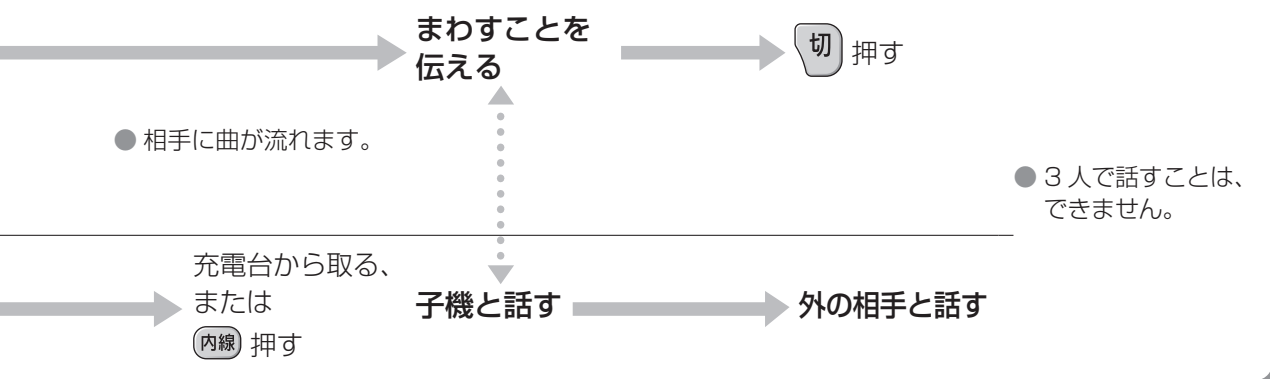
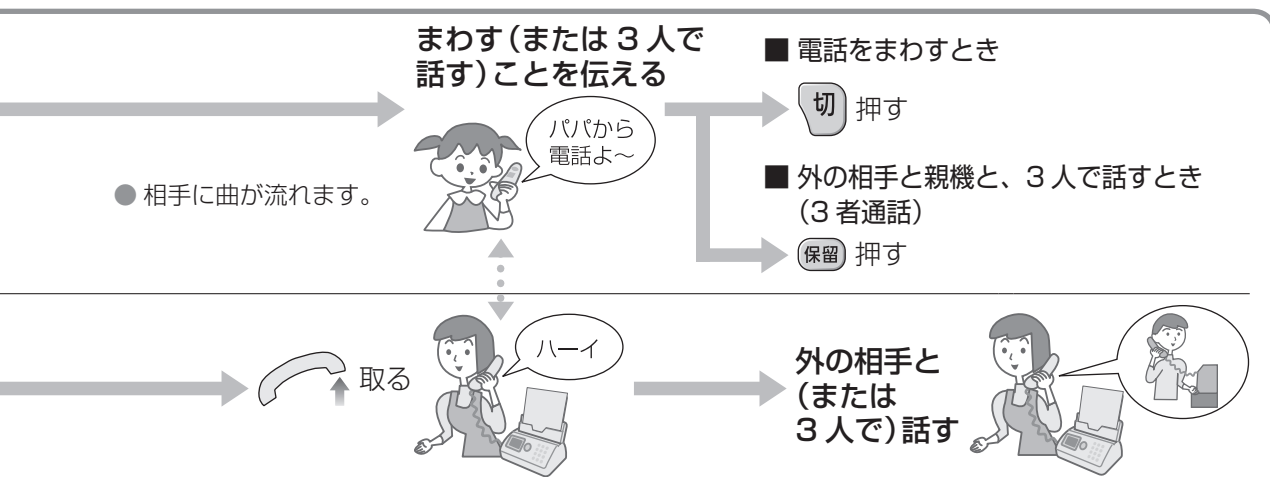
内線 押す（通話に戻ります）

外線
切
保留
内線

■ まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

外線 押す（通話に戻ります）

お知らせ

- ボイスチェンジ、ファニーボイス、ミュートを使っているときは、電話をまわす操作をすると解除されます。
- 「内線呼出」が「音声」のときは、（☞43ページ、設定は☞109ページ）

■まわす相手が近くにいるとき

〈親機〉保留 ➡ 戻し、まわしたい相手に声をかける ➡〈子機〉外線 押す

■まわす相手が近くにいるとき

〈子機〉保留 ➡ まわしたい相手に声をかける ➡〈親機〉 取る または〈まわす相手の子機〉外線 押す

電話帳に登録する 親機

- 電話帳で電話をかけるには（☞37 ページ）
- 電話帳でファクスを送るには（☞59 ページ）
- 登録済みの相手先を、子機へ転送するには（☞54 ページ）
- SD メモリーカードを使って電話帳の保存・読み込みをするには（☞88 ページ）

親機に登録する（150 件まで）

電話帳を開く

押す　押す

電話帳空き　146件
登録は［登録］押す
検索は［▼,▲］押す

登録できる残り件数

- 操作案内が流れます。

名前を入力する

押す　押す

名前？　［かな］
鈴木▮

（全角 10 文字／半角 20 文字 まで）

- 文字入力・漢字変換のしかたは（☞48 ページ）

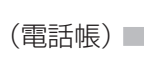
お知らせ

- 184 や 186 をつけて電話番号を入力するとき（☞91 ページ）
  ①⑧④（または ①⑧⑥）の
  あとに 留守（ポーズ）を入れる
  （ポーズを入れないと誤発信することがあります。
  かけられないときは ☞138 ページ）
- 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。（修正・消去できます）

■途中でやめるとき ストップ ⊖ 押す

■操作案内が流れないようにするには

（☞33 ページ）

■登録を確認するには

（電話帳）➡ （順に表示）➡

- ◇ を押すと、次のフリガナ順に表示されます。
  数字（小さい順）→アルファベット（A ～ Z）→カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
- よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字をつけて登録すると（例：「001 ﾅｶﾑﾗ」「002 ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

1 ～ 9 のグループ番号をつけて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり（☞37 ページ）、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えることができます。（☞97 ページ）

（続けて登録するとき）

フリガナを確認する

間違っていれば修正する → 決定 押す

フリガ゛ナ?	［カナ］
スズ゛キ	

（半角 12 文字 まで）

- 修正のしかたは（☞48 ページ）

電話番号を市外局番から入力する

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨＊⓪＃ 押す → 決定 押す

電話番号？
0987654

（24 ケタまで）

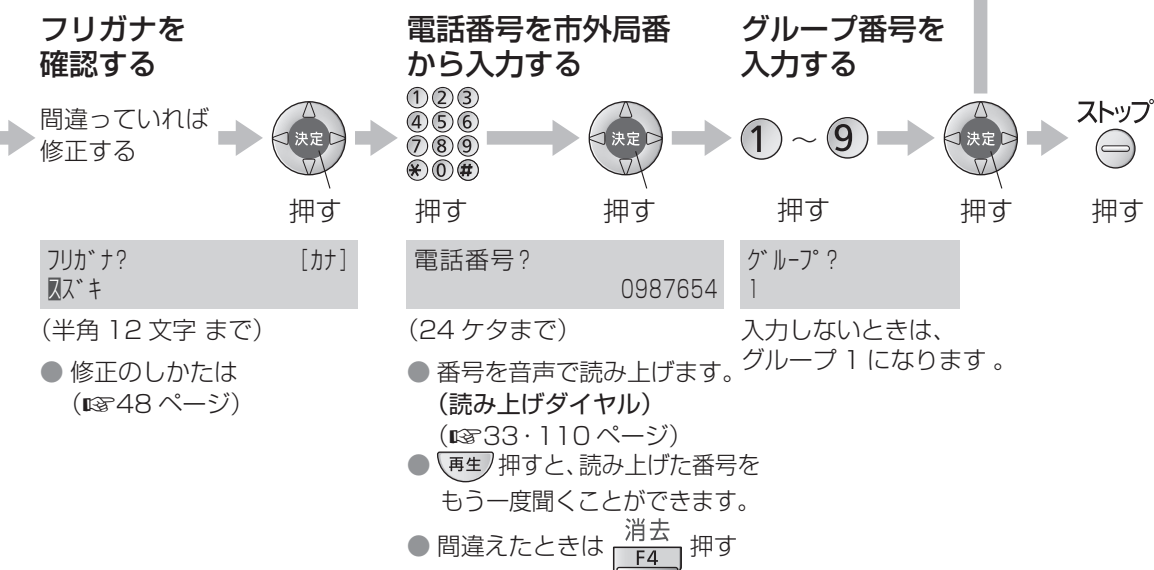
- 番号を音声で読み上げます。**（読み上げダイヤル）**（☞33・110 ページ）
- 再生 押すと、読み上げた番号をもう一度聞くことができます。
- 間違えたときは 消去 F4 押す

グループ番号を入力する

① ～ ⑨ 押す → 決定 押す → ストップ 押す

グ゛ループ゜？
1

入力しないときは、グループ 1 になります 。

電話帳に登録する（親機）

■再ダイヤルから登録するには

■修正するには〔※修正のしかたは（☞48 ページ）〕

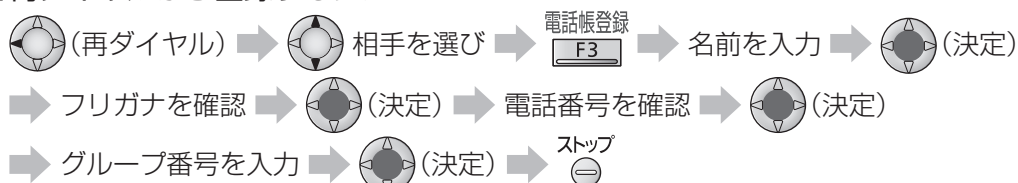
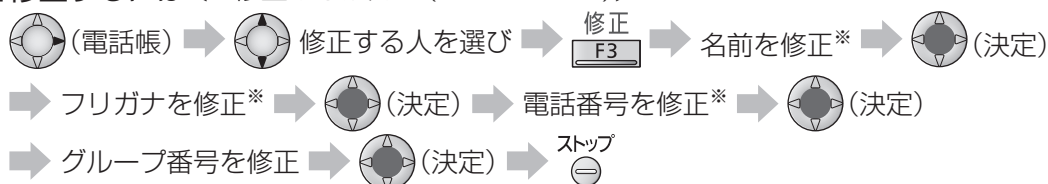
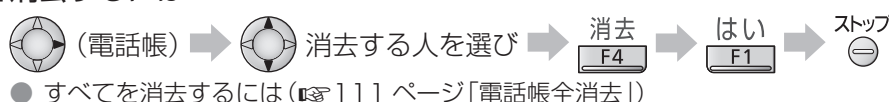
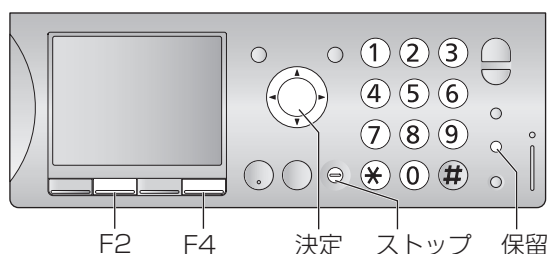
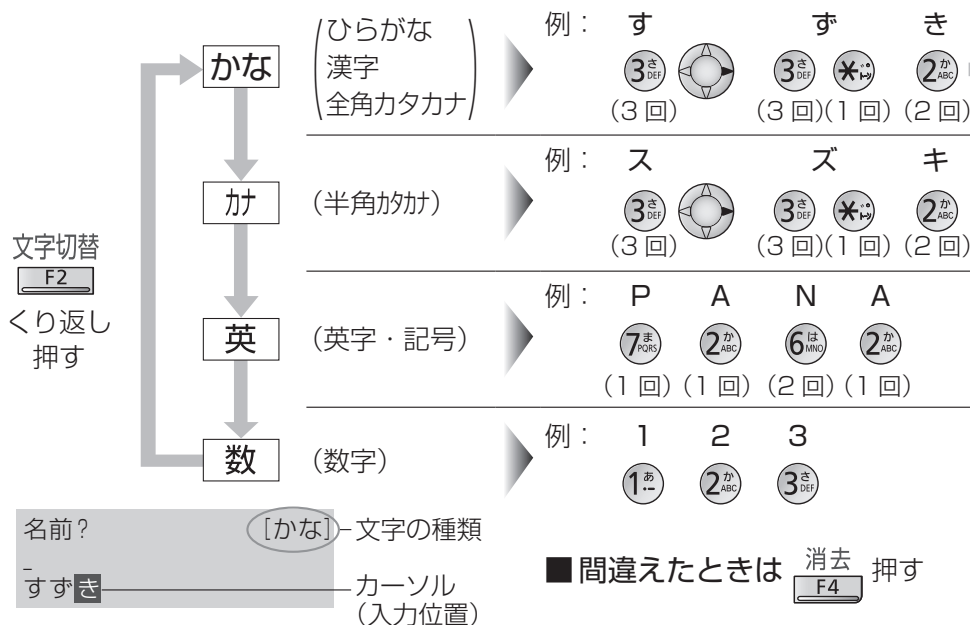
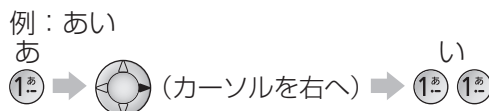
→ グループ番号を修正 → （決定） → ストップ

■消去するには

（電話帳） → 消去する人を選び → 消去 F4 → はい F1 → ストップ

- すべてを消去するには（☞111 ページ「電話帳全消去」）

■登録内容をプリントするには

機能 F3 → ＃⓪④① → （決定） → 終わったら ストップ

文字入力のしかた 親機

● あなたの名前(☞31 ページ)や電話帳(☞46 ページ)を登録するときなどに使います。

こんなときは

■同じボタンの文字を続けて入力するには

例:あい
あ (カーソルを右へ) い

■カーソルを移動するには　押す

■途中で入力をやめるには　ストップ 押す

挿入・修正・消去するには

■挿入するには　挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■修正するには　修正する文字にカーソルを移動し、消去 F4 押して消し、入力し直す。

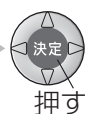
■消去するには　消去する文字にカーソルを移動し、消去 F4 押す。

■すべて消去するには　文字の先頭にカーソルを移動し、消去 F4 を約 2 秒以上押す。

■ ひらがなのとき

押す

名前？	［かな］
すずき	

- 漢字に変換する前は 6 文字まで

名前？	［かな］
すずき	

- 決定された文字は上段へ移動します。

■ 漢字・全角カタカナに変換するとき

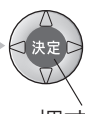
変換

くり返し押して選ぶ

名前？	［かな］
鈴木	

変換中は反転表示

決定

押す

名前？	［かな］
鈴木	

- 決定された文字は上段へ移動します。

■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. 消去 F4 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。
2. 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、押す。

名前？	［かな］
ただのりこ	

- 「ただ」の部分だけが変換されます。
- **希望の漢字に変換できないとき**
  読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、押す。

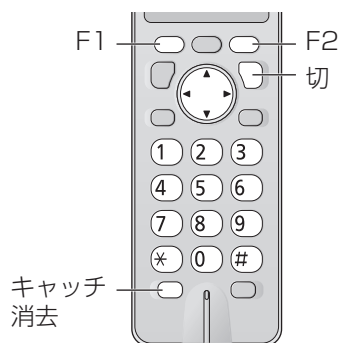
お知らせ

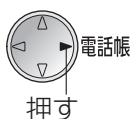
- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
- 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表

ボタン＼表示	かな	カナ	英	数
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ －（ハイフン） & $ ￥ % + = ~ ^	1
2	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0	わ を ん ー（長音） ！ ？ （ ）	ワ ヲ ン ー（長音） ！ ？ （ ）	! ? / －（ハイフン） ＊ # , ; : ｜ · ’ ” （ ） ［ ］ ｛ ｝ 〈 〉 「 」	0
＊	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	、 。	
保留	スペース（1 文字分空ける）			

- 一覧表の文字とディスプレイの文字は形が異なることがあります。
- 文字数には、スペースも含まれます。

電話帳に登録する　子機

● 電話帳で電話をかけるには（☞37 ページ）
● 登録済みの相手先を、親機または別の子機へ転送するには（☞54 ページ）

子機に登録する（150 件まで）

お知らせ

● 184 や 186 をつけて電話番号を入力するとき（☞91 ページ）
1 8 4（または 1 8 6）のあとに F2（ポーズ）を入れる
（ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは ☞138 ページ）
● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。（修正・消去できます）

■ 途中でやめるとき　切　押す

■ 登録を確認するには

● を押すと、次のフリガナ順に表示されます。
数字（小さい順）→アルファベット（A ～ Z）→カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
● よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字をつけて登録すると（例：「001 ﾅｶﾑﾗ」「002 ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

1～9のグループ番号をつけて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり(☞37ページ)、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えることができます。(☞97ページ)

■再ダイヤルから登録するには

(再ダイヤル) ➡ 相手を選び ➡ F1 ➡ 名前を入力 ➡ F1 ➡ フリガナを確認 ➡ F1 ➡ 電話番号を確認 ➡ F1 ➡ グループ番号を入力 ➡ F1 ➡ 切

■修正するには〔※修正のしかたは(☞52ページ)〕

(電話帳) ➡ 修正する人を選び ➡ F1 ➡ 名前を修正※ ➡ F1 ➡ フリガナを修正※ ➡ F1 ➡ 電話番号を修正※ ➡ F1 ➡ グループ番号を修正 ➡ F1 ➡ 切

■消去するには

(電話帳) ➡ 消去する人を選び ➡ キャッチ/消去 ➡ F1 ➡ 切

● すべてを消去するには(☞115ページ「電話帳全消去」)

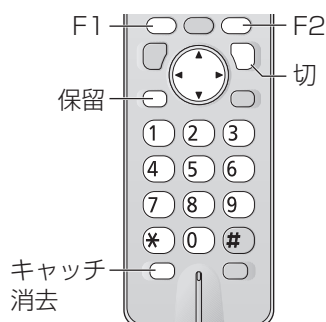
■登録内容をプリントするには(親機と子機で操作する)

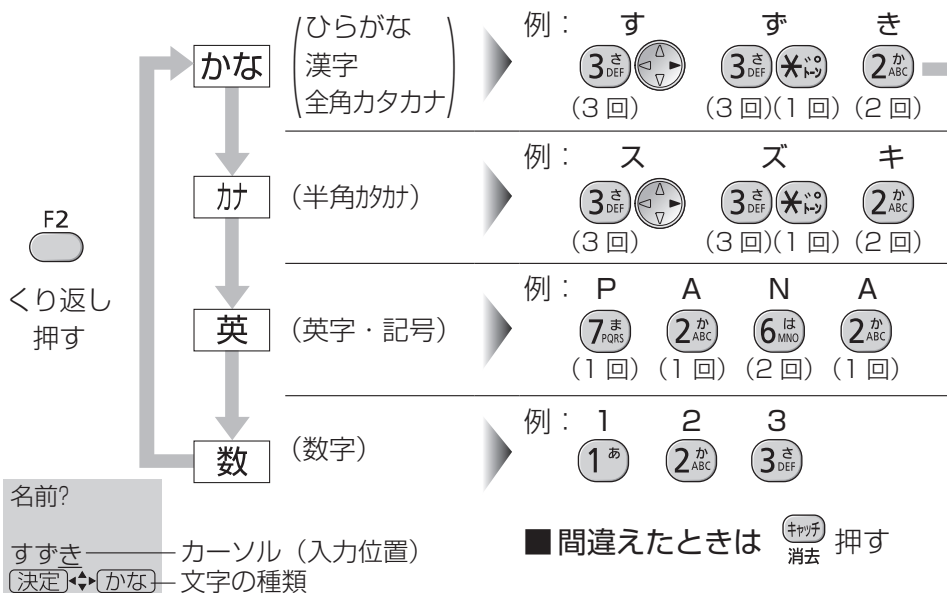
〈親機〉 機能/F3 ➡ #041 ➡ 「子機」を選び ➡ (決定)

➡〈子機〉☞54ページ「子機の電話帳を親機または別の子機へ転送する」の「全件を一斉に」の操作

➡〈親機〉プリントが終わったら、ストップ

● この操作をしても親機の電話帳には登録されません。

文字入力のしかた 子機

● 子機の名前(☞32 ページ)や電話帳(☞50 ページ)を登録するときなどに使います。

■間違えたときは キャッチ/消去 押す

こんなときは

■同じボタンの文字を続けて入力するには

例：あい
あ 1 ➡ (カーソルを右へ) ➡ い 1 1

■カーソルを移動するには 押す

■途中で入力をやめるには 切 押す

挿入・修正・消去するには

■挿入するには　挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■修正するには　修正する文字にカーソルを移動し、キャッチ/消去 押して消し、入力し直す。

■消去するには　消去する文字にカーソルを移動し、キャッチ/消去 押す。

■すべて消去するには　文字の先頭にカーソルを移動し、キャッチ/消去 を約 2 秒以上押す。

■ひらがなのとき

■漢字・全角カタカナに変換するとき

くり返し押して選ぶ

名前?
鈴木

変換中は反転表示

鈴木
_

● 決定された文字は上段へ移動します。

■変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. キャッチ 消去 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。
2. 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、押す。

名前?
ただのりこ

● 「ただ」の部分だけが変換されます。

● **希望の漢字に変換できないとき**
読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、押す。

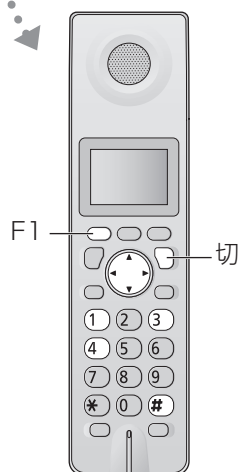
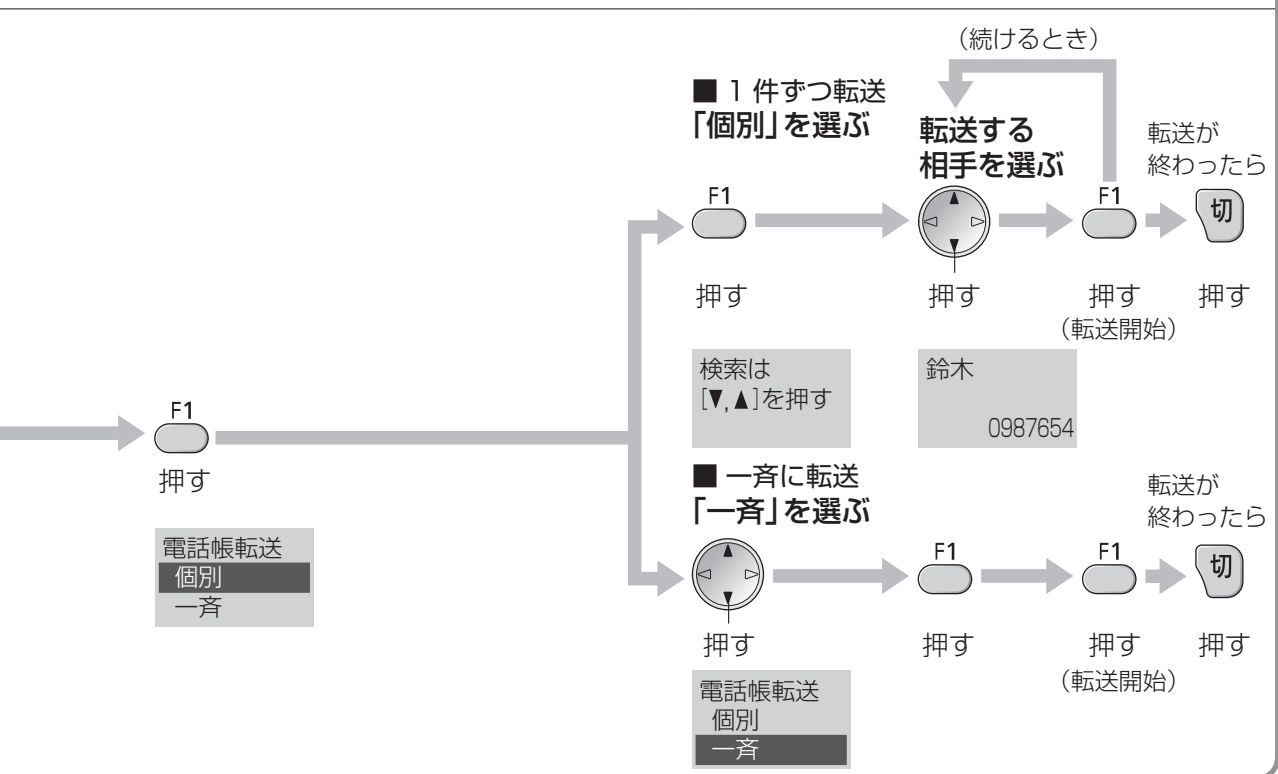
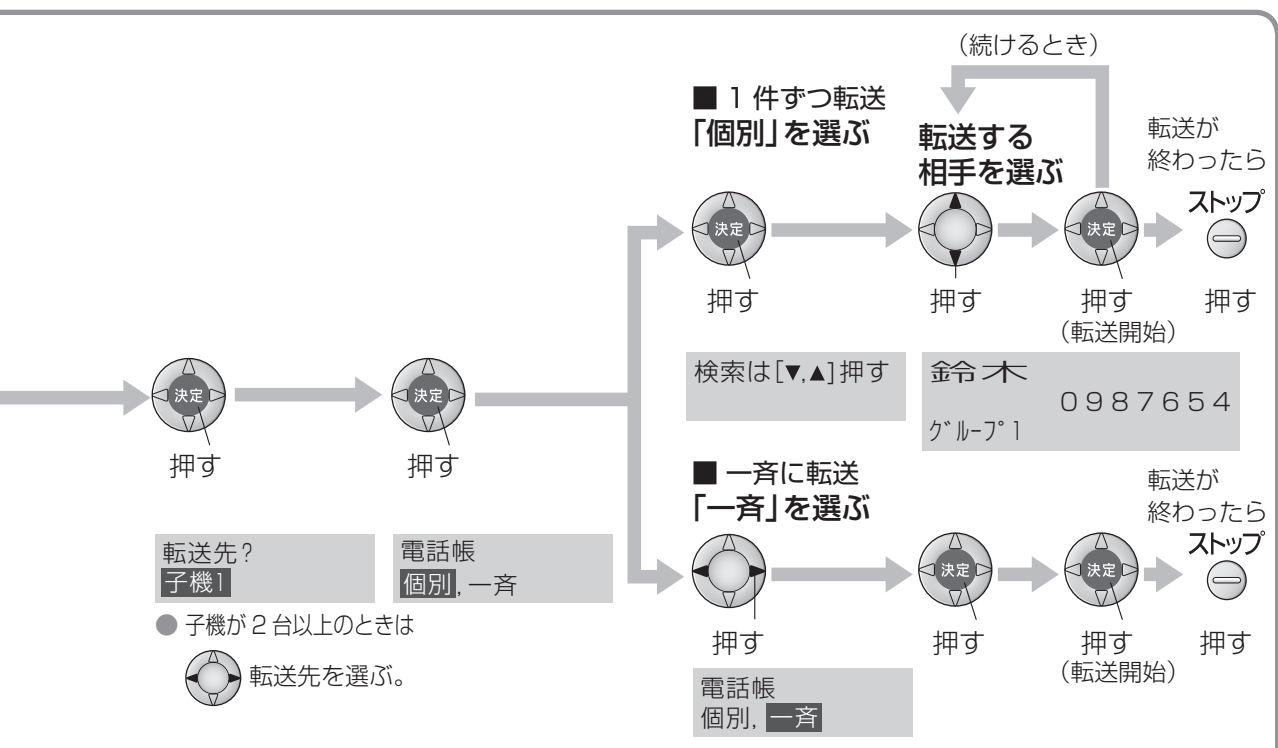
お知らせ

● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表

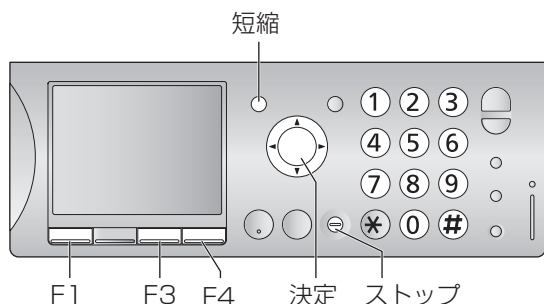
ボタン＼表示	かな	カナ	英	数
1 あ	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ −（ハイフン） & $ ¥ % + = ˜ ^	1
2 か ABC	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3 さ DEF	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4 た GHI	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5 な JKL	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6 は MNO	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7 ま PQRS	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8 や TUV	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9 ら WXYZ	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0 わ をん	わ を ん ー（長音） ！ ？ （ ）	ワ ヲ ン ー（長音） ！ ？ （ ）	！ ？ ／ −（ハイフン） ＊ ＃ ， ； ： ｜ · ’ ” （ ） ［ ］ ｛ ｝ 〈 〉 「 」	0
＊ ﾞﾟ トーン	ﾞ（濁点） ﾟ（半濁点） 、 。	ﾞ（濁点） ﾟ（半濁点） 、 。	、 。	
保留	スペース（１文字分空ける）			

● 一覧表の文字とディスプレイの文字は形が異なることがあります。
● 文字数には、スペースも含まれます。

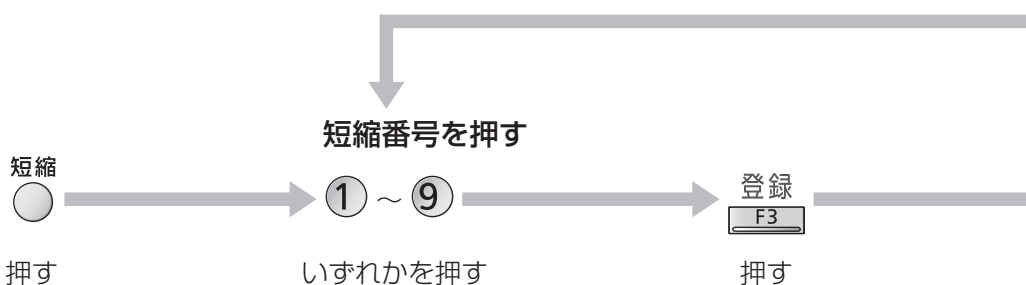
電話帳を転送する

F3
決定
ストップ
F1
切
F1
切
親機の
電話帳を
子機へ
転送する
1件ずつ
全件を一斉に
機能
F3
押す
#143
押す
電話帳転送
子機の
電話帳を
親機
または
別の
子機へ
(子機が２台以上のとき)
転送する
F1
押す
#143
押す
転送先=親機
選択は
[▼,▲]を押す
● 子機が２台以上のときは
転送先を選ぶ。

お知らせ

- 転送先に同じ内容があるときは、追加登録されません。（名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます）
- 全件を一斉に転送したとき ➡ を押して表示される順に転送されます。（多いと時間がかかります）
  ➡ 空き件数がなくなると終了します。
- 転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

短縮ダイヤルに登録する

親機の電話帳に登録している相手を、短縮ダイヤルに登録できます。

- 短縮ダイヤルで電話をかけるには（☞37 ページ）
- 短縮ダイヤルでファクスを送るには（☞59 ページ）

短縮ダイヤルを登録する（9 件まで）

短縮 押す

- 操作案内が流れます。

短縮番号を押す

①～⑨ いずれかを押す

1 を押したときの例

短縮 1 未登録

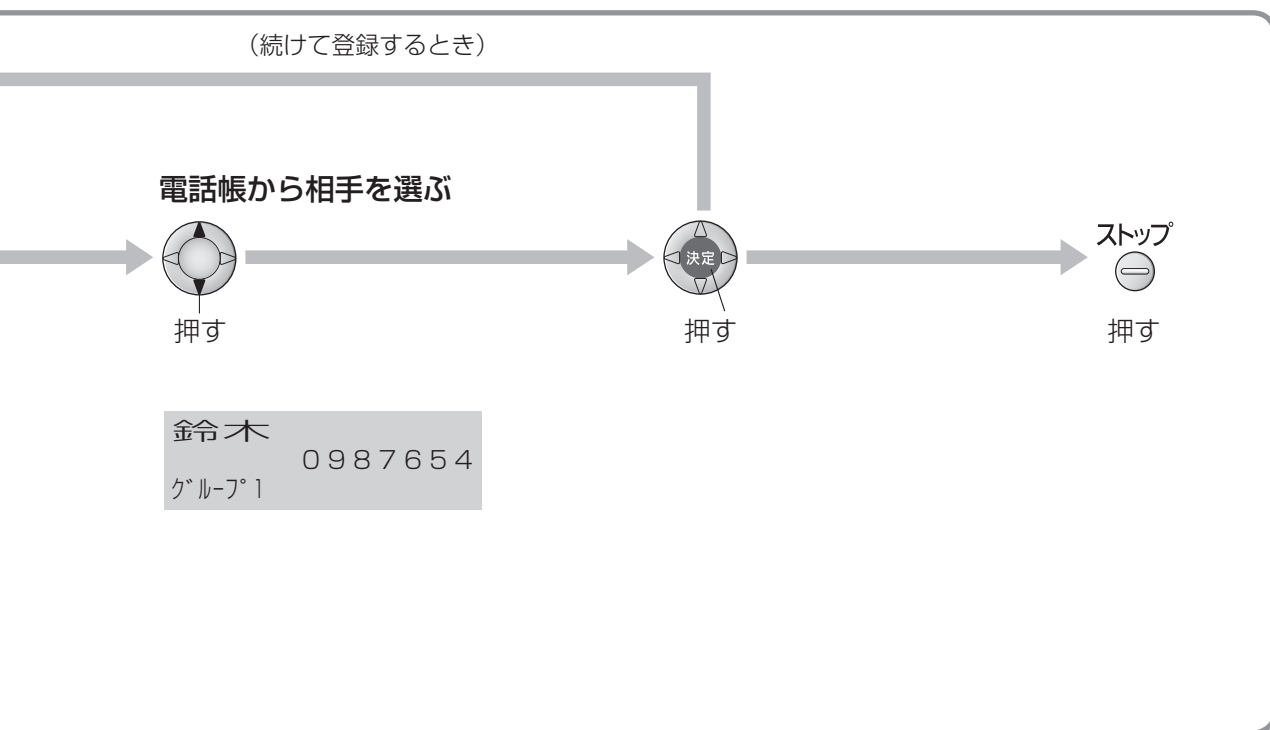
- すでに登録されているときは、別の短縮番号を押す。
- ◎を押しても選べます。

登録 F3 押す

お知らせ

- 名前や電話番号を修正するには、電話帳の内容を修正してください。（☞47 ページ）
  電話帳を修正・消去すると、短縮ダイヤルも修正・消去されます。
- SD メモリーカードに保存されている電話帳を「上書読込」で読み込むと、短縮ダイヤルも消去されます。（☞88 ページ「SD メモリーカードの電話帳を親機に読み込む」）
- 短縮ダイヤルを消去しても、電話帳は消去されません。
- 短縮ダイヤルを変更するときは、一度短縮ダイヤルを消去して、再度登録してください。

■途中でやめるとき ストップ ⊖ 押す

■操作案内が流れないようにするには
（☞33 ページ）

■消去するには

短縮 ➡ ①～⑨（短縮番号）➡ 消去 F4 ➡ はい F1 ➡ ストップ

■登録内容をプリントするには

機能 F3 ➡ #039 ➡ （決定）➡ 終わったら ストップ

ファクスを送る

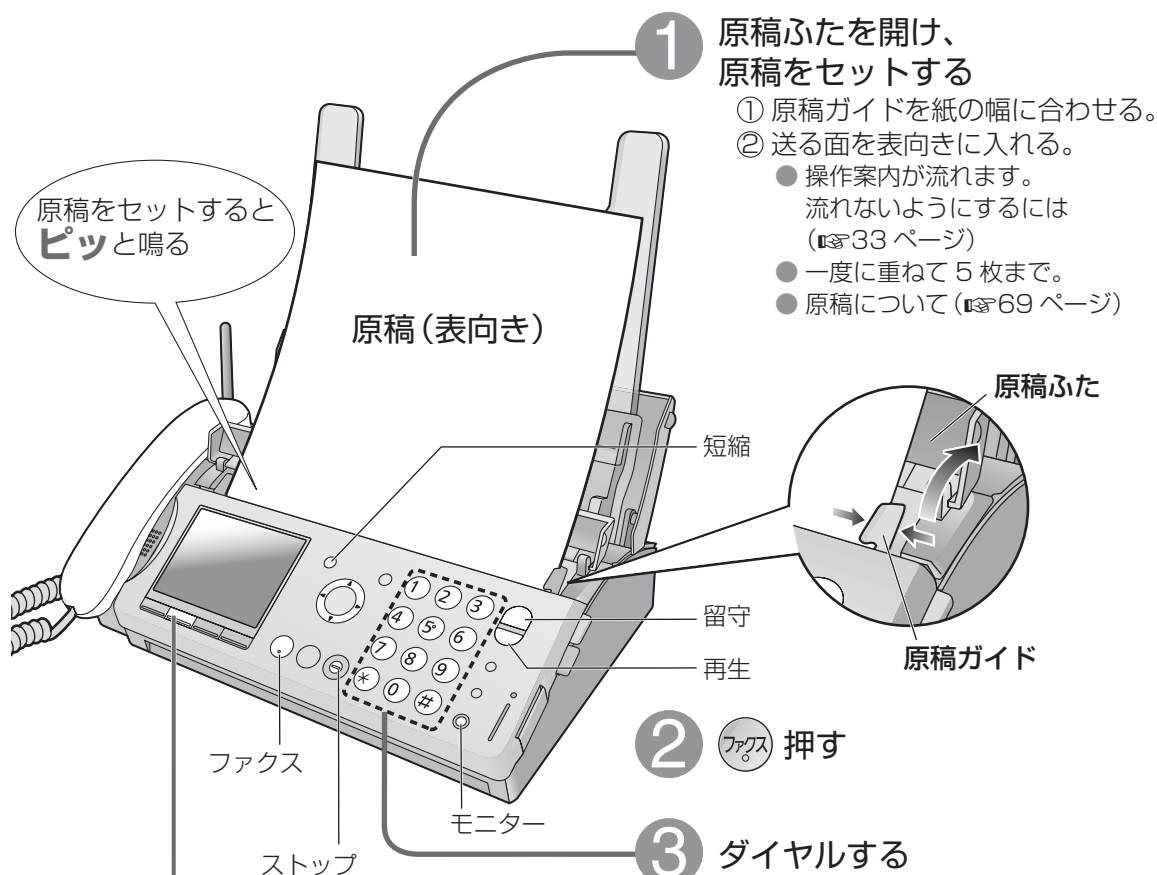
1 原稿ふたを開け、原稿をセットする

① 原稿ガイドを紙の幅に合わせる。
② 送る面を表向きに入れる。

- 操作案内が流れます。
  流れないようにするには
  （☞33 ページ）
- 一度に重ねて 5 枚まで。
- 原稿について（☞69 ページ）

2 ファクス 押す

3 ダイヤルする

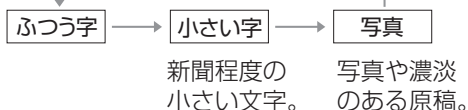
- 番号を音声で読み上げます。
  （読み上げダイヤル）
  （☞33・110 ページ）
- 再生 押すと、読み上げた番号をもう一度聞くことができます。

4 ファクス 押す

写真や小さい文字の原稿を送るとき

原稿をセットしたあと

画質 F2 押して**画質を選ぶ**

ふつう字 → 小さい字 → 写真

小さい字：新聞程度の小さい文字。
写真：写真や濃淡のある原稿。

- 「小さい字」や「写真」では、「ふつう字」に比べて通信時間が長くかかります。

■送るのをやめるには ストップ 押す（原稿排出）

（原稿が残っているときは、再度押す）

■送れなかったときは ストップ 押す（原稿排出）

■操作案内を聞かずにファクスを送るには

「自動操作案内」を「なし」にする
（☞33・110 ページ）
（上記手順 2 の操作は不要になります）

お知らせ

- 原稿をセットする前に ファクス を押すと、操作案内が始まります。（止めるには ストップ 押す）
- 原稿をうまく引き込まないときは、記録紙スタンドを立ててください。（☞24 ページ）

■いろいろな送りかた

同じ相手にもう一度送る（再ダイヤル）	**原稿をセットし** ➡ 再ダイヤル（◀）押す ➡ 押して**相手を選び** ➡ ファクス 押す
電話帳で送る	**原稿をセットし** ➡ （▶）電話帳 押す ➡ 押して**相手を選び** ➡ ファクス 押す
短縮ダイヤルで送る	**原稿をセットし** ➡ 短縮 押す ➡ ①～⑨ 押す（短縮番号） ➡ ファクス 押す
相手と話してから送る	**原稿をセットし** ➡ 取って**ダイヤルし、相手と話す** ➡ 相手にファクスを送ることを伝え**相手に**ファクスボタン**や**スタートボタン**などファクス受信のボタンを押してもらう** ➡ 「ピーヒョロロ」が聞こえたら ファクス 押し、 **戻す**
海外へ送る	**原稿をセットし** ➡ モニター 押し、**ダイヤルする** ➡ 「ピーヒョロロ」が聞こえたら ファクス 押す ■「通信ｴﾗｰ U40」が表示されて送れないとき 海外送信モードを「1 回」に設定して送る。（☞111 ページ） ● 送信時間が通常の約 2 倍かかります。 ● 送信後、海外送信モードは自動的に解除（設定：なし）されます。

お願い

● 間違った相手にファクスを送らないために、相手の電話番号をよく確かめてから送信してください。

お知らせ

● 電話帳でかける相手を選ぶときに
- フリガナの頭文字から探すには （電話帳）➡ ⓪～⑨（フリガナ）➡ （選ぶ）
- グループから探すには （電話帳）➡ ＃ ➡ ①～⑨（グループ番号）➡ （選ぶ）

● 送信結果を音声でお知らせします。お知らせが必要ないときは（☞110 ページ「ファクス親切案内」）

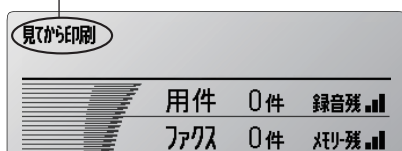
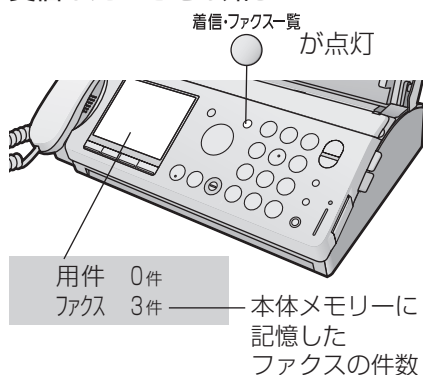
● 構内交換機に接続しているとき　外線発信番号 ➡ 留守（ポーズ）➡ 電話番号をダイヤルする

● 相手が話し中など、応答がなかったときは、自動的に再ダイヤルします。（1 分間隔、3 回まで）
- 受話器を取る、またはモニターボタンを押して送ったときは働きません。
- 再ダイヤル待ちは「再ﾀﾞｲﾔﾙ待機中」と表示します。ただし、親機を使うと中止されます。

見てから印刷（メモリー受信）に設定する／解除する

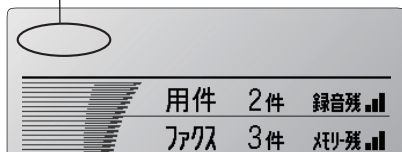
ファクスの見かたを選ぶ

本体メモリーに受信してディスプレイで見る

■見てから印刷（メモリー受信）に設定する（お買い上げ時の設定）

■「見てから印刷」が表示されていないときは

● プリント・消去するとき
（☞64 ページ）

● ナンバー・ディスプレイサービスを利用時に、電話に出られなかったときも 着信・ファクス一覧 が点灯します。（☞91 ページ）
● メモリー受信できる枚数は（☞131 ページ「■本体メモリー容量のめやす」）
● SD メモリーカードが入っていても、ファクスは本体メモリーに受信されます。
SD メモリーカードにファクスを保存するときは（☞84 ページ）

記録紙に直接プリントして見る

■見てから印刷（メモリー受信）を解除する

● 記録紙に直接プリントしたときは、
本体メモリーに記憶していませんので、
ディスプレイで見ることはできません。
● インクフィルムや記録紙がなくなると、
メモリー受信します。

お願い

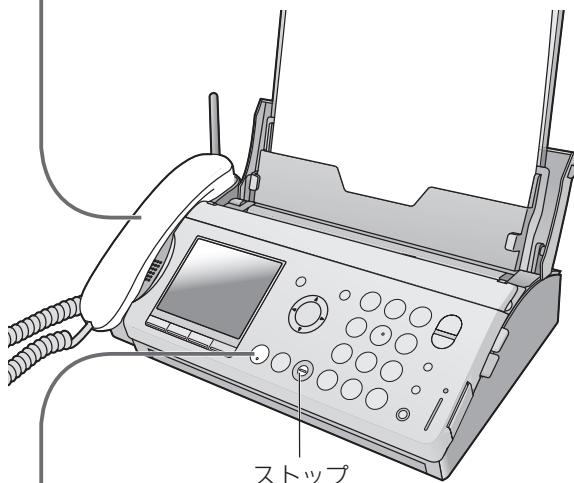
● メモリー受信したファクスは、内容を見るかプリントするか SD メモリーカードに保存（☞84 ページ）したあと、できるだけ早く消去してください。（☞64 ページ）
記録紙に直接プリントするときでも本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質で送られてきたファクスなどは受信できないことがあります。本体のファクスメモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。（☞20 ページ「メモリー残」）

ファクスを電話に出て受ける

電話に出て受ける（お買い上げ時）

親機で

1 呼出音が鳴ったら
受話器を取る

2 通話後、または
「ポーポー」音や無音のとき
ファクス 押し、受話器を戻す

子機で

1 呼出音が鳴ったら
充電台から子機を取る

● または 外線 押す。

2 通話後、または
「ポーポー」音や無音のとき
F1 押す

3 押して
「ファクス受信」を選び、F1 押す

4 F1 押す

■受信を中止するときは ストップ 押す

お知らせ

● 「ファクスを受信します…」と聞こえたら、ボタンを押さなくても受信します。（ファクス親切受信）
● 受信結果を音声でお知らせします。（親機のみ）
お知らせが必要ないときは（☞110 ページ「ファクス親切案内」）
● 7 ～ 8 回以上呼出音が鳴ってから電話に出ると、ファクスを受信できないことがあります。
● ファクスを記録紙に直接プリントするときでも本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質で送られてきたファクスなどは受信できないことがあります。本体のファクスメモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。（☞20 ページ「メモリー残」）

ファクスを自動で受ける

在宅時、電話に出られなくても自動で受ける

留守 消灯

ファクスや電話がかかってくると

呼出音が３回鳴る

● ５回にすることもできます。（☞ 下記「■ 在宅呼出回数を５回にするとき」）

▶

本機が応答して呼出音が再度鳴り出す

● 回線がつながって、ここから相手に通話料金がかかります。※
相手には呼出音が流れます。

▶ **ファクスのとき**
自動的に受信します。

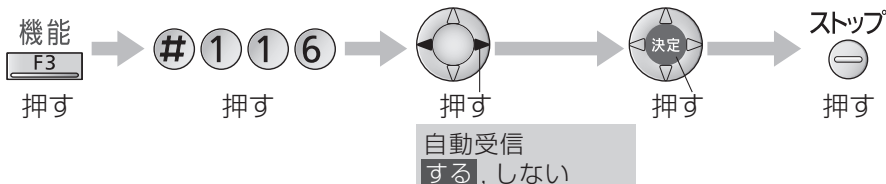
▶ **電話のとき**
再度鳴り出した呼出音が６回鳴ったあと、メッセージ①（☞114ページ）が相手に流れ、電話が切れます。

※呼出音が鳴っている間も、相手に通話料金がかかっています。

● 電話に出て相手がファクスのときは、「電話に出て受ける」操作をする。（☞61ページ）

■ファクス自動受信の設定が必要です。

● 親機で操作します。

機能 F3 押す → #116 押す → 「する」を選ぶ 押す → 決定 押す → ストップ 押す

自動受信
する，しない

● 設定すると、ディスプレイに「自動受信」と表示します。

● 解除は「しない」を選ぶ。（在宅呼出回数は15回に設定されます）

■在宅呼出回数を５回にするとき

機能 F3 → #112 → 「5」を選び → （決定） → ストップ

● 在宅呼出回数で「3」または「5」以外を選ぶと、自動受信が解除されます。（☞110ページ）

留守のときなど自動で受ける

留守 点灯

（詳しくは☞70ページ）

ファクスや電話がかかってくると

呼出音が４回鳴る

● 呼出回数を変えるには（☞110ページ「留守着信呼出音の回数」）

▶

応答メッセージが流れる

※ファクスのときは相手の送信のしかたによって流れないことがあります。

▶ **ファクスのとき**
自動的に受信します。

▶ **電話のとき**
用件を録音します。

ファクスのみ専用で受ける

留守 点灯

ファクスや電話がかかってくると

呼出音が１回鳴る

● 呼出音「切」にすると鳴りません。（☞108ページ）

▶ **ファクスのとき**
自動的に受信します。

▶ **電話のとき**
かかってきても受けられません。

● 設定が必要です。留守着信呼出音の回数を「ﾌｧｸｽ専用」にしてください。（☞110ページ）

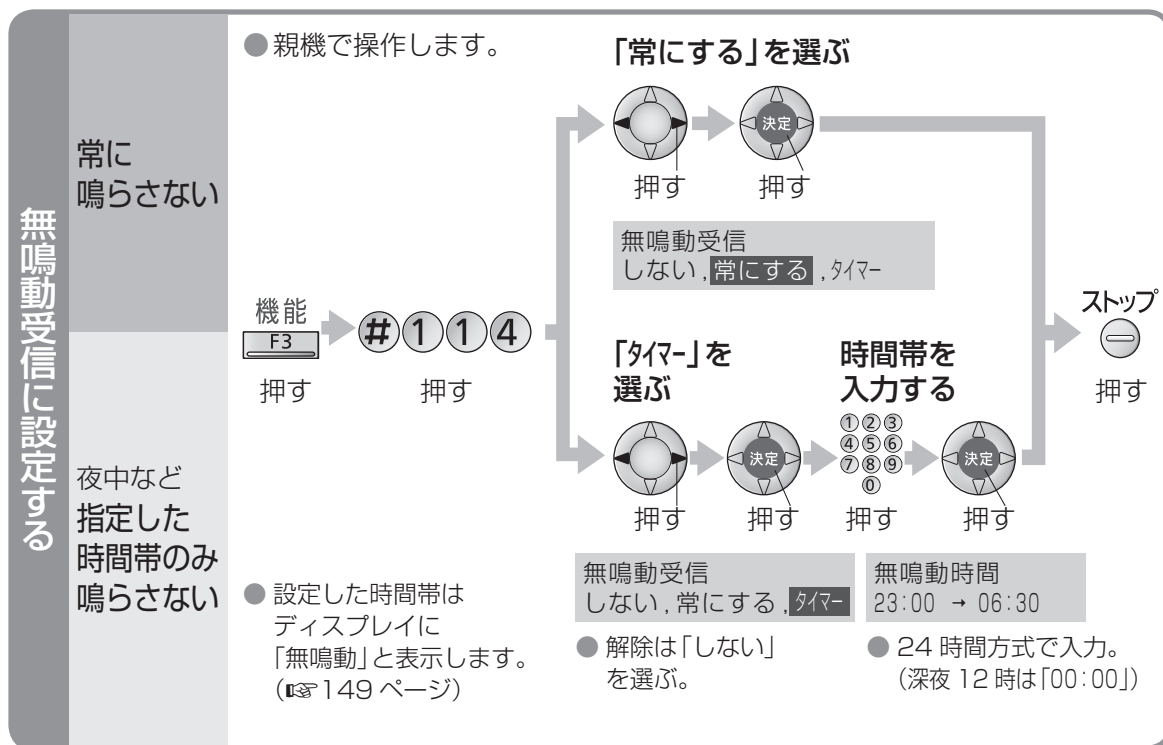
在宅時、呼出音を鳴らさずに自動で受ける（無鳴動受信）

設定しておけば、留守 が消灯しているときに働きます。

ファクスや電話が
かかってくると
呼出音が鳴らずに
本機が応答する
● 回線がつながって、ここから相手に通話料金がかかります。※

ファクスのとき
自動的に受信します。

電話のとき
約 7 秒後に呼出音が鳴り始め、6 回鳴ったあと、メッセージ ①(☞114 ページ) が相手に流れ、電話が切れます。

※呼出音が鳴っていなくても、相手に通話料金がかかっています。

- 次の場合は、無鳴動受信を設定していても呼出音が鳴ります。
  - 留守セット中。（留守ボタン点灯）
  - ファクスのメモリーがいっぱいのとき。（☞20 ページ「メモリー残」）
  - 相手が受話器を取ってダイヤルし、回線がつながってから送信の操作をしたとき。（再呼出音が鳴ります）
  - IP 電話などからかかってきたとき。（相手の回線や接続機器によっては、鳴ることがあります）
  - 並列接続（☞125 ページ）した電話機の呼出音。（本機が応答すると呼出音は止まります）
- おやすみになりたいときや静かにすごしたいとき、おやすみモード（☞103 ページ）を使うと、本機の音を鳴らさないで用件の録音とファクスの受信ができます。

お知らせ

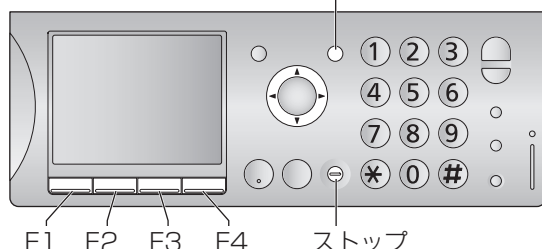
- ファクスメモリーがいっぱいのときは、ファクスを自動で受けることができません。

メモリー受信したファクスを表示・

ファクスを表示・プリント・消去する

受信したファクスをディスプレイに表示、プリント、消去できます。

● 見てから印刷（メモリー受信）の設定は（☞60 ページ）

お願い

● メモリー受信したファクスは、内容を見るかプリントするかSD メモリーカードに保存（☞84 ページ）したあと、できるだけ早く消去してください。

お知らせ

● 写真や文字の多い原稿など、原稿によっては、表示に時間がかかることがあります。
● 相手が A3、B4 サイズで送信したときは、A4 サイズに縮小して表示されます。縮小後に A4 縦幅（約 297 mm）より長くなる場合、A4 縦幅を超えた部分は表示できませんが、プリントすると、受信原稿のすべてを見ることができます。
● 通話中は、ファクスの表示やプリントができません。ファクスを見ながら話すには、通話の前にプリントしておいてください。

着信・ファクス一覧

押す

着信メモリー : ファクス一覧
新規 3件 : 未読 2件 ―①
: 合計 7件 ―②

● 操作案内が流れます。

① プリントも表示もしていないファクスの件数
② 本体メモリーに記憶しているファクスの件数

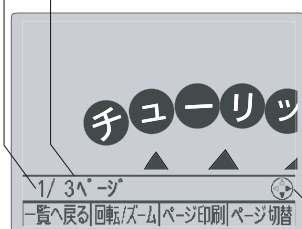
■終わるには ストップ ⊖ 押す

■受信したファクスを SD メモリーカードに保存するには（☞84 ページ）

ファクス表示中にできること

＜表示例＞

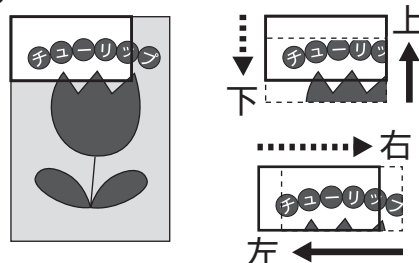
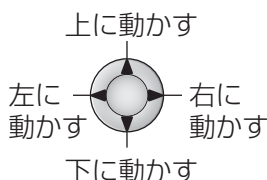
表示されているページ

受信したページ数

画面に表示されていない部分があるときに表示されます。

● 表示されている方向に

押すと、続きを表示できます。

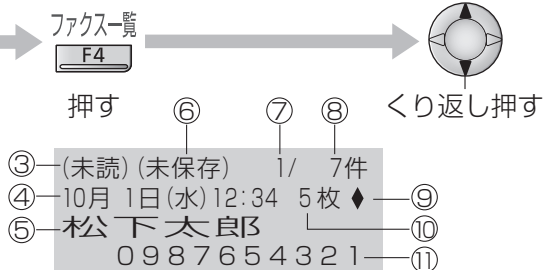
■画面を上下左右に動かす

（例）

● 各ボタンを押し続けると、画面を連続して動かせます。
● 各ボタンを押して画面が受信原稿の端までくると、「ピピッピピッ」音が鳴ります。さらに同方向のボタンを押すと、受信原稿の反対側の端を表示します。
● 受信原稿の大きさによっては、表示されない部分があります。画面を上下左右に動かして内容を表示させてください。
● 画面に何も表示されないときは、画面を上下左右に動かして内容を表示させてください。

プリント・消去する（見てから印刷）

ファクスを選ぶ

⑥ ⑦ ⑧

③ (未読)(未保存) 1/ 7件
④ 10月 1日(水)12:34 5枚 ♦ ⑨
⑤ 松下太郎 ⑩
0987654321 ⑪

● 新しいファクスが最初に表示されます。

③ プリントも表示もしていないファクス
④ ファクスを受信した日時
 ● 受信したファクスに表示されている日時と異なる場合があります。
⑤ 相手の名前（表示できないときは空白）
⑥ SD メモリーカードに保存されていないファクス
⑦ ファクスの受信順（新しい順）
⑧ 本体メモリーに記憶しているファクスの件数
⑨ 本体メモリー使用量の多いファクス（写真や新聞など）
 ● 表示またはプリントして内容を確認するか、SD メモリーカードに保存（☞84 ページ）したら、消去してください。
⑩ ファクスの受信ページ数
⑪ 相手の電話番号（表示できないときは空白）

選んだファクスを見るには

表示 F2

● ファクス表示中にできることは（☞ 左ページ）

選んだファクスをプリントするには

印刷 F3 → プリントが終わったら **ファクスを消す** はい F1

● プリントしたファクスのみ消えます。

残すには いいえ F4 押す

本体メモリーの内容を消去するには

■ 選んだファクスを消去するとき

消去 F4 → はい F1

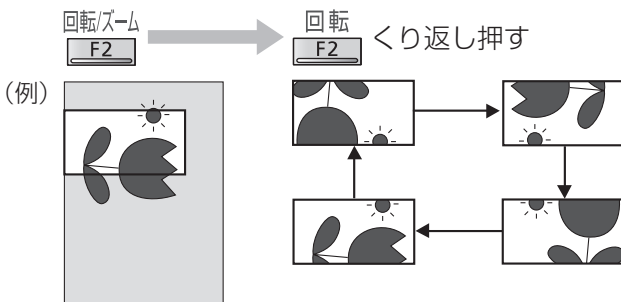
■ すべてのファクスを消去するとき

ボタン切替 F1 → 全消去 F4 → はい F1

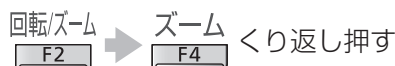
■ 画面の向きを変える（回転）

画面の向きを時計回りに 90 度ずつ回転できます。

回転/ズーム F2 → 回転 F2 くり返し押す

（例）

● プリント時の向きは、回転されません。

■ 画面を拡大・縮小する（ズーム）

回転/ズーム F2 → ズーム F4 くり返し押す

● 標準→拡大（2 倍）→縮小（約 2 分の 1）→標準…の順に切り替わります。

● プリント時の大きさは、拡大・縮小されません。

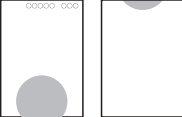
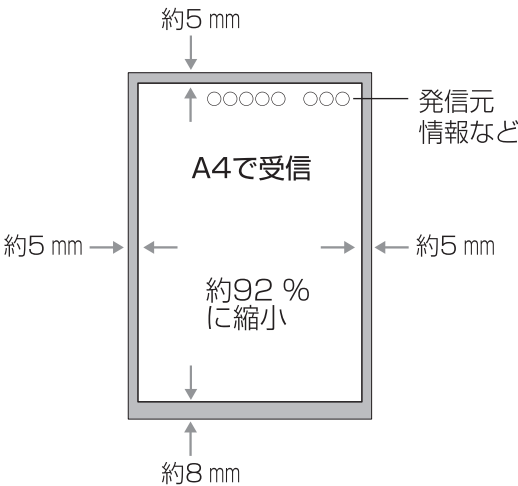
■ 前ページへ戻る

ページ切替 F4 → 前ページ F2 くり返し押す

■ 次ページへ進む

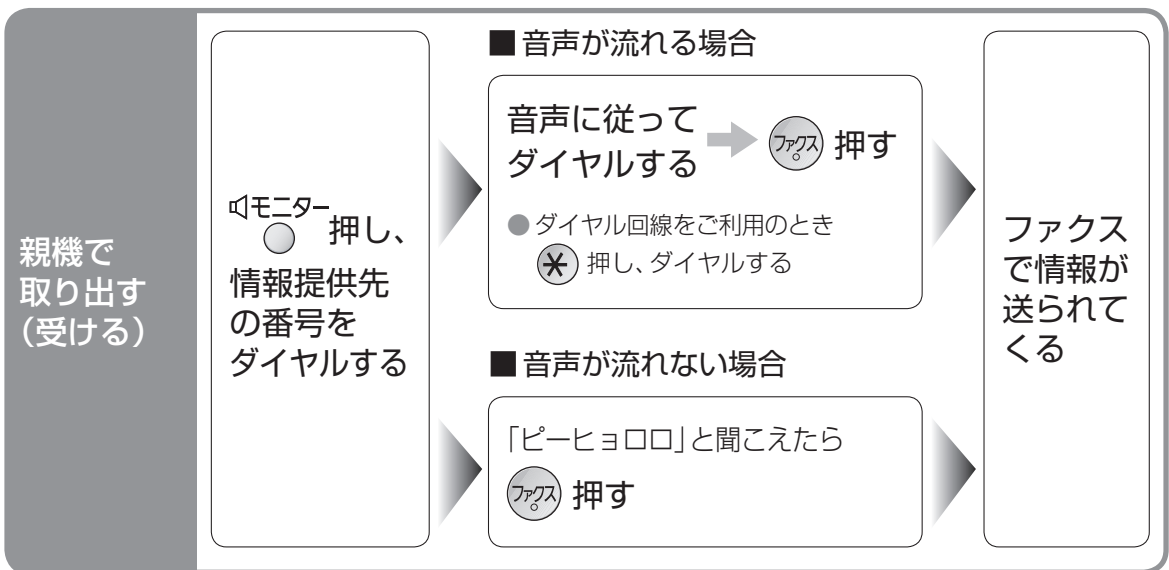
ページ切替 F4 → 次ページ F4 くり返し押す

■ 表示中のページをプリントする

ページ印刷 F3

ファクスのプリントについて

- 相手が B4 サイズや A3 サイズで送ったときは、A4 サイズに縮小されます。
  - 文字が読みにくいときは相手に、画質を変えて送ってもらってください。
  - B5 サイズで横向きで送られたときも、縮小されるので縦向きに送ってもらってください。
- 文字などが薄いときは「受信印字濃度」を調整してください。(☞111 ページ)
- **エコノミー受信**…原寸で受けたいときは「あり (2)」または「なし」にする。(☞111 ページ)

「あり (1)」	「あり (2)」	「なし」
お買い上げ時		1 枚目　2 枚目
92 %に縮小 (発信元情報などをプリントするため)	原寸でプリント (はみ出た部分はプリントしない)	2 枚にわたり原寸でプリント 相手の原稿によっては 2 枚目が白紙となる場合があります。

ファクスの便利な機能

娯楽情報などをファクスで受ける

お知らせ

- 相手機によっては、文字が小さくなったり、受信できない場合があります。
- 情報内容や提供方式については、各情報提供先にお問い合わせください。
- 本機は、ポーリング受信には対応していません。

NTT　Fネット（ファクシミリ通信網サービス）

1. NTTと加入契約する（G3サービス1300 Hz）
2. 「Fネット」の設定を「あり」にする（☞111ページ）

お知らせ

- Fネットに加入して、ファクスが送られてきたときは
  - 呼出音は鳴らずに自動受信します。（契約が16 Hzのときは鳴ります）
  - コピーや登録操作中は「Fﾈｯﾄ呼出です」と表示され、約3秒間断続的にブザーが鳴りますが、受信しません。そのあと、再送信され自動受信します。

お問い合わせ先（通話料金無料）

- お申し込み
  フリーダイヤル **0120-414-924**
- サービスに関して
  フリーダイヤル **0120-161-011**

コピーする

原稿をセットすると**ピッ**と鳴る

原稿（表向き）

ストップ

コピー

原稿ふた

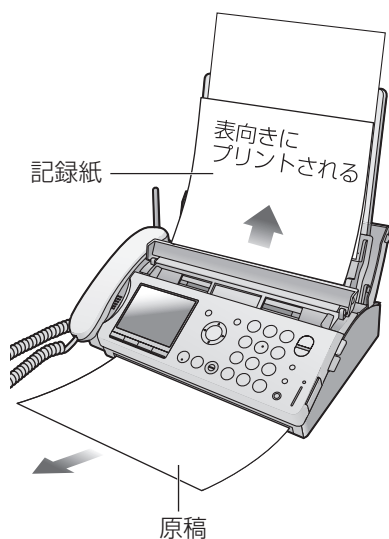
原稿ガイド

❶ 原稿ふたを開け、原稿をセットする

① 原稿ガイドを紙の幅に合わせる。

② コピーする面を表向きに入れる。

- 操作案内が流れる。
  流れないようにするには
  (☞33 ページ)
- 一度に重ねて 5 枚まで。
- 原稿について
  (☞69 ページ)

❷ (コピー) 押す

■**写真や濃淡のある原稿をコピーするには**
原稿をセットしたあとに、画質を「写真」にする。
(☞58 ページ)

■**途中でやめるには** (ストップ) 押す（原稿排出）
（原稿が残っているときは、再度押す）

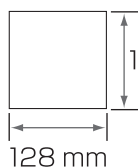
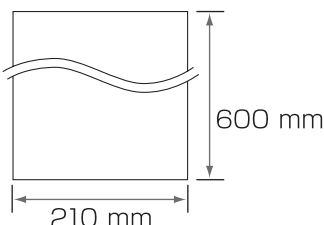
■**操作案内を聞かずにコピーするには**
「自動操作案内」を「なし」にする。(☞33･110 ページ)

お知らせ

- 原稿をセットする前に
  (コピー) を押すと、操作案内が始まります。
  （止めるには (ストップ) 押す）
- 画質「ふつう字」でコピーしても、自動的に「小さい字」に変わります。
- 親機でプリント中は、子機で電話を受けられません。
- A4 サイズより長い原稿をコピーすると
  - A4 サイズ分のみプリントされます。
  - 続きを次ページにプリントするには (☞113 ページ「分割コピー」)

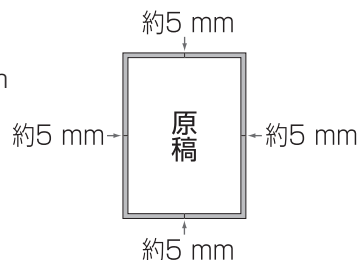
ファクス・コピーの 原稿・記録紙について

原稿について

■サイズ

● 最小　● 最大

■厚さ

● 1 枚のとき
0.06 ～ 0.2 mm
● 2 枚以上 5 枚以下
0.06 ～ 0.13 mm
（この取扱説明書は、約 0.1 mm です）

■読み取り可能範囲

● 網の部分は読み取れません。

● 原稿が 2 枚以上のときは、同じサイズ・厚さで先端をそろえてください。

■次のような原稿は、別の複写機でコピーするか、キャリアシートを使用してください

原稿の状態	別の複写機でコピーする	キャリアシートを使う
薄い紙（0.06 mm 未満のもの）	○	○
厚い紙（0.2 mm を超えるもの）	○	
布地・金属シート	○	
のりやセロハンテープで貼り合わせたもの	○	
幅 128 mm ×長さ 128 mm より小さいもの	○	○
破れ・しわ・カールや折り目のあるもの	○	○
フィルムやトレーシングペーパーのようなもの	○	○
表または裏がコーティングされているもの	○	○
感熱紙、裏カーボン紙など化学処理したもの	○	○
パンチ穴が開いているもの	○	○
こしが強いもの	○	

● キャリアシートを使うとき（別売品 ☞130 ページ）

● 原稿は閉じている側に寄せてください。

■こんなときは

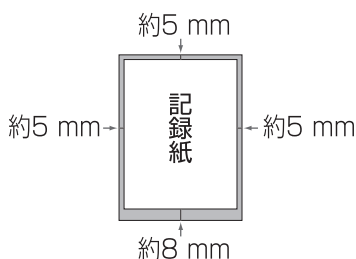
● キャリアシートを使ってうまく送れないときは、別の複写機でコピーしてください。
● クリップやホッチキスは、取り外してください。
● インク・のり・修正液は、完全に乾かしてからファクス・コピーしてください。
● 白や黒い線が入るときは、原稿読取部の汚れをふき取ってください。（☞136 ページ）

■次のものはコピー禁止です

● 通貨・証券類・未使用郵便切手・官製はがき・印紙・酒税法で規定の証書類など（法律で禁止されています）
● 著作権の対象となっている書籍類・芸術作品類・地図など（個人的な使用以外は法律で禁止されています）

記録紙について

■プリント可能範囲

● 網の部分はプリントされません。

■こんなときは

● 表面がざらざらしている記録紙は、文字がかすれるので、滑らかな記録紙を使用してください。

留守番電話を使う

留守セットしておけば、自動的に
用件の録音とファクスの受信ができます。

親機で留守セットし、用件を聞く

お出かけ前に
留守セットする

押す

- ランプが点灯します。
- 応答メッセージが流れます。

止めるには ストップ 押す

メッセージの種類
(固定1/固定2/自作)

留守ﾓｰﾄﾞ
応答ﾒｯｾｰｼﾞ:固定1

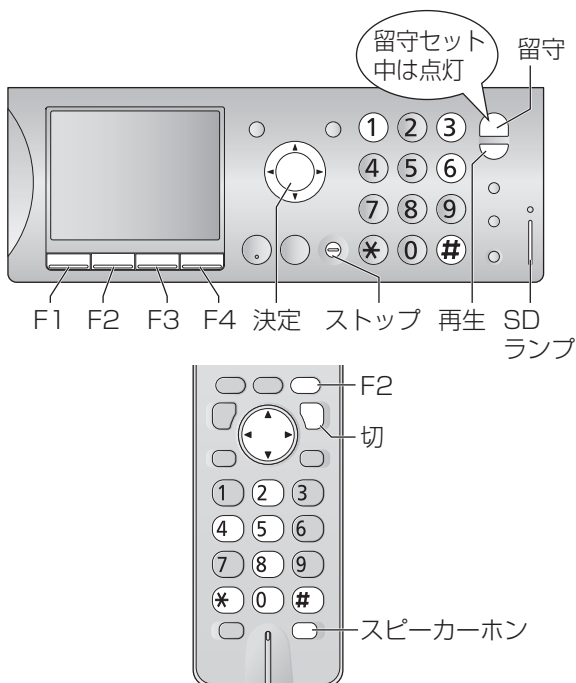
↓ 3秒後

残り約 8分です ― 録音残り時間

子機で留守セットし、用件を聞く

お出かけ前に
留守セットする

F2 押す → ＊ 押す → 切 押す

- 応答メッセージが流れます。

SD メモリーカードを使うとき

用件は SD メモリーカードに録音されます。
SD メモリーカードがいっぱいになると、
本体メモリーに録音されます。

- 録音先を本体メモリーに固定するには
  (☞112 ページ「用件録音先」)
- 本体メモリーに録音された用件を SD メモリーカードに保存するには (☞83 ページ)

再生は SD メモリーカードの用件、本体メモリーの用件の順となります。

お願い

- SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)

お知らせ

- 留守セットしても、残している用件は消えません。
- 6 秒以上相手が話さなかったときや、声が小さいときは、正しく録音されません。
- おやすみモードのときは、自動的に留守セットされます。
- 留守セットしたまま新しい用件を聞く
  (親機は 再生、子機は F2 → 2)と、
  留守ランプの点滅が点灯に変わります。

■ 親機で用件を聞くとき 再生 押す

- 新しい用件が録音されているときは、新しい用件のみ再生されます。
- 新しい用件が録音されていないときは、すべての用件が再生されます。

■ 子機で用件を聞くとき

- 新しい用件を聞くには F2 → 2
- すべての用件を聞くには F2 → 4

■ あとから 1 件ずつ用件を消すとき

〈親機〉 再生 → 消去する用件を再生中に 用件消去 F4 → はい F1

帰って来たら

用件を聞く

再生が終わったら
用件を消す

押す

はい F1 押す

● 新しい用件があると点滅します。

● ランプ消灯。
● 留守セット解除。

● 再生した新しい用件のみ消えます。
残すには いいえ F4 押す

新しい用件が録音されました
↕ 交互表示
用件　2件
ファクス　3件
すべての用件の数

再生中　1/　2件
10月 2日(木) 10:05
録音された日時

SD メモリーカードが入っているときは、次の表示になります。

(SD)　：SD メモリーカードの用件を再生中

(未保存)　：SD メモリーカードに一度も保存されたことがない本体メモリーの用件を再生中

表示なし　：SD メモリーカードに保存されたことがある本体メモリーの用件を再生中

■用件を再生中に…

● 音量を変える

● 次の（前の）用件を聞く

● 再生を止める ストップ
（再度聞くには 再生 ）

● 用件を聞き直す 再生
（用件の頭に戻ります）

● 再生中の用件を 1 件ずつ消す

（SD メモリーカードの用件を再生中は下記の操作もできます）

● 10 秒戻る 10秒戻る F2

● 30 秒進む 30秒進む F3

帰って来たら**用件を聞く**

再生が終わったら

押す　押す　押す

● 留守セット解除。
● 受話口から聞くときは スピーカーホン 押す

■用件を再生中に…

● 音量を変える

● 次の（前の）用件を聞く

（次へ）

● 再生を止める # （再度聞くには 4 ）

（SD メモリーカードの用件を再生中は下記の操作もできます）

● 10 秒戻る 8　● 30 秒進む 5

■あとからすべての用件を消すとき

（SD メモリーカードなし）

（SD メモリーカードあり）

〈親機〉 機能 F3 → #163 → （決定）

（本体と SD メモリーカードの用件を消去する）

（本体の用件を消去する）
本体 F3 → はい F1

（SD メモリーカードの用件を消去する）
SDカード F4 → はい F1

留守番電話を使う

留守番電話を使う（続き）

留守セットして、電話やファクスを受ける

ファクスや電話が
かかってくると
呼出音が 4 回鳴る
- 呼出回数を変えるには
（☞110 ページ「留守着信呼出音の回数」）

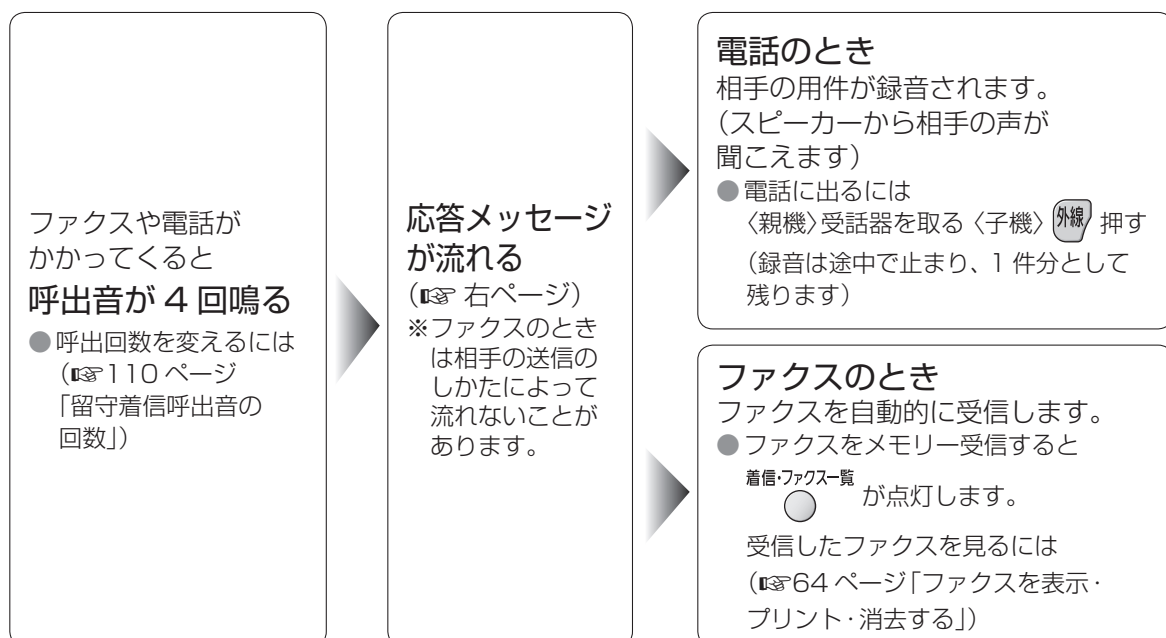
▶

応答メッセージが流れる
（☞ 右ページ）
※ファクスのときは相手の送信のしかたによって流れないことがあります。

▶

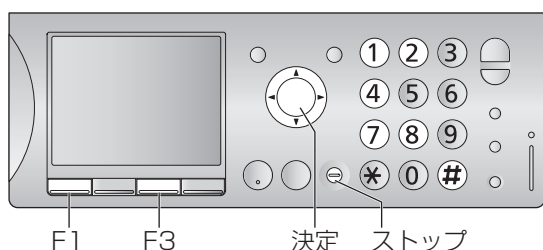
電話のとき
相手の用件が録音されます。
（スピーカーから相手の声が聞こえます）
- 電話に出るには
〈親機〉受話器を取る〈子機〉外線 押す
（録音は途中で止まり、1 件分として残ります）

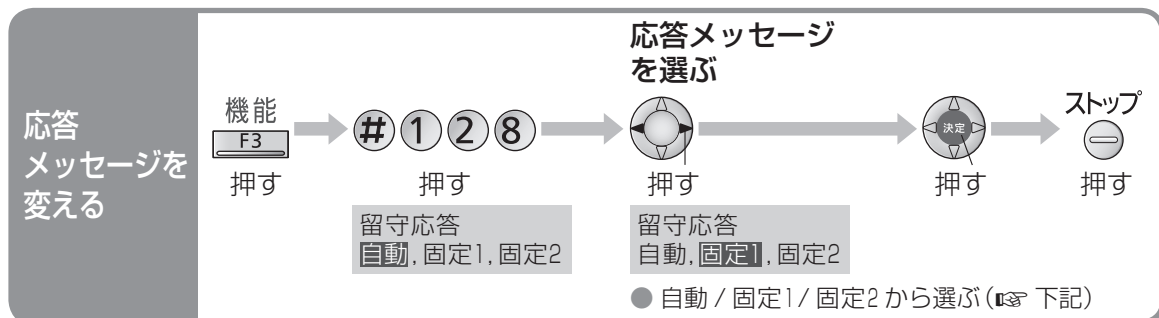
▶

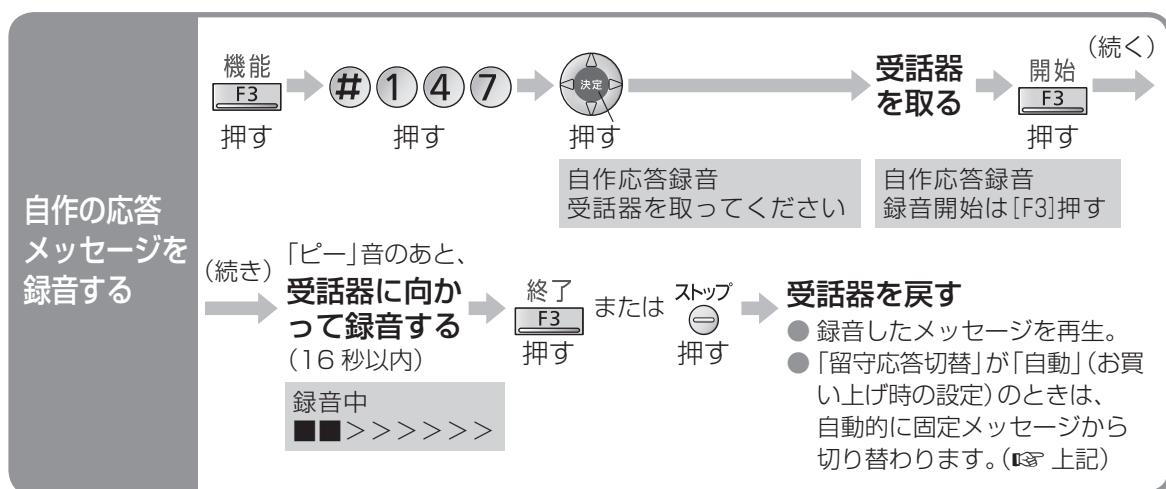
ファクスのとき
ファクスを自動的に受信します。
- ファクスをメモリー受信すると
着信・ファクス一覧 が点灯します。
受信したファクスを見るには
（☞64 ページ「ファクスを表示・プリント・消去する」）

- 応答メッセージは状態によって変わります。
固定のメッセージ ② ～ ⑨ は（☞114 ページ「メッセージ一覧」）

	応答メッセージの設定値（☞73 ページ）		
	「自動」	「固定1」	「固定2」
通　常	自作応答録音 または メッセージ ②	メッセージ ②	メッセージ ⑥
用件録音できないとき	メッセージ ③	メッセージ ③	メッセージ ⑦
ファクスが受信できないとき	メッセージ ④	メッセージ ④	メッセージ ⑧
用件録音もファクス受信もできないとき	メッセージ ⑤	メッセージ ⑤	メッセージ ⑨

■録音時間と件数について

- 1 件あたり 2 分まで。変更するには（☞111 ページ「用件録音時間」）
- 合計 12 分、最大 50 件まで。（録音時間は、通話録音・自作応答メッセージを含みます）
（詳しくは ☞131 ページ「■ 本体メモリー容量のめやす」）
- SD メモリーカードをお使いのときの録音時間と件数は（☞77 ページ「SD メモリーカード容量について」）

応答メッセージを変える

留守セット中の応答メッセージを選ぶことができます。

● 自動　:自作の応答メッセージ（☞ 下記）が流れます。自作の応答メッセージを録音していないときは、「固定1」のメッセージが流れます。
● 固定1:「ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください」が流れます。
（☞114 ページ「メッセージ ②」）
● 固定2:「ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください」が流れます。
（☞114 ページ「メッセージ ⑥」）

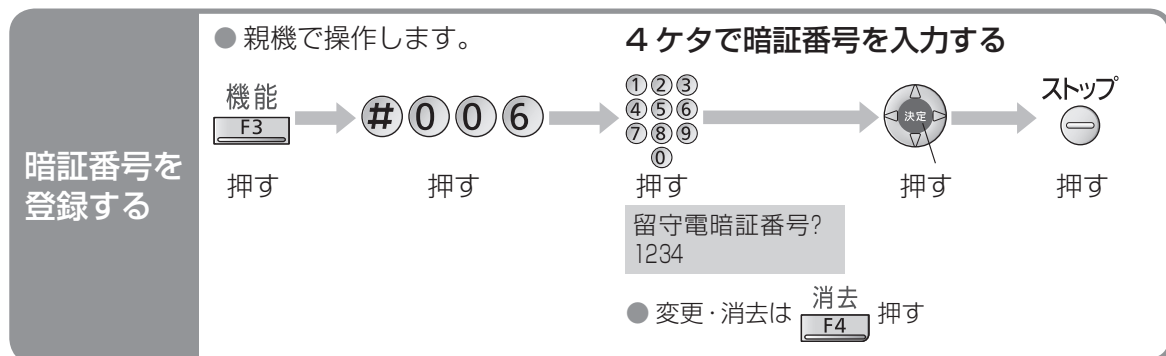
自分の声で応答メッセージを作る

■ 自作の応答メッセージを消すには

お知らせ

● 用件を録音できないときや、ファクスを受信できないときは、メッセージは自動的に切り替わります。
（☞72 ページ「● 応答メッセージは状態によって変わります。」）

外出先から 留守番電話を聞く

外出先から聞くための準備

外から電話をかけると、新しい用件が聞けます。

■外出前に留守セットしてください 留守 押す。

■外出先から留守セットできます

家に電話をかける → 呼出音が少し小さい音に変わったら、暗証番号を押す → 「留守設定をしました」と聞こえたら切る

「在宅着信呼出音の回数」を「自動応答しない」に設定すると、外出先から留守セットすることはできません。「留守」に設定すると、呼出音が 15 回鳴ったあと、自動的に留守にセットされます。(☞110 ページ)

お願い

● 暗証番号は、「0000」や電話番号の一部など推測されやすい番号は登録しないでください。
また、定期的に変更することをおすすめします。

外出先での操作

外出先で
留守番電話を聞くとき

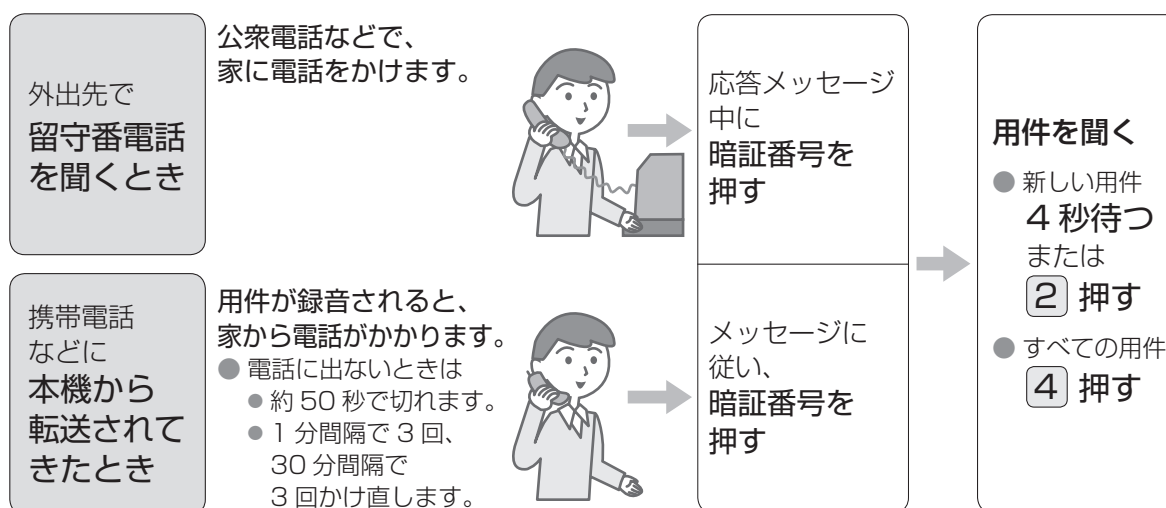
公衆電話などで、
家に電話をかけます。

応答メッセージ中に
暗証番号を押す

携帯電話などに
本機から転送されてきたとき

用件が録音されると、
家から電話がかかります。
● 電話に出ないときは
● 約 50 秒で切れます。
● 1 分間隔で 3 回、30 分間隔で 3 回かけ直します。

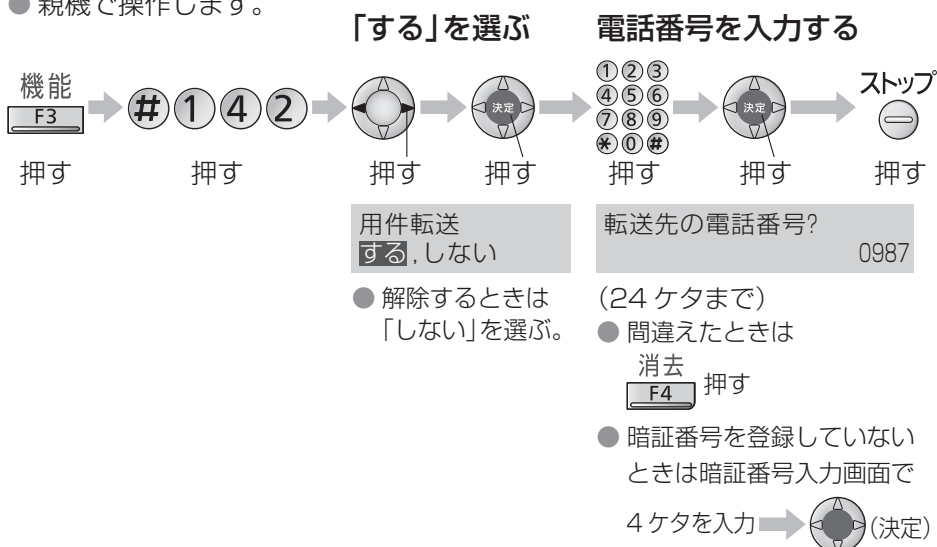
メッセージに従い、
暗証番号を押す

→ 用件を聞く
● 新しい用件
4 秒待つ
または
2 押す
● すべての用件
4 押す

■電話代節約のために〈トールセーバー〉

● 家に電話をかけたとき、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかります。
● 3 回以内:新しい用件あり　4 回以上:新しい用件なし
留守番電話が応答する前に電話を切ると、通話料金がかかりません。
● 設定は(☞110 ページ「留守着信呼出音の回数」)
● モデムダイヤルインサービス(☞99 ページ)を利用しているときは、うまく働かないことがあります。

録音された用件を携帯電話などに転送するための設定

新しい用件が録音されると、自動的に家から電話がかかってきます。

転送先を登録する

● ホームテレホンや構内電話に接続していると、転送できないことがあります。
● おやすみモードのときは、転送できません。(☞103 ページ)
● かかってきた電話やファクスを直接転送するには、NTT のボイスワープサービス（有料）をご利用ください。（お問い合わせは NTT 窓口 ☎ 116 へ）

こんなことができます

■用件再生前・終了後

● 留守セットを解除する ……… 0
● 用件転送を設定する ………… 7
（事前に転送先の登録が必要）
● 用件転送を解除する ………… 9
● すべての用件を聞き直す …… 4
（一度聞いた用件を含む）
● すべての用件を消す※1 ……… 6
押して「消去します…」
メッセージのあと、再び 6 押す。

※ 1 SD メモリーカードに保存された用件は消去されません。

■用件再生中

● 前の用件を聞く ……………… 1
● 再生中の用件を聞き直す …… 2
● 次の用件を聞く ……………… 3
● 10 秒戻る※2 ………………… 8
● 30 秒進む※2 ………………… 5
● 再生を中止する ……………… #
● 再生中の用件を消す ………… 6
押して「消去します…」
メッセージのあと、再び 6 押す。

※ 2 SD メモリーカードに保存された用件のみ。

→ **電話を切る**

お知らせ

● 外出先では、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機をお使いください。
● 新しい用件を聞く操作（☞ 左ページ）では、一度聞いた用件は再生されません。
くり返し再生させるには、「留守電リモート再生」を「繰り返し」にしてください。(☞111 ページ)
ただし、設定する前に一度聞いた用件は再生されません。
● ファクス専用（☞62 ページ）にすると、外出先から用件を聞けません。
● 転送先が着信した時点で転送元（本機側）に料金がかかります。

SD メモリーカードについて

本機には SD メモリーカードは付属されていません。
SD メモリーカード(2 GB 以下)は、松下電器産業(株)製をお買い求めいただくことをおすすめします。

SD メモリーカードをお使いになる前に

■使用可能な SD メモリーカードについて

本機は SD メモリーカード(2 GB 以下)に対応しています。SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされた以下の種類の SD メモリーカードが使用できます。

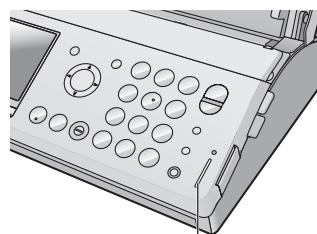
- SD メモリーカード
- miniSD カード (miniSD カード用アダプター使用)
- microSD カード (microSD カード用アダプター使用)

動作確認済みの SD メモリーカードの最新情報は下記サイトでご確認ください。 http://panasonic.co.jp/pcc/products/fax/connect/sd/index.html

- SD メモリーカードの種類によっては読み出しや書き込みに時間がかかることがあります。
- SD メモリーカードによっては、使用できないことがあります。
- SDHC メモリーカード、miniSDHC カード、microSDHC カード、マルチメディアカードは使用できません。

■大切なデータを保護するために

データの読み出し中や書き込み中は、SD ランプが点滅します。
点滅中は、S Dメモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)
また、大切なデータはバックアップをとることをおすすめします。

データの損失などにより発生した損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

■SD メモリーカードの取り扱いについて

電磁波、静電気、本機や SD メモリーカードの故障などにより SD メモリーカード内のデータが壊れたり消失することがあります。(大切なデータはパソコンなどに保存しておいてください)

- パソコンなど他の機器でフォーマットされた SD メモリーカードは、本機でフォーマットしてから使用してください。(☞90 ページ)
  大切なデータはパソコンなどに保存したあと、フォーマットしてください。
- 新品の SD メモリーカードを使用する場合は、本機でフォーマットしてください。

■SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチについて

SD メモリーカード本体には書き込み禁止スイッチが付いています。スイッチを「LOCK」側にすると、SD メモリーカードへの用件録音・ファクスや電話帳の保存、これらの消去、フォーマット、データの整理ができなくなります。
書き込み禁止スイッチを元に戻すと可能になります。

書き込み禁止スイッチ

■miniSD カード、microSD カードについて

miniSD カードまたは microSD カードを本機で使用する場合は、専用の miniSD カード用アダプターまたは microSD カード用アダプターを必ず装着してお使いください。

本機で SD メモリーカードに保存できるもの

音声	用件録音と通話録音(☞82 ページ)	電話帳	親機の電話帳(☞88 ページ) (SD メモリーカードの内容を読み込むこともできます)
画像	メモリー受信したファクス(☞84 ページ) 読み取った原稿(☞86 ページ)		

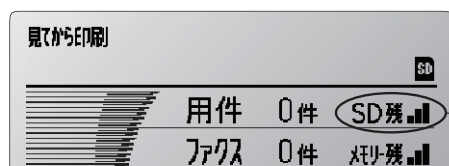
SD メモリーカード容量について

SD メモリーカードの容量	用件・通話 最大録音時間 ※1	ファクス・原稿 最大保存枚数 ※2
2 GB	約 68 時間	約 5000 枚
1 GB	約 33 時間	約 5000 枚
512 MB	約 16 時間	約 3776 枚
256 MB	約 8 時間	約 1905 枚
128 MB	約 4 時間	約 977 枚
64 MB	約 2 時間	約 483 枚
32 MB	約 1 時間	約 235 枚
16 MB	約 29 分	約 111 枚
8 MB	約 13 分	約 50 枚

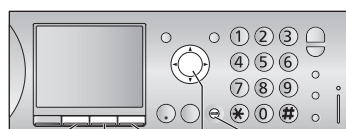
- 音声が録音されていると、保存できる画像は少なくなります。
- 画像が保存されていると、録音できる時間は短くなります。
- 他のデータが保存されていると、録音時間や保存枚数は少なくなります。
- 電話帳は最大 10 ファイルまで保存できます。（☞88 ページ）

※ 1
- 録音件数が 500 件になると SD メモリーカードに録音できなくなります。
- 用件 1 件の録音時間は 2 分まで（☞111 ページ「用件録音時間」を「最大」に設定すると 60 分まで）です。
- 通話録音 1 件の最大録音時間は 60 分です。

※ 2
- 保存件数が 100 件になると保存できなくなります。
- 1 件の最大枚数は 50 枚です。
- A4 サイズの 700 字程度の原稿を標準的画質（8 × 3.85 本／ mm）で受信したときの枚数です。
- 写真や文字の多い原稿は保存できる枚数が少なくなります。
- 「SD の JPEG 保存形式」（☞111 ページ）の設定によっては、保存できる枚数が少なくなります。

■SD メモリーカードの残量のめやす

SD メモリーカードの残量のめやす

残量表示		0本	1本	2本	3本
SD 残	SD メモリーカードに録音できる時間	0	4 分以下	4 ～ 8 分	8 分以上

■SD メモリーカードの残量を見るには

F2　F3　F4　決定　ストップ

- 表示される残量はめやすです。
- SD メモリーカードには著作権保護機能用の領域などが含まれていますので、実際に利用できる容量は少なく表示されます。

SD メモリーカードについて（続き）

パソコン・ホームフォトプリンターなどで使う

操作のしかたは、各機器の取扱説明書をお読みください。
- 小さな文字は、読めないことがあります。

■パソコンで再生する

パソコンやパソコンに接続されたSDメモリーカードスロットにSDメモリーカードを入れて、SDメモリーカードに保存されている画像や音声をパソコンで再生できます。
- 画像ファイル（JPEG形式、TIFF形式）は、それぞれの画像形式に対応した画像閲覧ソフトで表示できます。（メモリー受信したファクス、読み取った原稿の内容を表示できます）
- 音声ファイル（WAVE形式）は、Windows Media® Player または QuickTime で再生できます。

対応OS	Windows® 98
	Windows® Me
	Windows® 2000
	Windows® XP
	Windows Vista®

- Microsoft® Windows® 98 operating system を Windows 98 と表記しています。
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system を Windows Me と表記しています。
- Microsoft® Windows® 2000 operating system を Windows 2000 と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP operating system を Windows XP と表記しています。
- Microsoft® Windows Vista® operating system を Windows Vista と表記しています。

■松下電器産業（株）製のホームフォトプリンターで印刷する

SDメモリーカードをホームフォトプリンターに入れて、SDメモリーカードに保存されている画像を印刷できます。

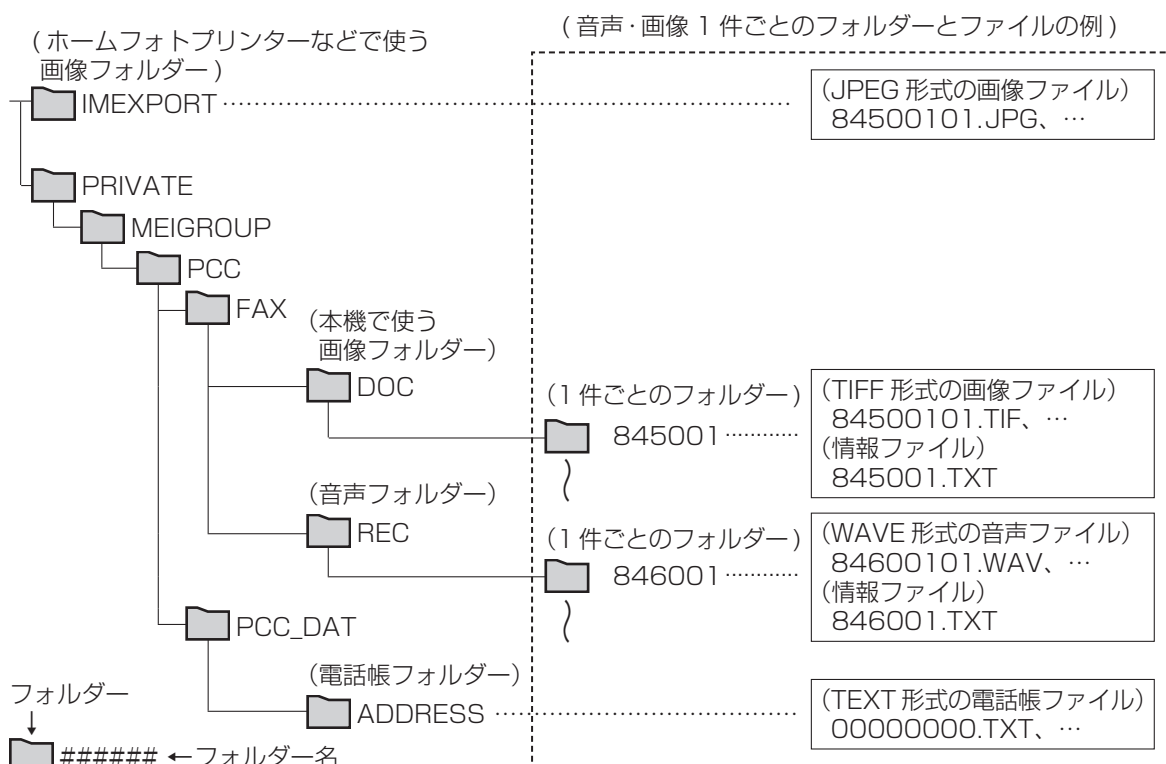
動作確認済みのホームフォトプリンターの最新情報は下記サイトでご確認ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/products/fax/connect/printer/index.html

- 縮小されますので、小さな文字は読めないことがあります。

お知らせ
- 本機は、SDHCメモリーカード、miniSDHCカード、microSDHCカード、マルチメディアカードを使用できません。

フォルダー構造とファイル形式について

本機にSDメモリーカードを入れるとSDメモリーカードに以下のフォルダーが作成されます。
また、音声・画像を1件保存するごとに1つのフォルダーが作成されます。

- **パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更しないでください。**（本機やホームフォトプリンターなどで再生・印刷できなくなります）
- 画像1件ごとにJPEG形式（ホームフォトプリンターなどで使用）とTIFF形式（本機で使用）の2つのファイルが作成されます。

1件ごとのフォルダーとファイルについて

ファクスが受信されたり、用件が録音された日付で、フォルダー名やファイル名が付与されます。

- **フォルダー名について**

（例）2008年4月5日に保存された画像や音声のフォルダー名
「845001」

- 「001」：3桁の数字
- 「5」：「日」を「1～9、A～V」で表す（A：10、B：11、…、V：31）
- 「4」：「月」を「1～9、A、B、C」で表す（A：10、B：11、C：12）
- 「8」：「年」を「数字→アルファベット（A～Z）→数字→…」で表す（8：2008年、9：2009年、A：2010年、B：2011年、…）

- **情報ファイルについて**

1件ごとのフォルダーに用件録音やファクス受信日時、相手の名前や電話番号を記録したTEXT形式の情報ファイルが作成されます。

- **画像ファイル名について**

（例）「84500101.JPG」
「84500101.TIF」

- 「845001」：フォルダー名と同じ
- 「01」：ページ番号「01～50」

- **音声ファイル名について**

（例）「84600101.WAV」

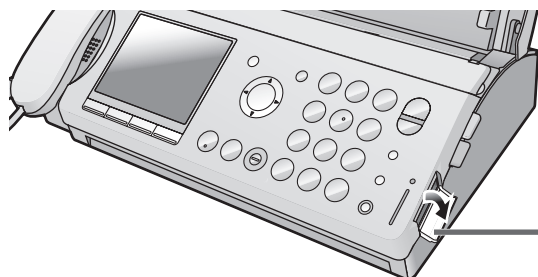
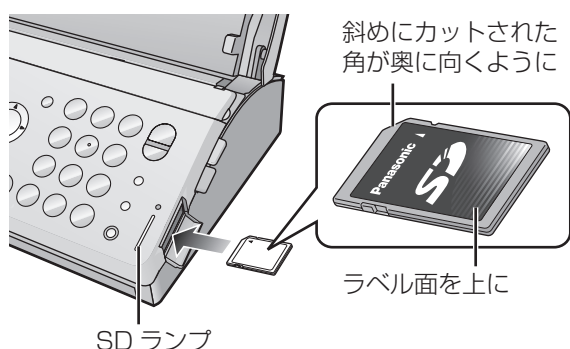
- 「846001」：フォルダー名と同じ
- 「01」：録音時間が10分ごとの管理番号「01～06」

- **電話帳ファイル名について**

（例）「00000000.TXT」

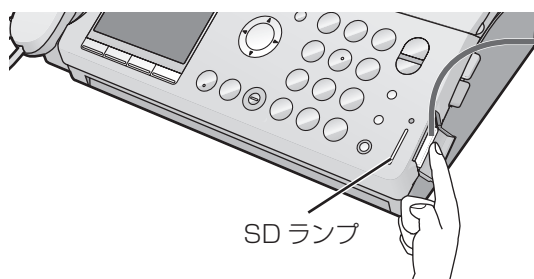
「00000000」～「00000009」までの数字

SD メモリーカードを 入れる／取り出す

SD メモリーカードを入れるとき

❶ SD メモリーカード挿入部のふたを開ける

❷ SD メモリーカードをまっすぐ押し込む

- SD ランプが点滅し、SD メモリーカード情報の確認が始まります。（☞ 右ページ）
- ディスプレイに SD と表示されます。

❸ ふたを閉める

取り出すとき

❶ ふたを開ける

❷ SD ランプが点滅していない状態で SD メモリーカードの中央部を押す

- 指でつまめるくらい SD メモリーカードが出ます。

❸ まっすぐ引き抜く

❹ ふたを閉める

SD メモリーカード情報の確認が終わると、SD メモリーカードが使える

● 本機から SD メモリーカードへ音声・画像・電話帳を保存する際に必要なフォルダー（☞79 ページ）の有無を確認します。

■ パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更してしまったとき

不要になったデータの消去と管理情報の整理を行います。（時間がかかることがあります）

データ整理 F1 押す

● あとで整理することもできます。（☞90 ページ「SD メモリーカードのデータを整理する」）

SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ情報を作成中
ｶｰﾄﾞを抜かないでください

● 必要なフォルダーなどを作成中です。

SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞを認識しました （確認完了）

お願い

● SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）
● SD メモリーカード以外のカードは入れないでください。
● SD メモリーカードの裏の接続端子部に触れないでください。

お知らせ

● SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にしているときは、保存できません。書き込み禁止スイッチを解除してください。（☞76 ページ）

SD メモリーカード

用件を保存・再生する

本体メモリーに録音された通話録音や留守番電話の用件を SD メモリーカードに保存することができます。本体メモリーとは別に 500 件まで保存できます。(☞77 ページ)

- SD メモリーカードが入っていると、通話録音や留守番電話の用件は SD メモリーカードに保存されます。(☞70 ページ「SD メモリーカードを使うとき」)

- 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

SD メモリーカードに未保存の用件をすべて保存する

- SD メモリーカードに一度も保存されたことがない用件のみ保存されます。

SDカード F4 押す

■ 途中でやめるときは

ストップ 押す

お願い

- SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

お知らせ

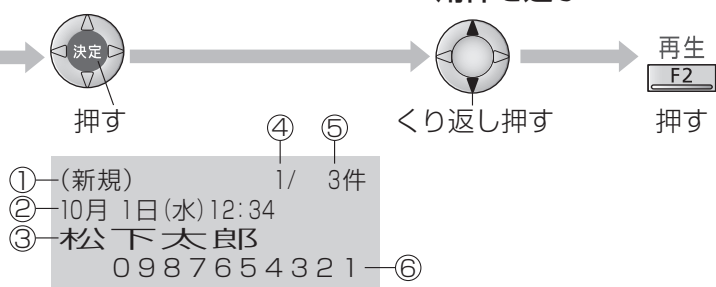
- 保存と消去には録音時間と同じ程度の時間がかかることがあります。（件数が多い場合は、より時間がかかることがあります）

SD メモリーカードの用件を再生する

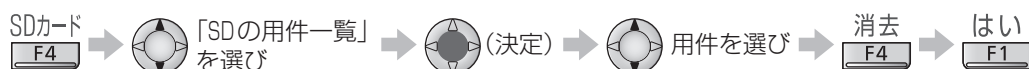
■ 終わるには ストップ 押す

■ 本体メモリーの用件を再生中に SD メモリーカードに保存するとき

用件を再生する
(☞70 ページ) → 再生中に SD保存 F3 → はい F1

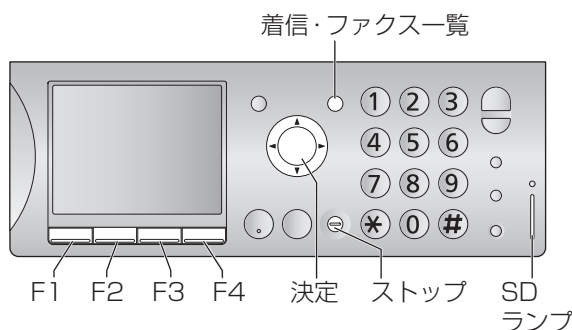
再生中(未保存) 1/ 2件 10月 2日(木)10:05	SD メモリーカードに一度も保存されたことがない用件を再生中に表示
再生中 1/ 2件 10月 2日(木)10:05	SD メモリーカードに保存されたことがある用件を再生中は、表示なし

● SD メモリーカードに保存された古い順に表示されます。

① 再生していない用件
② 用件が録音された日時
③ 相手の名前（表示できないときは空白）
④ 用件の保存順（古い順）
⑤ 保存している用件の数
⑥ 相手の電話番号（表示できないときは空白）

■SD メモリーカードの選んだ用件を消去するとき

■SD メモリーカードのすべての用件を消去するとき

● 保存された音声ファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、上記操作で用件を消去するとファイルは消去されます。

SD メモリーカード ファクスを保存・表示・プリントする

本体メモリーに記憶されたファクスを SD メモリーカードに保存することができます。
SD メモリーカードに保存されたファクスをディスプレイに表示・プリントできます。

● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

お願い

● SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)

お知らせ

● 保存されるファクスのファイルサイズは「SD の JPEG 保存形式」(☞111 ページ) で変更できます。
● A4 サイズ 700 字程度の原稿 1 枚の保存時間のめやすは約 10 秒、消去時間のめやすは約 5 秒です。

SD メモリーカードに未保存のファクスをすべて保存する

● SD メモリーカードに一度も保存されていないファクスのみ保存されます。

SDカード F4 押す

■ 途中でやめるときは

ストップ 押す

SD メモリーカードにファクスを 1 件ずつ保存する

着信・ファクス一覧 押す

■ 途中でやめるときは

ストップ 押す

SD メモリーカードのファクスを表示・プリントする

お知らせ

● 写真や文字の多い原稿や、枚数が多い場合は、保存・表示・消去に時間がかかることがあります。
● 相手が A3、B4 サイズで送信したときは、A4 サイズに縮小して表示されます。縮小後に A4 縦幅(約 297 mm)より長くなる場合、A4 縦幅を超えた部分は表示できませんが、プリントすると、受信原稿のすべてを見ることができます。
● 通話中は、ファクスの表示やプリントができません。ファクスを見ながら話すには、通話の前にプリントしておいてください。

「未保存ファクスを SD へ保存する」を選ぶ

押す → 押す → はい F1 押す → 保存が終わったら ストップ 押す

未保存用件をSDへ保存する
SDの用件一覧
未保存ファクスをSDへ保存する
SDのファクス一覧

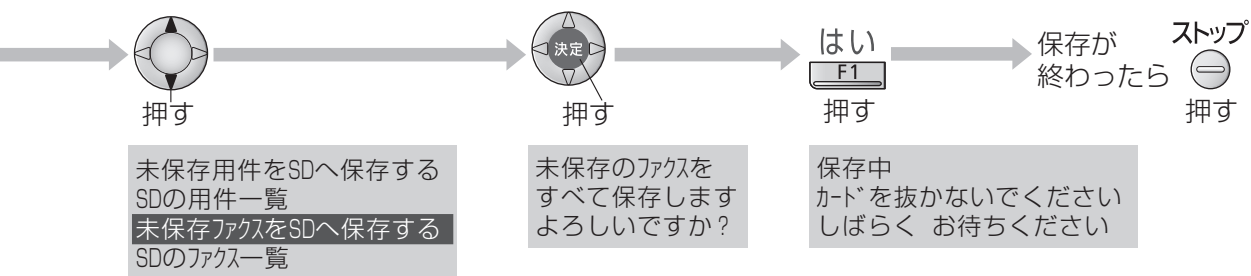
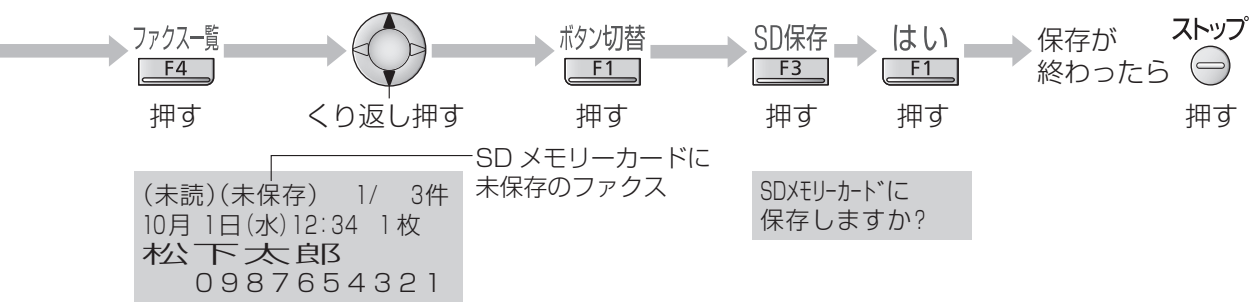
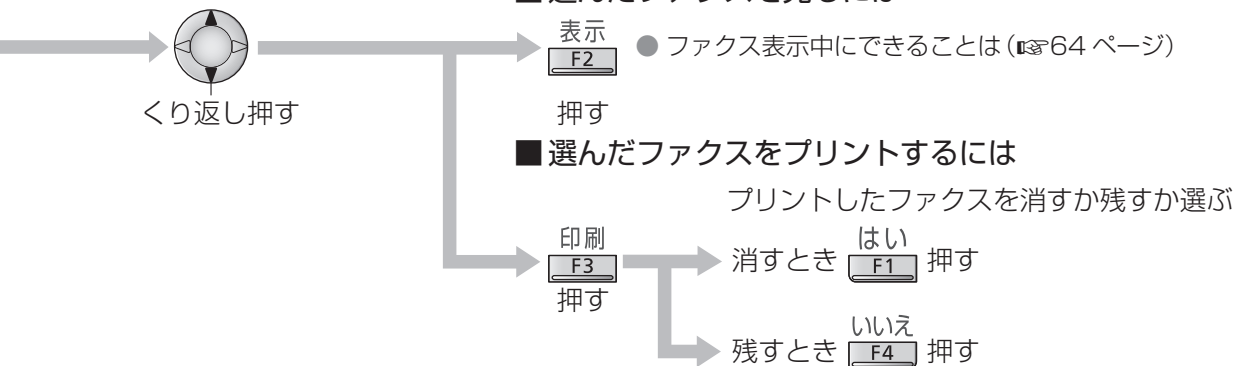
未保存のファクスを
すべて保存します
よろしいですか？

保存中
カードを抜かないでください
しばらく お待ちください

ファクスを選ぶ

ファクス一覧 F4 押す → くり返し押す → ボタン切替 F1 押す → SD保存 F3 押す → はい F1 押す → 保存が終わったら ストップ 押す

(未読)(未保存)　1/　3件
10月 1日(水)12:34　1枚
松下太郎
　0987654321

SD メモリーカードに
未保存のファクス

SDメモリーカードに
保存しますか？

■SD メモリーカードの選んだファクスを消去するとき

SDカード F4 → 「SDのファクス一覧」を選び → (決定) → ファクスを選び → 消去 F4 → はい F1

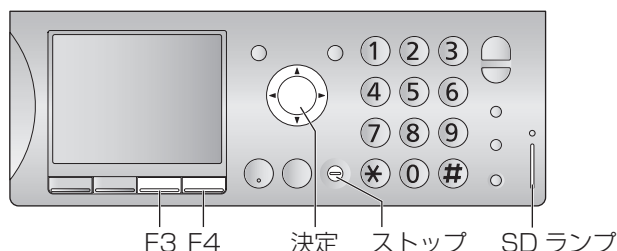
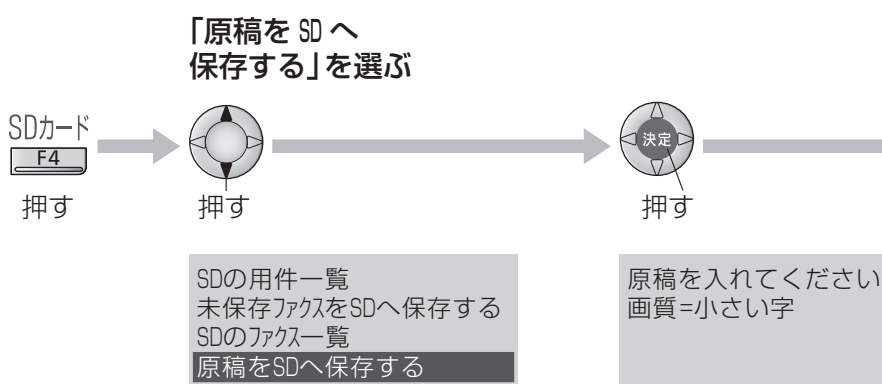
■SD メモリーカードのすべてのファクスを消去するとき

SDカード F4 → 「SDのファクス一覧」を選び → (決定) → ボタン切替 F1 → 全消去 F4 → はい F1

● 保存された画像ファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、上記操作でファクスを消去するとファイルは消去されます。

SD メモリーカード

原稿を読み取って保存する

本機で原稿を読み取って、SD メモリーカードに保存することができます。
保存した原稿は表示·プリント·消去することもできます。

■ 写真や濃淡のある原稿を保存するには
原稿をセットしたあとに、画質を「写真」にする。(☞58 ページ)

■ 途中でやめるには ストップ 押す(原稿排出)
(原稿が残っているときは、再度押す)

お願い

- SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)

お知らせ

- 保存された原稿の画質は、記録紙にコピーするとき (☞68 ページ) と同等になります。(カラーの原稿もモノクロで保存されます)
- 保存される原稿の JPEG ファイルサイズは「SD の JPEG 保存形式」(☞111 ページ) で変更できます。
- 原稿の読み込みには本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質のときなどは読み込めないことがあります。本体のファクスメモリーがいっぱいになっていると原稿は読み込めません。(☞20 ページ「メモリー残」)

■保存した原稿を表示・プリントするには

保存したあとに、「SD メモリーカードのファクスを表示・プリントする 」(☞84 ページ) の操作を行う。

- 「SDのﾌｧｸｽ一覧」(☞84 ページ) で保存した原稿を選ぶと、「読み込んだ原稿」と表示されます。(相手の名前や電話番号は表示されません)

```
                     1/   3件
10月 1日(水)12:45   1枚 ―― 原稿が保存された日時
読み込んだ原稿
```

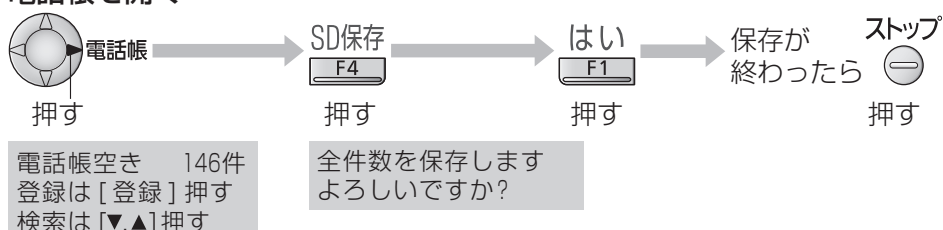
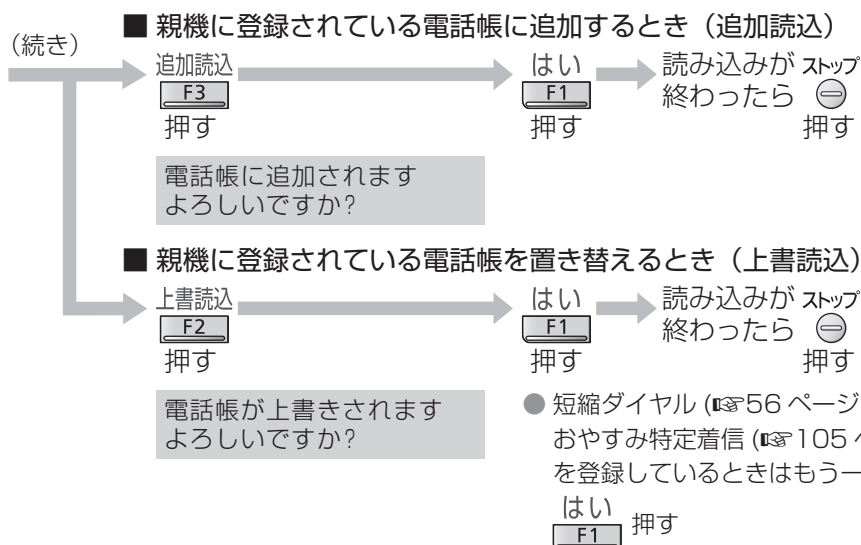
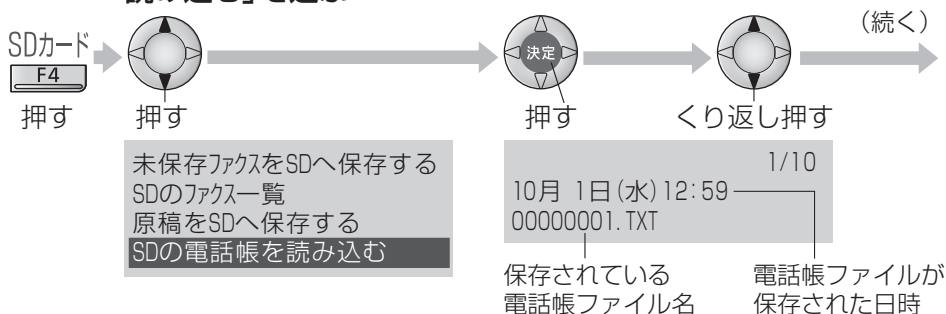
- 読み込んだ原稿をプリントすると縮小されます。原寸でプリントするには、「エコノミー受信」を「あり (2)」にしてください。(☞111 ページ)

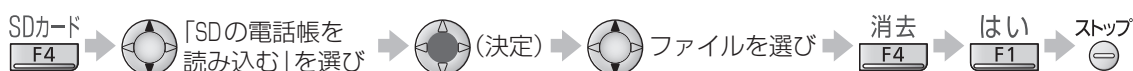
SD メモリーカード

電話帳を保存する／読み込む

親機の電話帳を SD メモリーカードに保存したり、SD メモリーカードに保存した電話帳を親機に読み込んだりすることができます。

● SD メモリーカードに保存された電話帳をご利用になるためには、電話帳を親機に読み込んでください。

● 電話帳の新規作成や編集ができる電話帳編集ソフトを用意しています。(☞ 右ページ)

■ SD メモリーカードの選んだ電話帳を消去するとき

SDカード F4 → 「SDの電話帳を読み込む」を選び → (決定) → ファイルを選び → 消去 F4 → はい F1 → ストップ

● 保存された電話帳ファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、上記操作で電話帳を消去するとファイルは消去されます。

お願い

- SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)

お知らせ

- 電話帳は、まとめてひとつのファイルに保存されます。1 件ずつ選んで保存することはできません。
- 「追加読込」で SD メモリーカードの電話帳を読み込むとき
  - 親機の電話帳に同じ内容があるときは、追加登録されません。(名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます)
  - 親機の電話帳の空き件数がなくなると終了します。
- 「上書読込」で SD メモリーカードの電話帳を読み込むとき
  - 短縮ダイヤルの登録は消去されます。(☞56 ページ)
  - おやすみ特定着信の登録は消去されます。(☞105 ページ)
  - 「未登録番号着信拒否／留守応答」(☞96 ページ) は解除(設定:受ける)されます。

電話帳編集ソフトについて

パソコンを使って当社製の電話帳編集ソフトのホームページに接続し、本機で使う電話帳を新規に作成したり、SD メモリーカードに保存した電話帳を編集したりすることができます。
新規作成や編集した電話帳は、SD メモリーカードに保存したあと、SD メモリーカードから本機に読み込みます。

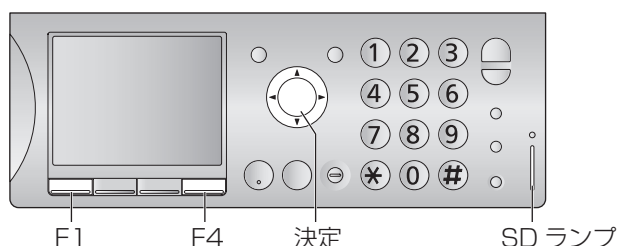
電話帳編集ソフトのホームページ

http://panasonic.co.jp/pcc/products/fax/phonebook/index.html

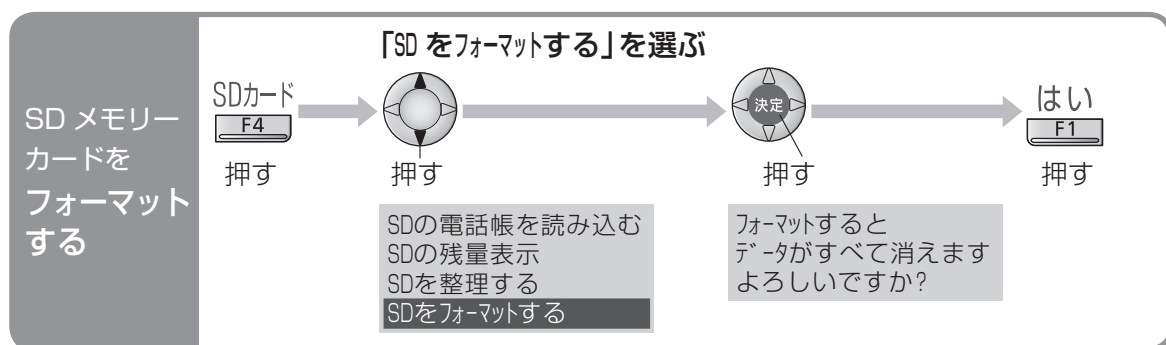
- SD メモリーカードに対応したパソコンが必要です。
- 電話帳編集ソフトは、Internet Explorer® 6.0 以上で動作します。
- 電話帳編集ソフトの操作のしかたは、電話帳編集ソフトの画面上に説明しています。

ご利用の前に

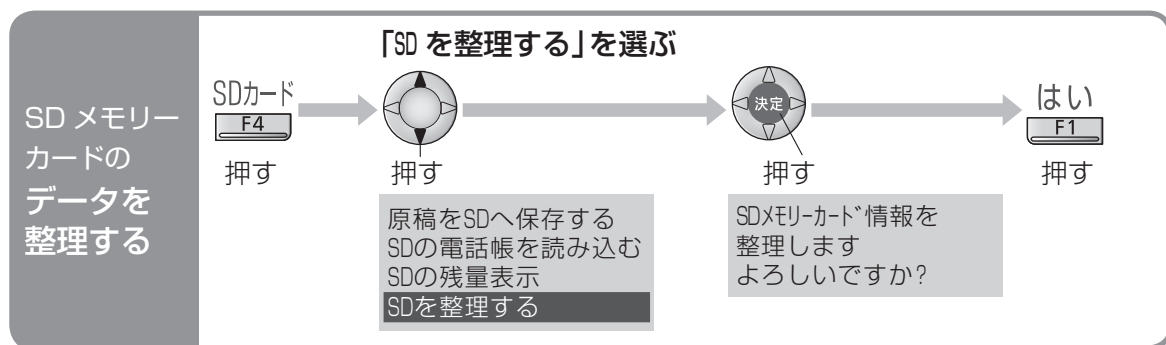
- 電話帳編集ソフトにて編集されるお名前や電話番号などのデータ(以下、電話帳データといいます)は、電話帳編集ソフトに対応したパナソニック コミュニケーションズ株式会社製ファクス、電話機でご利用いただけます。
- 電話帳編集ソフトは、そのホームページ(☞ 上記)に記載の契約を承諾いただいた後にアクセス可能となる専用画面においてのみご利用いただけ、お客様がお使いのパソコン等へダウンロードしてインストールすることはできません。
ご利用されるたびに、インターネットの専用画面へ接続していただく必要があります。
- 電話帳編集ソフトにてお客様が入力される電話帳データは、インターネットを経由してサーバー等へ自動的に送信されることはありません。ただし、第三者が悪意のあるスパイウエア等を使用した場合にはこの限りではありません。
- 電話帳編集ソフトの不具合やお使いのパソコンおよびＳＤメモリーカード等の故障による電話帳データ等の変化・消失などについては、当社は保証いたしません。
重要なデータは、メモ等をして保管してください。
- 電話帳編集ソフトは無料でお使いいただけます。ただし、お客様のインターネット接続環境によっては別途通信料が発生します。

SD メモリーカードを フォーマット・整理する

SD メモリーカードをフォーマットする

パソコンなどの他の機器でフォーマットされた SD メモリーカードは、消去などの処理速度が遅くなったり、本機で使用できなくなる場合があります。必ず本機でフォーマットしてからご使用ください。

● フォーマットすると、SD メモリーカードに記録されているデータはすべて消去され、元に戻すことができません。大切なデータはパソコンなどに保存したあと、フォーマットしてください。

SD メモリーカードのデータを整理する

パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更したために、本機で表示できない不要なデータが残ったときに行ってください。

お願い

● SD ランプの点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

お知らせ

● SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にしているときはフォーマットやデータの整理ができません。書き込み禁止スイッチを解除してください。(☞76 ページ)

ナンバー・ディスプレイサービス（続く）

ナンバー・ディスプレイサービスとは…

電話がかかってくると**相手の電話番号を表示**

〈親機〉 松下太郎 0987654

〈子機〉 松下太郎 0987654

- 電話帳に登録した相手は、名前も表示します。
- ネーム･ディスプレイサービスを使うと、名前（最大 10 文字）と電話番号を表示します。（電話帳に登録した相手は、電話帳の名前を表示します）
  - ネーム･ディスプレイで名前が表示されないとき
    ➡ かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいないことがあります。
  - 本機で表示できない漢字があると、自動的に「※」に変わります。
- 通話中に相手の電話番号は確認できません。

相手の電話番号を確認してから電話に出る

- 日時と電話番号を着信メモリーに記憶します。（30 件まで）（☞92 ページ）
- 電話に出なかったときは、着信･ファクス一覧 ◯ が点灯します。（留守番電話が応答したとき、ファクスを受けたときも点灯します）

■こんな表示が出たとき

親機の表示	子機の表示	相手がこんなとき	着信メモリー
非通知		電話番号を通知していない	記憶される
公衆電話		公衆電話から	
表示圏外		海外など番号を通知できない電話	
表示できません	外線着信中	回線状態が悪いとき	記憶されない

- **キャッチホン･ディスプレイサービス契約時は**
  キャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示（約 30 秒間）し、着信メモリーに記憶します。

ナンバー・ディスプレイを利用するには（契約が必要です）

NTT と契約する（有料） ▶ 本機の設定は必要ありません（ネーム・ディスプレイも設定は不要） ▶ NTT 工事終了後に利用できる

- 契約･工事についてのお問い合わせは　NTT 窓口 ☎ 116（通話料金無料）へ
- NTT の他のサービスと同時に使えないことがあります。
- ネーム･ディスプレイは、地域によって利用できない場合があります。
- ISDN 回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。
- ホームテレホン･構内交換機に接続のときは、利用できません。

お願い

- 1 回線に複数台接続（☞125 ページ）しないでください。（誤動作の原因になります）

■キャッチホン･ディスプレイサービス契約時は、設定してください

機能 F3 ➡ ＃ 1 3 7 ➡ 「あり」を選び（解約時は「なし」を選び） ➡ （決定） ➡

■ナンバー･ディスプレイの利用をやめるには（NTT への連絡が必要です）

機能 F3 ➡ ＃ 1 3 3 ➡ 「なし」を選び ➡ （決定） ➡ ストップ

自分の電話番号を相手に通知するかしない（非通知）か選べます

	常に決めておく（回線ごと）	かけるたびに選ぶ（通話ごと）
通知するとき	NTT に「通常通知」申し込み。	1 8 6 をつけてかける（☞36 ページ）
通知しないとき	NTT に「通常非通知」申し込み。	1 8 4 をつけてかける（☞36 ページ）

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

着信メモリー（履歴）を見る・使う（ナンバー・ディスプレイご利用時）

着信メモリーは、親機・子機共通で 30 件まで。

■ 終わるには ストップ 押す

■ 操作案内が流れないようにするには（☞33 ページ）

お知らせ

● 電話番号に 184 や 186 をつけてかけるとき（☞91 ページ）
①⑧④（または ①⑧⑥）➡ 留守（ポーズ）➡ 着信・ファクス一覧 ➡ 相手を選び ➡ 取る
（ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは ☞138 ページ）

■ 終わるには 切 押す

着信メモリー F1 押す → くり返し押す

電話に出なかったとき

（新規）　1/30件
10月 1日(水)12:34
松下太郎
090123456

● 新しい順に表示されます。

■ 電話をかけるとき
取る

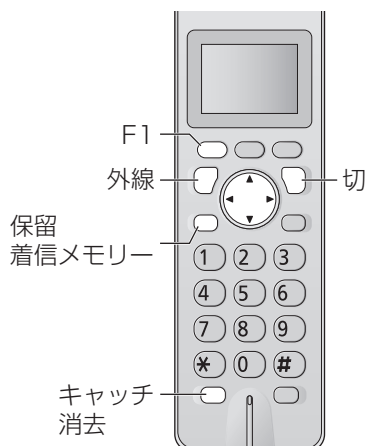
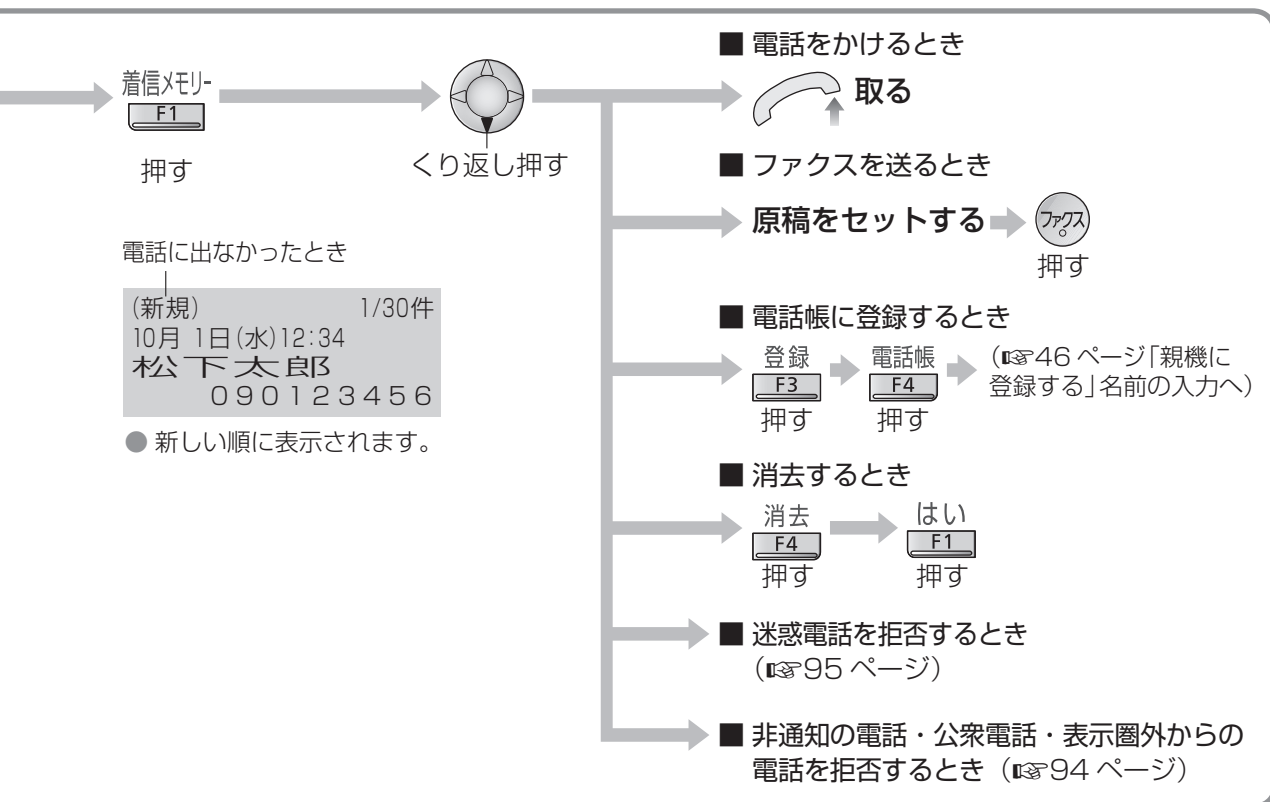
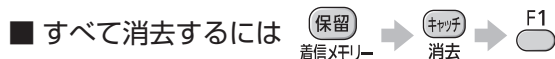
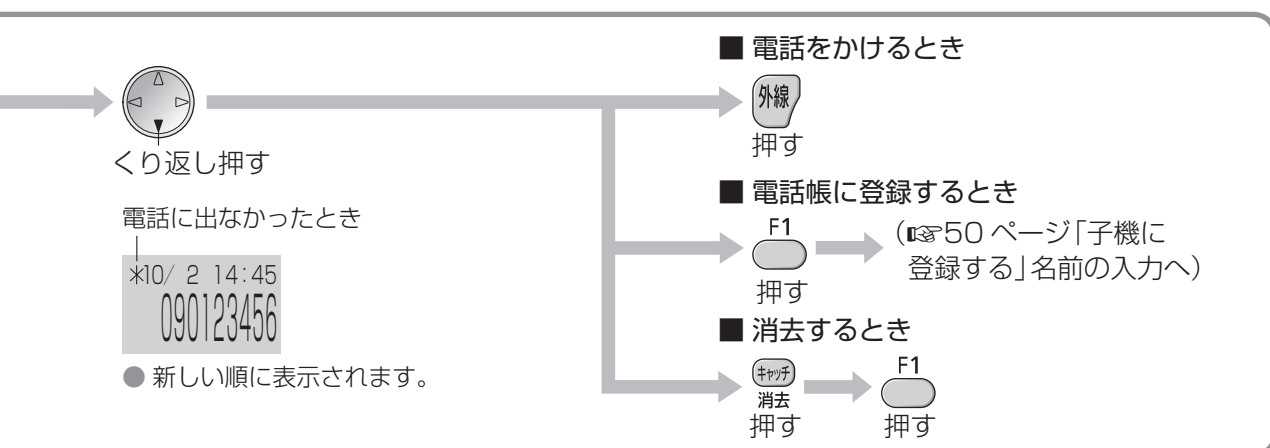
■ ファクスを送るとき
原稿をセットする → ファクス 押す

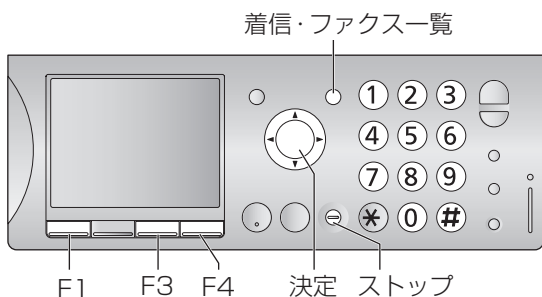
■ 電話帳に登録するとき
登録 F3 押す → 電話帳 F4 押す → （☞46 ページ「親機に登録する」名前の入力へ）

■ 消去するとき
消去 F4 押す → はい F1 押す

■ 迷惑電話を拒否するとき
（☞95 ページ）

■ 非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき（☞94 ページ）

■ すべて消去するには 保留 着信メモリー → キャッチ 消去 → F1

ナンバー・ディスプレイサービス

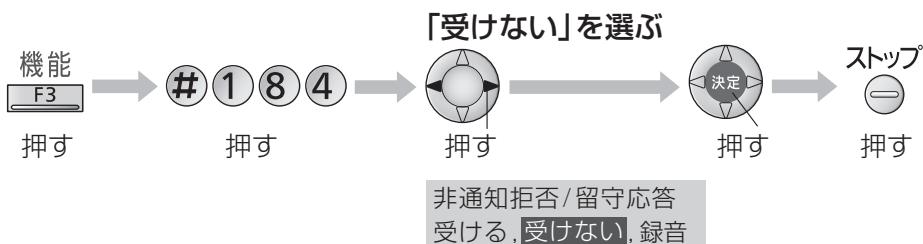
ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

■ キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても非通知、公衆電話、表示圏外の着信拒否機能（☞ 下記）や、迷惑電話の拒否（☞ 右ページ）は働きません。

相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

● 通話拒否したあとに設定することもできます。（☞41 ページ）

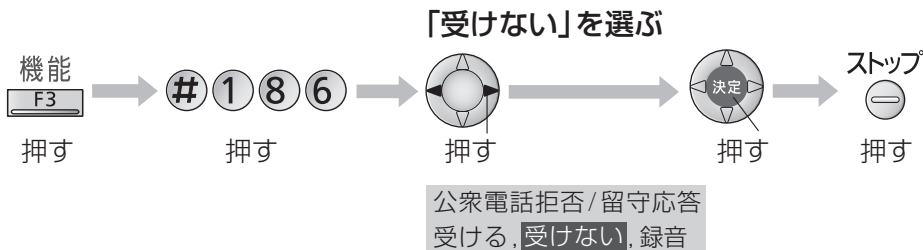
非通知の電話やファクスを受けない

機能 F3 押す → #184 押す → 「受けない」を選ぶ 押す → 決定 押す → ストップ 押す

非通知拒否/留守応答
受ける, **受けない**, 録音

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 非通知」と表示されます。
● 非通知の電話やファクスは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑩（☞114 ページ）が流れます。

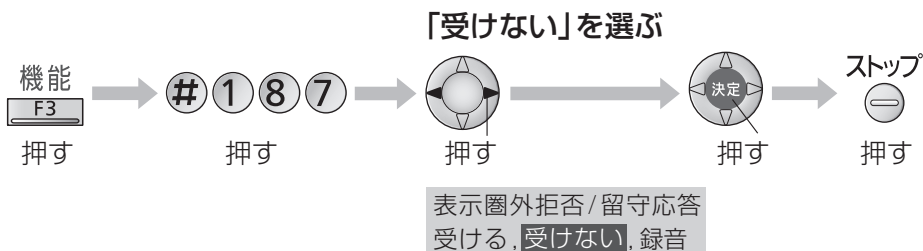
公衆電話からの電話を受けない

機能 F3 押す → #186 押す → 「受けない」を選ぶ 押す → 決定 押す → ストップ 押す

公衆電話拒否/留守応答
受ける, **受けない**, 録音

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 公衆」と表示されます。
● 公衆電話からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑪（☞114 ページ）が流れます。

表示圏外（海外など番号を通知できない電話）からの電話やファクスを受けない

機能 F3 押す → #187 押す → 「受けない」を選ぶ 押す → 決定 押す → ストップ 押す

表示圏外拒否/留守応答
受ける, **受けない**, 録音

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 圏外」と表示されます。
● 表示圏外からの電話やファクスは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑫（☞114 ページ）が流れます。

● 非通知、公衆電話、表示圏外の設定で、「録音」を選ぶと、留守セットしていなくても留守番電話が応答し、相手の声を確かめてから電話に出られます。（ファクスは受信します）

（続く）

特定の相手からの迷惑電話やファクスを拒否する（30件まで）

機能 F3 押す → #136 押す → 「あり」を選ぶ 押す → 決定 押す （続く）

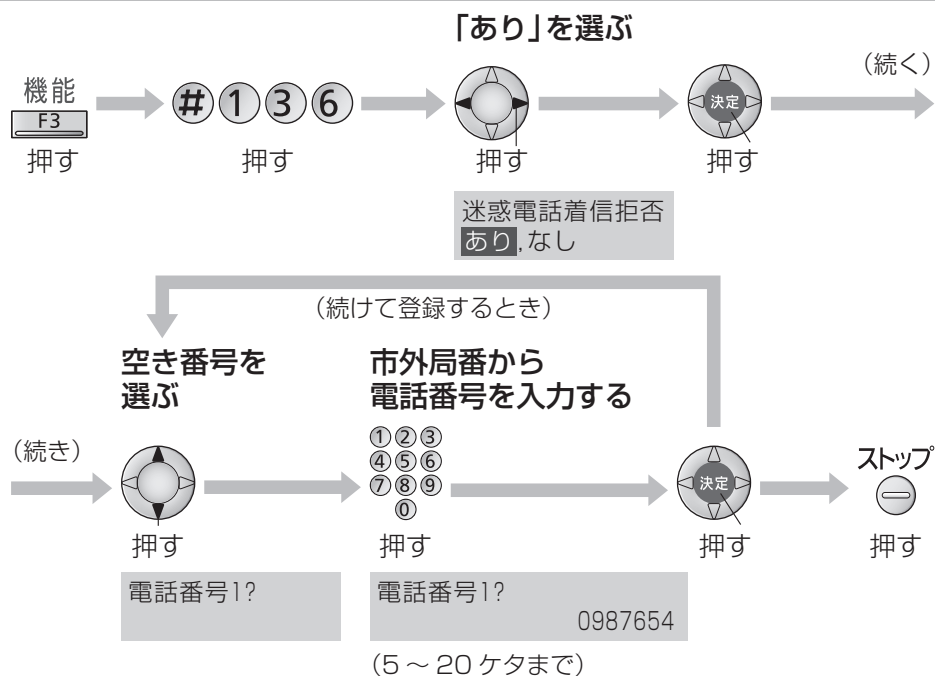
迷惑電話着信拒否
あり，なし

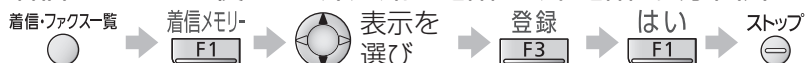
（続き）→ **空き番号を選ぶ** 押す → **市外局番から電話番号を入力する** 123456789 0 押す → 決定 押す → ストップ 押す

（続けて登録するとき）

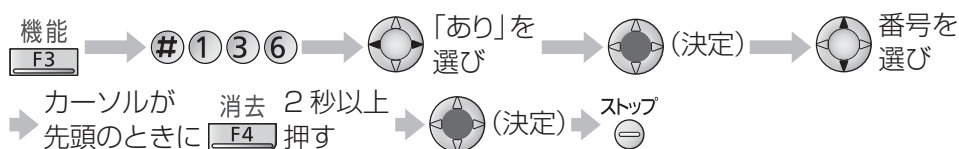
電話番号1?

電話番号1?
0987654

（5～20ケタまで）

- 拒否した相手から電話やファクスがあったときは、呼出音は鳴らずに相手に話し中の音（プープー…）が流れます。
- 光回線などに接続する機器によっては、相手に呼出音（プルル・プルル…）が流れることがあります。

■着信メモリーを使って、非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき

■着信メモリーを使って迷惑電話を拒否するとき

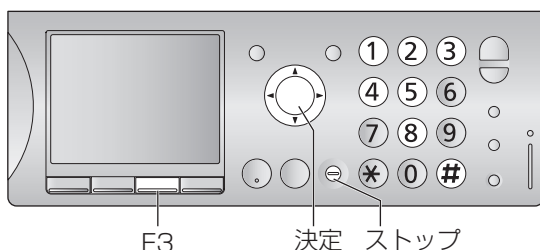
■解除するとき

（特定の相手からの迷惑電話の拒否を個別に解除）

（特定の相手からの迷惑電話の拒否をすべて解除）

（非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話の拒否を解除）

お知らせ

- 4ケタ以内の番号は登録できません。

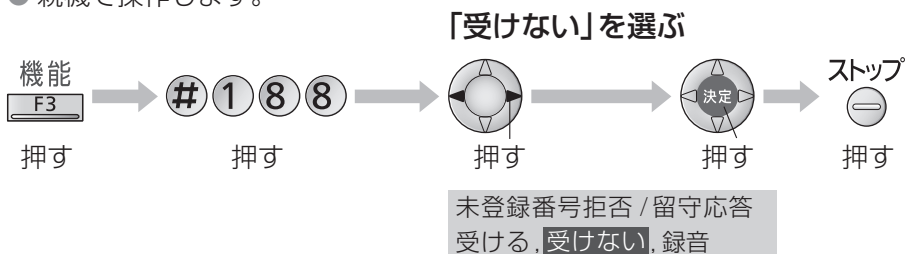
ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

親機の電話帳に登録していない相手からの電話やファクスを、約８時間受けないようにできます。

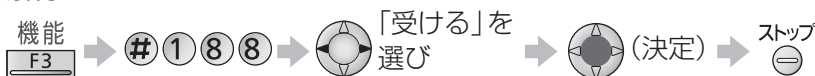
親機の電話帳に未登録の相手からの電話やファクスを一時的に受けない

● 親機で操作します。

機能 F3 押す → #188 押す → 「受けない」を選ぶ 押す → 決定 押す → ストップ 押す

未登録番号拒否 / 留守応答
受ける , 受けない , 録音

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 未登録 No.」と表示されます。
● 親機の電話帳に登録していない相手から電話やファクスがあったときは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑬（☞114 ページ）が流れます。

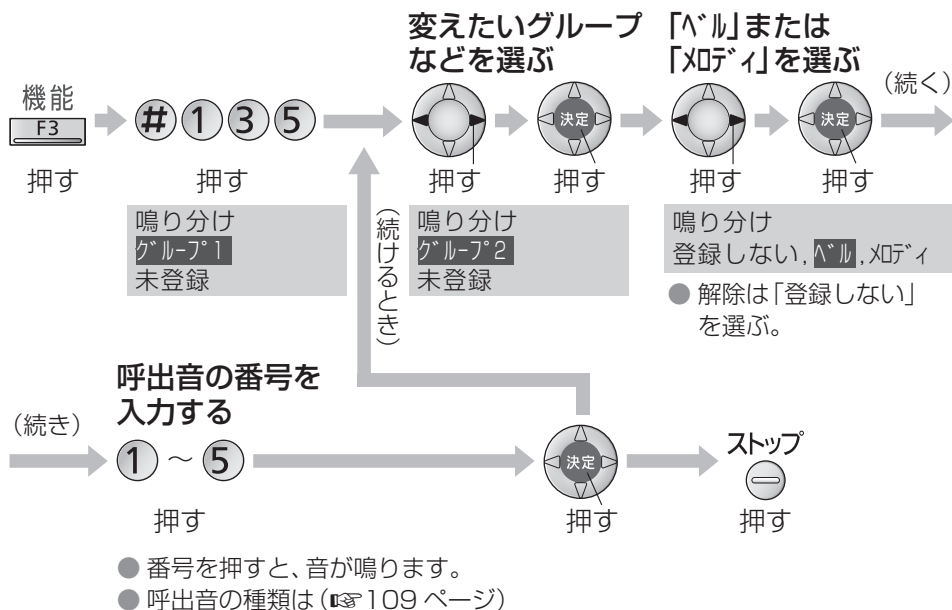
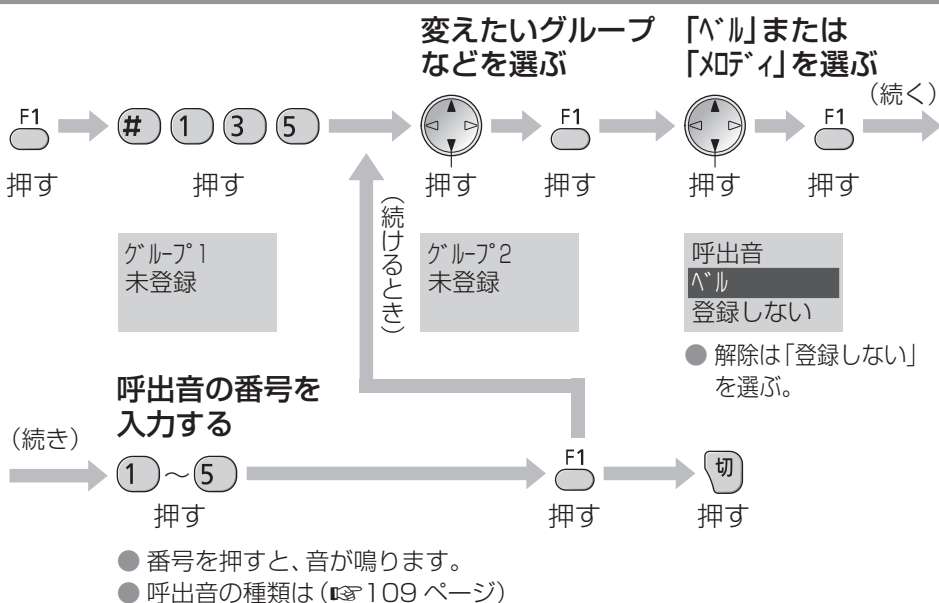
● 「受けない」に設定していても、約 8 時間後に自動的に解除（設定 : 受ける）されます。
　●「受けない」に設定しているときに、再度設定すると、再設定してから約 8 時間拒否されます。
● 「録音」を選ぶと、留守セットしていなくても留守番電話が応答し、相手の声を確かめてから電話に出られます。（ファクスは受信します）
（次に設定するまで、設定は変わりません）
● 拒否した相手の電話番号を着信メモリーで確認することができます。（☞92 ページ）

■ 解除するとき

お知らせ

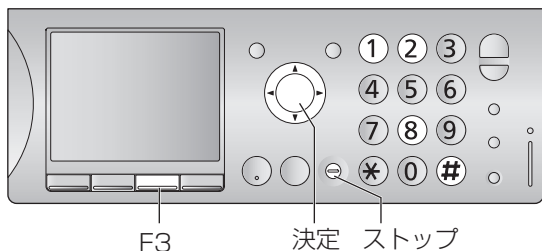
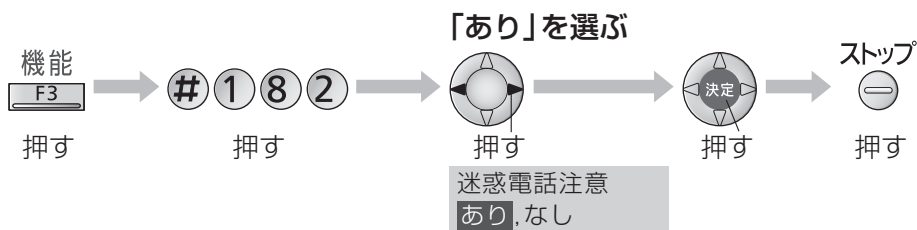
● 親機の電話帳に、5 ケタ以上の番号が登録されていないときは、設定できません。
● 親機の電話帳の内容をすべて消去すると、自動的に解除（設定 : 受ける）されます。
● 4 ケタ以内の番号は拒否されません。
● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
● 「受けない」に設定しているときに、停電したり、電源コードを抜くと解除（設定 : 受ける）されます。
● モデムダイヤルインで、子機のみに電話がかかってきたときは、上記機能は働きません。
● SD メモリーカードに保存されている電話帳を「上書読込」で読み込むと、自動的に解除（設定 : 受ける）されます。（☞88 ページ「SD メモリーカードの電話帳を親機に読み込む」）

相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉（ナンバー・ディスプレイご利用時）

電話帳のグループ（事前に登録が必要 ☞46・50ページ）、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに変えられます。

● 電話帳に登録していない電話番号からかかってくると、「呼出音を変える」（☞109ページ）で設定した呼出音が鳴ります。着信鳴り分けでは、「呼出音を変える」（☞109ページ）で設定した呼出音以外を選ぶことをおすすめします。（同じ呼出音にすると、区別がつかなくなります）

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
● 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

非通知・公衆電話・表示圏外のときにお知らせする（ナンバー・ディスプレイご利用時）

● 非通知の電話、公衆電話、表示圏外からの電話は、ディスプレイに「迷惑電話に注意」と表示され、スピーカーから「迷惑電話にご注意ください」のメッセージが流れます。

● 非通知、公衆電話、表示圏外の着信拒否機能（☞94 ページ）が働いているときは、上記機能は働きません。
● 無鳴動受信（☞63 ページ）とおやすみモード（☞103 ページ）のときは、上記機能は働きません。
● 「ファクス自動受信」（☞62 ページ）を「する」に設定しているときや、「在宅着信呼出音の回数」（☞110 ページ）まで電話に出なかったときに、本機が応答して呼出音が再度鳴り出すと、上記機能は働きません。
● メッセージの音量は、呼出音量の設定（☞108 ページ「音の大きさを変える」）に連動します。

モデムダイヤルインサービス （続く）

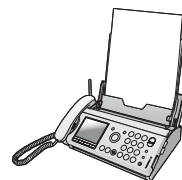
モデムダイヤルインサービス、マイナンバーとは…

1 つの回線で複数の電話番号を使うことができます。
本機のモデムダイヤルイン機能を使って、ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用することもできます。

■電話用番号にかかってくると…

番号ごとに設定した親機や子機だけが鳴る

- 親機を呼び出し先に設定すると、ファクス受信や留守番電話の応答もできます。親機を呼び出し先に設定していない電話番号では、ファクス自動受信や留守番電話の応答ができません。
- 呼び出し先に設定した子機でも、ファクス受信の操作ができます。（☞61 ページ「ファクスを電話に出て受ける」）
- 呼び出し先に設定していない親機や子機では、電話に出られません。

■ファクス専用番号にかかってくると…

呼出音を鳴らさずにファクスを受信

- 電話に出たり、留守番電話での応答はできません。

お知らせ

- モデムダイヤルインに登録されていない番号にかかってくると、親機とすべての子機の呼出音が鳴ります。
- おやすみモード中は、モデムダイヤルインによる子機の呼び出しはできません。おやすみモード中に子機だけを呼び出す番号にかかってきたときは、電話を受けることができません。
- 外線電話中のキャッチホン時は、モデムダイヤルインによる呼び出し（キャッチ）は働きません。
外線電話中の電話機の受話口からキャッチ音が聞こえます。（☞39 ページ「キャッチホンを受ける」）
- ドアホン通話中、親機と子機で内線電話中、子機どうしの内線電話中は、モデムダイヤルインによる呼び出しは働きません。通話中の電話機の受話口から呼出音が聞こえます。ドアホン通話または内線電話を終え、外線電話を受けてください。（☞120 ページ「ドアホンに出る」、☞43 ページ「■内線電話中に電話がかかってきたら」）
- 発信者番号通知は主番号での通知となります。

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーを利用するには（契約が必要です）

■契約の前にご確認ください

- 本機では複数の電話番号は同時に通話・通信できません。
- ホームテレホン・構内交換機では使用できません。
- 他のサービスとの併用や契約・工事についてのお問い合わせは　NTT 窓口 ☎ 116（通話料金無料）へ

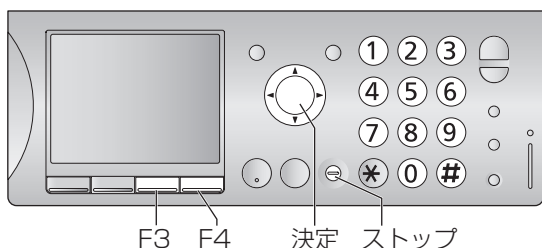
NTT と契約する（有料） 連絡が来る 必ずサービス開始後に設定する（☞100ページ）

お願い

- 1 回線に複数台接続（☞125 ページ）しないでください。（誤動作の原因）
- 本機は「ダイヤルインサービス」には対応していません。「モデムダイヤルインサービス」を利用してください。（ダイヤルインサービス利用時は変更する〈有料〉）

お知らせ

- ISDN 回線のときは、ターミナルアダプタの設定が必要です。
- ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは、VoIP アダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。
- 電話がかかってきたときは、つながる（呼出音が鳴る）まで約 4 ～ 10 秒かかります。
- トールセーバー（☞74 ページ）がうまく働かないことがあります。

モデムダイヤルインサービス（続き）

設定のしかた（モデムダイヤルインサービスまたはマイナンバーご利用時）

モデムダイヤルイン番号は、5 つまで設定でき、番号ごとに電話用かファクス専用かを設定できます。

電話用番号と呼出先を登録する

機能 F3 押す → #131 押す → 「あり」を選ぶ 押す → 押す（決定） → 空き番号を選ぶ 押す → 電話番号の下４ケタを入力する ①〜⑩ 押す → 押す（決定）

モデムダイヤルイン
あり,なし

電話番号1？
. . . .

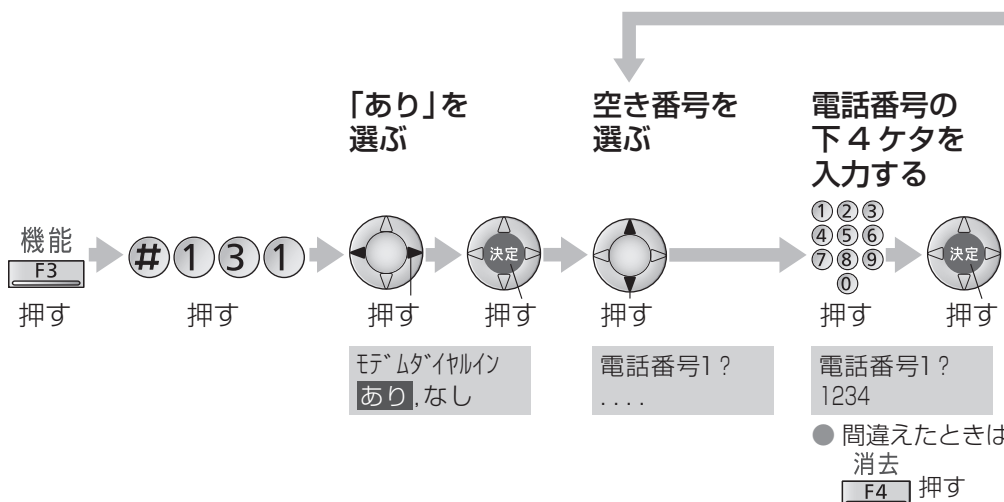
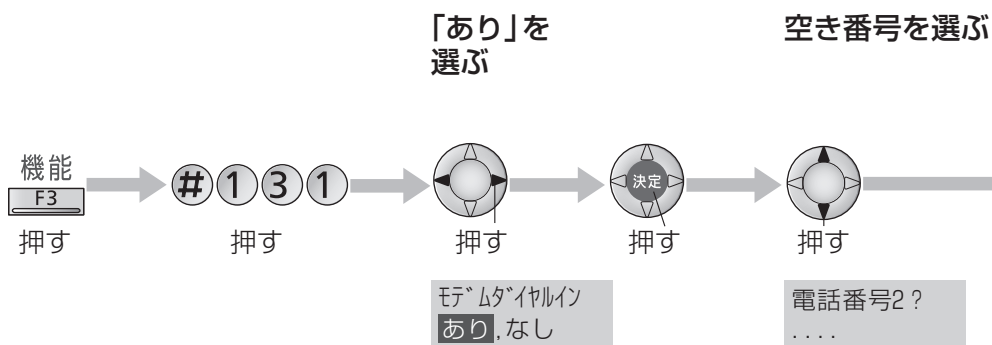
電話番号1？
1234

● 間違えたときは 消去 F4 押す

ファクス専用番号を登録する

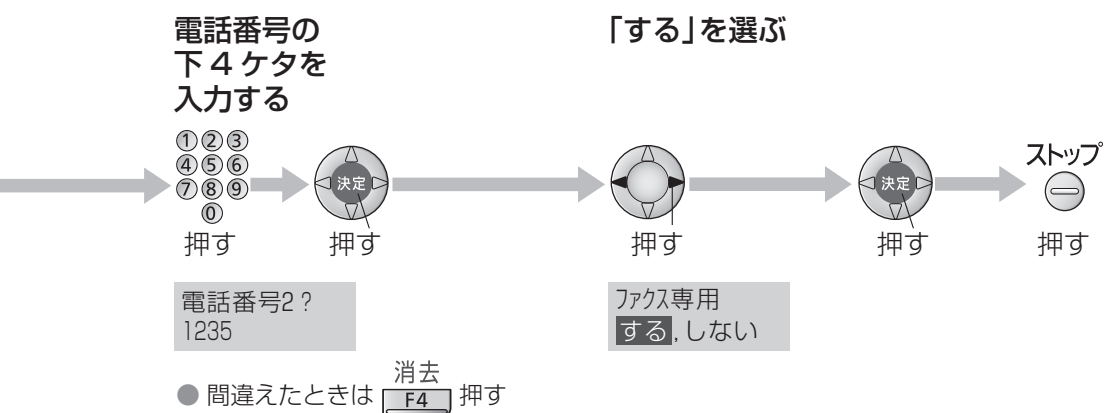
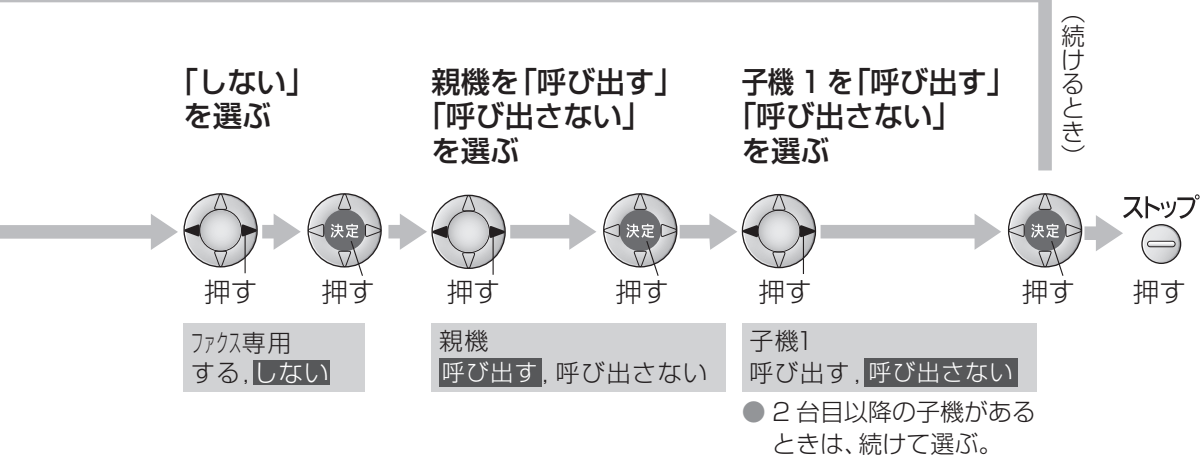
機能 F3 押す → #131 押す → 「あり」を選ぶ 押す → 押す（決定） → 空き番号を選ぶ 押す

モデムダイヤルイン
あり,なし

電話番号2？
. . . .

■ 利用をやめるには（NTT へ連絡し、工事終了後に設定する）

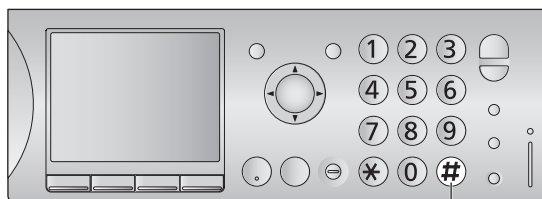
お知らせ

● 電話番号 1 ～ 5 には、同じ番号は設定できません。

モデムダイヤルインサービス

キーロックを使う

お掃除などのとき、誤操作を防ぐため操作ボタンを受けつけないようにできます。

操作をできないようにする

親機

■設定するには

「ピッ」と鳴るまで

3 秒以上押す

(キーロック(3秒))

キーロックを
設定しました

● 設定するとディスプレイに キーロック と表示します。

■解除するには

「ピッ」と鳴るまで

3 秒以上押す

(キーロック(3秒))

キーロックを
解除しました

● 外線通話中は解除できます。

子機

■設定するには

「ピッ」と鳴るまで

3 秒以上押す

キーロックを
設定しました

● 設定するとディスプレイに と表示します。

■解除するには

「ピッ」と鳴るまで

3 秒以上押す

キーロックを
解除しました

● 外線通話中は解除できます。

お知らせ

● キーロックを設定すると、
- 電話をかけることはできません。(「110」「119」などの緊急連絡先にもかけることはできません)
- かかってきた電話を受けたり、ドアホンに出ることはできます。
- 受話器を取ったり、ボタンを押すとディスプレイに次のように表示します。

〈親機〉
キーロック設定中
解除は [#] を3秒押す

〈子機〉
キーロック解除は
[#] 3秒押す

● 表示中に親機で受話器を取る、またはボタンを押す操作を合計 3 回行うと、キーロックの設定をしていることを音声でお知らせします。

おやすみモードを使う （続く）

おやすみになりたいときや、静かにすごしたいとき、おやすみモードにすると、本機の音を鳴らさないようにできます。

● 毎日指定した時間帯に、おやすみモードをタイマー設定することもできます。（☞104 ページ「おやすみタイマー」）
● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、特定の相手からの電話やファクスを、呼出音を鳴らして留守番電話が応答するようにできます。（☞105 ページ）

● おやすみモードのときは
- 親機も子機も呼出音（外線・ドアホン）が鳴りません。（内線の呼出音は鳴ります）
- 親機のキー確認音は鳴りません。
- 留守セットされます。（☞70 ページ）
- ファクスは本体メモリーに受信されます。（☞60 ページ）
- 留守番電話が応答中の音声は、スピーカーから聞こえません。（☞72 ページ）
- 操作案内などの音声は流れません。（☞33 ページ）

おやすみモードにする

■ 設定するには

（＊）おやすみ(3秒) 3 秒以上押す

おやすみﾓｰﾄﾞ を
設定しました

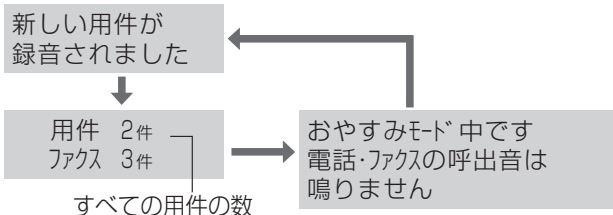
■ 解除するには

（＊）おやすみ(3秒) 3 秒以上押す

おやすみﾓｰﾄﾞ を
解除しました

● おやすみモードのときは、ディスプレイに と表示し、（留守）が点灯します。

● 次の場合は、着信・ファクス一覧（○）が点灯します。
- 新規にファクスをメモリー受信したとき。（☞60 ページ）
- ナンバー・ディスプレイを利用している場合に着信があったとき。（☞91 ページ）

● 「新しい用件が録音されました」と表示されたときは

- （再生）押す（新しい用件が再生されます。新しい用件が録音されていなければ、すべての用件が再生されます）（☞70 ページ）

お知らせ

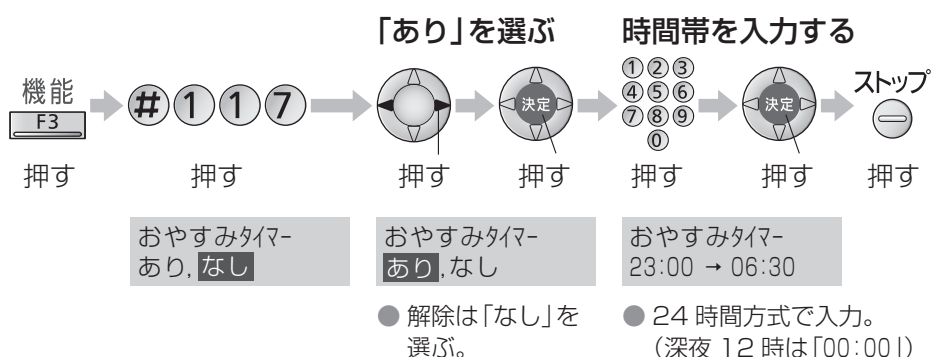
● おやすみモードのときは、次の機能は働きません。
- 用件転送（☞75 ページ）
- 迷惑電話注意（☞98 ページ）
- モデムダイヤルインによる子機の呼び出し
- ドアホンワープ（☞121 ページ）

● おやすみモードのときに、用件録音・通話録音のメモリーがいっぱいになると、新しい用件は録音されません。
● おやすみモードのときに、ファクスのメモリーがいっぱいになると、新しいファクスは受信されません。
● おやすみモードのときに留守セットを解除する（親機は（留守）、子機は（F2）➡（0）、詳しくは☞71 ページ）と、おやすみモードも解除されます。
● おやすみモードを設定していても、並列接続（☞125 ページ）した電話機の呼出音は鳴ります。（本機が応答すると呼出音は止まります）

おやすみモードを使う（続き）

おやすみモードにする時間帯を設定する（おやすみタイマー）

● 解除は「なし」を選ぶ。

● 24 時間方式で入力。（深夜 12 時は「00：00」）

● 設定した時間帯は、ディスプレイに おやすみ と表示し、留守 が点灯します。

● おやすみタイマーの設定時間帯の中で上記操作をした場合は、開始時間が過ぎているため、＊ を３秒以上押しておやすみモードにしてください。

お知らせ

● おやすみタイマー中に、＊ を３秒以上押すと、おやすみモードは解除されます。（おやすみタイマーは解除されません）

● ＊ を押しておやすみモードに設定したときも、おやすみタイマーの終了時間になると、おやすみモードは解除されます。

● ディスプレイに表示される時刻がずれていると、おやすみタイマーがはたらく時間帯もずれます。ずれているときは、日付・時刻を設定し直してください。（☞30 ページ）

おやすみモード中、特定の相手のみ呼出音を鳴らす（ナンバー・ディスプレイご利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手のみ登録できます。
- 登録した相手から電話があったときは、呼出音が鳴り、留守番電話が応答します。
- 登録した相手からファクスがあったときは、呼出音が鳴り、ファクスを自動的に受信します。
  見てから印刷を解除しているときは（☞60 ページ）、記録紙にプリントされます。

呼出音を鳴らす相手を登録する（おやすみ特定着信）
- 9 件まで

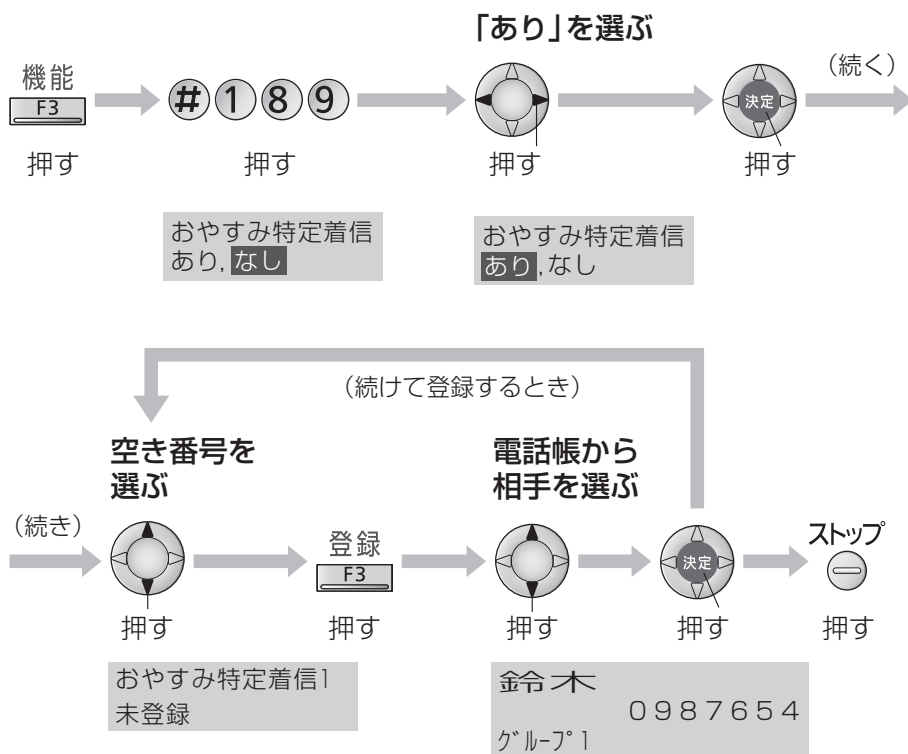
機能 F3 押す → #189 押す → 「あり」を選ぶ 押す → 決定 押す （続く）

おやすみ特定着信
あり, なし

おやすみ特定着信
あり, なし

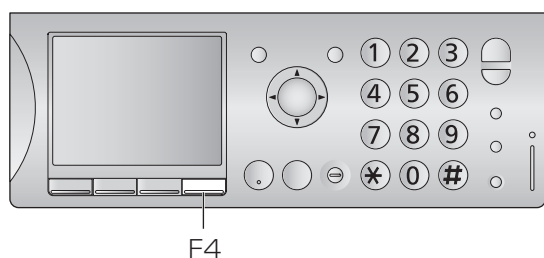
（続き） → 空き番号を選ぶ 押す → 登録 F3 押す → 電話帳から相手を選ぶ 押す → 決定 押す → ストップ 押す
（続けて登録するとき）

おやすみ特定着信1
未登録

鈴木
0987654
ｸﾞﾙｰﾌﾟ1

■解除するとき

お知らせ

- 親機の電話帳を修正・消去すると、おやすみ特定着信で登録した番号も修正・消去されます。
- SD メモリーカードに保存されている電話帳を「上書読込」で読み込むと、おやすみ特定着信で登録した番号は消去されます。（☞88 ページ「SD メモリーカードの電話帳を親機に読み込む」）

音の設定 音質

相手の声の音質を変える（相手の声が聞きとりにくいときなど）

外線通話中
ボイスセレクトを使う

親機

ボイスセレクト F4 押すごとに切り替わる

標準（お買い上げ時）
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
低い ーー■■ーー 高い

→ **高音を強調**
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
低い ーーーー■■ 高い

→ **低音を強調**
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
低い ■■ーーーー 高い

子機

F1 押す → 「ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ」を選ぶ（押す） → F1 押す → 声の音質を選ぶ（押す） → F1 押す

通話録音
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
ﾌｧﾆｰﾎﾞｲｽ

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
低 --▮▮-- 高

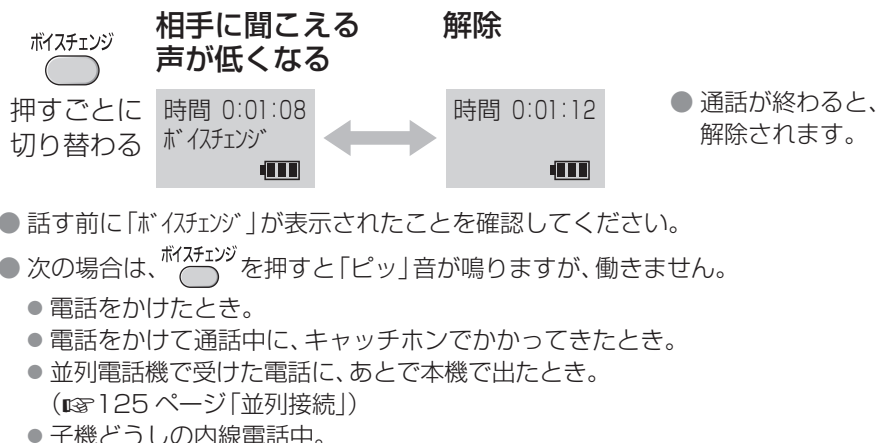
● ▶ 押して高く、◀ 押して低く

低 ----▮▮ 高	：高音を強調
低 --▮▮-- 高	：標準（お買い上げ時）
低 ▮▮---- 高	：低音を強調

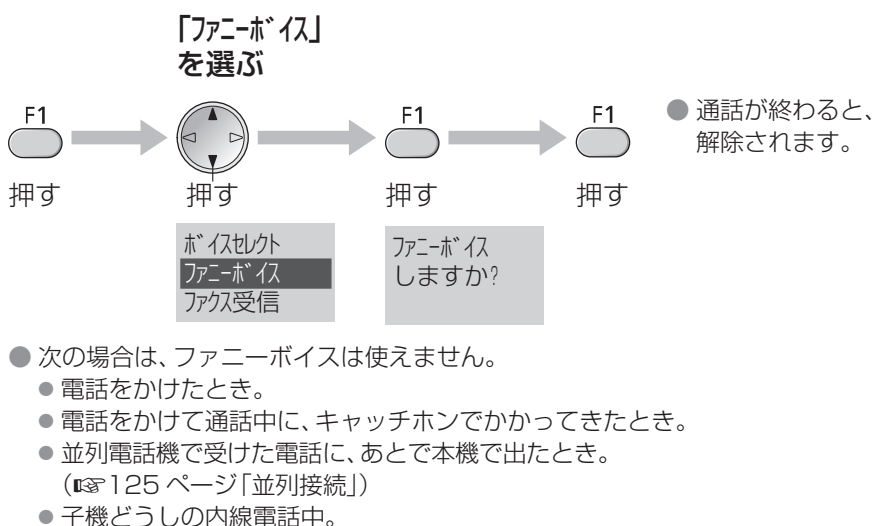
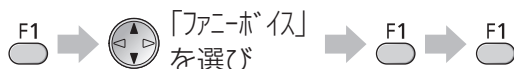
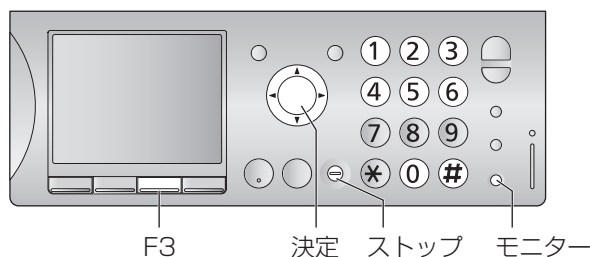
● 親機のモニター、子機のスピーカーホンでの通話、内線電話、ドアホン通話では使えません。
● 次に設定するまで、設定は変わりません。

自分の声を低く変える（迷惑な相手に対応するときなど）

● 話す前に「ボイスチェンジ」が表示されたことを確認してください。

● 次の場合は、ボイスチェンジを押すと「ピッ」音が鳴りますが、働きません。
- 電話をかけたとき。
- 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきたとき。
- 並列電話機で受けた電話に、あとで本機で出たとき。
（☞125 ページ「並列接続」）
- 子機どうしの内線電話中。

● ボイスチェンジを使っていないときに、ボイスチェンジを 2 秒以上押すと、相手にこちらの声が聞こえなくなります（ミュート）。もう一度押すと、ミュートは解除されます。

自分の声を高く変える（会話をより楽しくしたいときなど）

● 次の場合は、ファニーボイスは使えません。
- 電話をかけたとき。
- 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきたとき。
- 並列電話機で受けた電話に、あとで本機で出たとき。
（☞125 ページ「並列接続」）
- 子機どうしの内線電話中。

■通話中に解除するとき

音の設定 （音量・呼出音）

音の大きさを変える

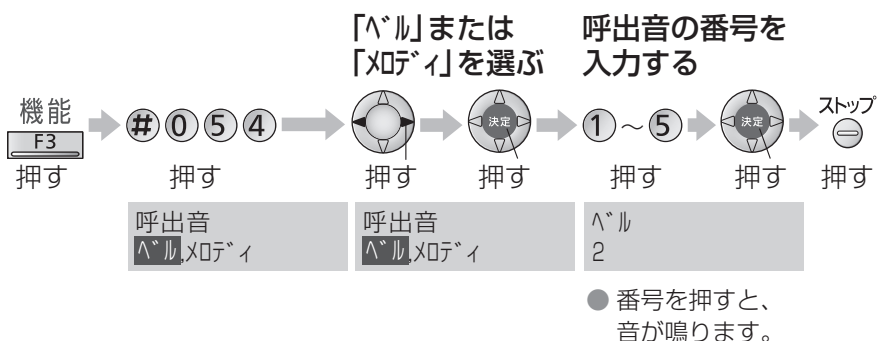
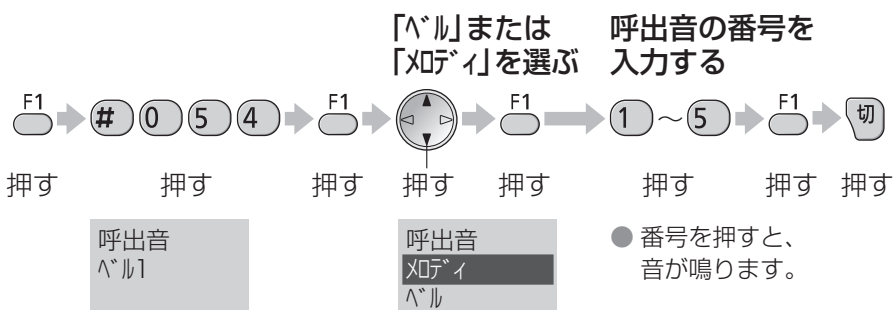
	変えられるとき	変えられる範囲
呼出音量 （外線 / 内線 / ドアホン）	電話をかけていないとき	8 段階＋ステップトーン＋「切」
受話音量	通話中	（親機） 3 段階 （子機） 6 段階（特大含む）
スピーカー音量	（親機） モニター を押したとき／保留中／操作案内中／留守電再生中／音声内線呼出中（受ける側） （子機） スピーカーホン を押したとき／留守電再生中／音声内線呼出中（受ける側）	（親機） 9 段階 （子機） 6 段階

■ステップトーンについて

電話がかかってきたときに、呼出音量がレベル「1」から「8」まで1段階ずつ大きくなります。

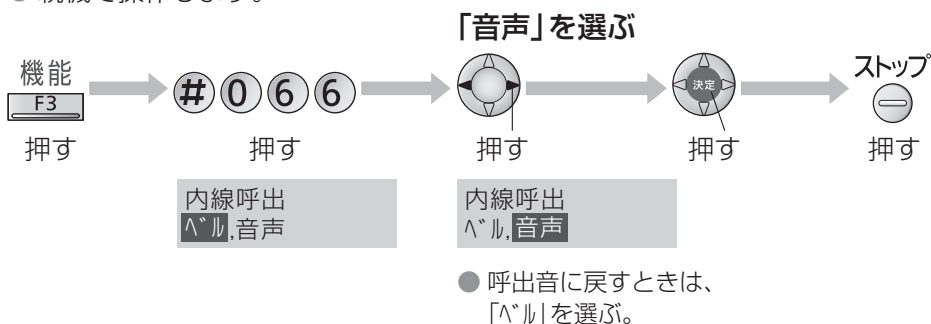
- ドアホンの呼出音は、「ステップトーン」にしてもレベル「4」の音量で鳴ります。

- 内線電話／ドアホンの呼出音は、「切」にしても最小で鳴ります。
- 親機のスピーカー音量はレベル「0」にしても、次回使うときは「2」の音量になります。

呼出音を変える

■呼出音の種類

	呼出音の番号	内　容
ベル	1～5	5種類のベル
メロディ	1	JUPITER
	2	ヴァルキューレの騎行
	3	CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）
	4	くるみ割り人形

● 内線電話／ドアホンの呼出音は変更できません。

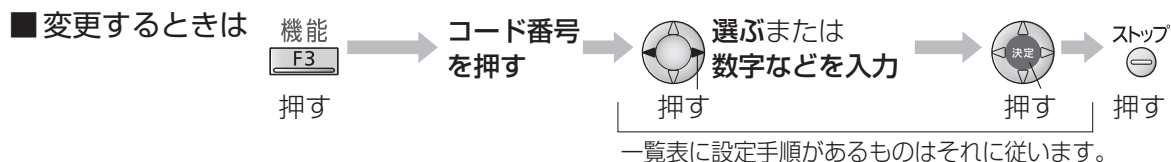
内線電話の呼び出しかたを変える

〈呼び出す側の操作〉　内線電話をかけて呼出音が2回聞こえたあと、受話器（または子機）を使って相手に呼びかけてください。

〈 受ける側の操作 〉　内線電話の呼出音が1回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。受話器を取って（子機は充電台から取る、または 内線 押して）話してください。

親機の機能一覧

● お買い上げ時は、[　　] 枠の値に設定されています。

■ 変更するときは　機能 F3 押す → コード番号を押す → 選ぶまたは数字などを入力 押す → (決定) 押す → ストップ 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
最初の設定	現在の日時〈日付・時刻〉	#001	年・月・日・時刻を入力	30
	相手のファクスにプリントされる名前〈あなたの名前(印刷用)〉	#002	名前を入力	31
	相手のファクスに表示される名前〈あなたの名前(表示用)〉	#003	名前を入力	31
	相手のファクスにプリントされる電話番号〈あなたの電話番号〉	#004	電話番号を入力	31
	電話回線の設定〈電話回線種別〉	#079	[自動]、ﾌﾟｯｼｭ、20、10	30
	親機の機能登録の内容をプリント〈登録リスト印刷〉	#000	(決定) 押す	−
呼出音とベル回数	親機の呼出音〈呼出音〉	#054	ﾍﾞﾙ　：[1]、2、3、4、5 ﾒﾛﾃﾞｨ：1、2、3、4	109
	在宅時、自動的に回線がつながるまでの呼出音の回数〈在宅着信呼出音の回数〉	#112	3、5、10、[15]、20、留守、自動応答しない(電話に出るまで鳴り続ける) ●「3」、「5」を選ぶと、自動受信に設定される。 ● 留守：呼出音が 15 回鳴ったあと、自動的に留守セットされる。	62
	留守時、応答メッセージを流すまでの呼出音の回数〈留守着信呼出音の回数〉	#121	2、[4]、6、9、ﾌｧｸｽ専用、ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ ● 9：応答するまでの時間が長いため、相手機のファクス信号が終了し、ファクスを自動受信できないことがある。 ● ﾌｧｸｽ専用：留守セットが必要。 ● ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ(☞74 ページ)	62
	本機の音を鳴らさない時間帯を設定〈おやすみタイマー〉	#117	あり、[なし] ● あり：時間帯を設定	104
音声の設定	送受信結果の音声を流す〈ファクス親切案内〉	#020	[あり]（流す）、なし（流さない）	59 61
	原稿をセットしたとき、自動で操作案内をする〈自動操作案内〉	#021	[あり]、なし	33
	ダイヤルした番号を音声で読み上げる〈読み上げダイヤル〉	#130	[あり]、なし	33
	電話帳・短縮ダイヤルに登録するときや検索して電話をかけるとき、音声で操作案内をする〈電話帳音声案内〉	#167	[あり]、なし	33

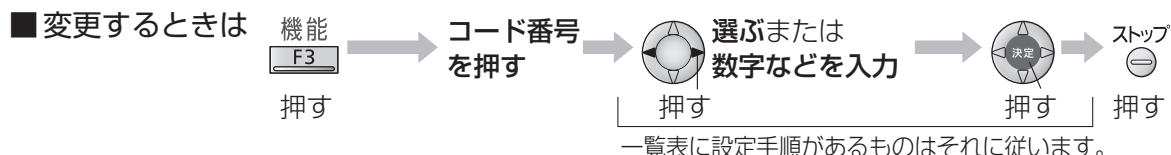
（続く）

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
音声の設定	インクフィルム交換でバックカバーを開けたとき、音声で操作案内をする〈インクフィルム交換音声案内〉	#①⑦③	ありＩ、なし	33
	メモリー受信したファクスを選ぶとき、音声で操作案内をする〈ファクス一覧音声案内〉	#①⑦⑦	あり、なし	33
電話帳の設定	電話帳の内容をプリント〈電話帳印刷〉	#⓪④①	親機、子機	47 51
	親機の電話帳の内容を子機に転送〈電話帳転送〉	#①④③	転送先を選ぶ ➡ 内容を選ぶ	54
	親機の電話帳の内容をすべて消去〈電話帳全消去〉	#①④④	（決定）➡ はい F1	−
	短縮ダイヤルの内容をプリント〈短縮ダイヤル印刷〉	#⓪③⑨	（決定）押す	57
ファクスの受け方	在宅着信呼出音の回数を３回にして、ファクスの自動受信を設定する〈ファクス自動受信〉	#①①⑥	する　：呼出回数が３回に設定される。 しない：呼出回数が１５回に設定される。（自動受信を解除）	62
	在宅時、呼出音を鳴らさずにファクスを受ける〈無鳴動受信〉	#①①④	しない、常にする、ﾀｲﾏｰ ● ﾀｲﾏｰ：鳴らさない時間帯を設定。	63
	記録紙節約のため、縮小してプリント〈エコノミー受信〉	#⓪⑨⓪	あり (1)：92 %に縮小してプリント あり (2)：原寸でプリント（収まらない部分はプリントしない） なし：原寸でプリント（収まらない部分は 2 枚目にプリント）	66
ファクスの設定	海外へうまく送れないとき〈海外送信モード〉	#⓪②③	1 回、なし	59
	NTT の F ネットを利用する〈F ネット〉	#①⓪⑤	あり（する）、なし（しない） ● ホームテレホンに接続するときは、「あり」を選ぶ。	67
	ファクスのプリント濃度〈受信印字濃度〉	#⓪⑨⑨	濃く、ふつう、薄く	66
	SD メモリーカードへ保存するファクスのサイズ〈SD の JPEG 保存形式〉	#①⑧①	大　：約 400 万画素相当 小　：約 90 万画素相当	−
留守番電話の設定	外出先から操作時の暗証番号〈暗証番号〉	#⓪⓪⑥	4 ケタの数字を入力	74
	用件 1 件あたりの録音時間〈用件録音時間〉	#⓪③⓪	2分、最大	72
	留守電のリモート再生で一度聞いた用件の再生〈留守電リモート再生〉	#①②⑦	繰り返し：聞くたびにすべて再生する 1回　：一度聞いた用件を再生しない	75
	用件を外出先に転送〈用件転送〉	#①④②	する（転送先登録）、しない	75
	自分の声で応答メッセージを作る〈自作応答録音〉	#①④⑦	録音する	73

親機の機能一覧（続き）

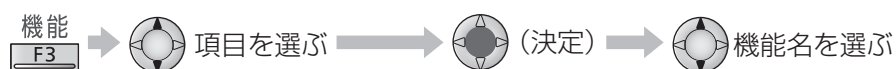
● お買い上げ時は、［　　］枠の値に設定されています。

■変更するときは　機能 F3 押す → コード番号を押す → 選ぶまたは数字などを入力（押す） → 決定 押す → ストップ 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
留守番電話の設定	自作メッセージを消す〈自作応答消去〉	#148	（決定）→ はい F1	73
	応答メッセージを選ぶ〈留守応答切替〉	#128	［自動］、固定1、固定2 ● 自動：自動切替（自作メッセージ優先）	72 73
	用件をすべて消す〈用件全消去〉	#163	（決定）→ はい F1	71
	用件や通話の録音先を設定する〈用件録音先〉	#180	［SDカード優先］、本体メモリー固定	70
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイサービスを利用〈ナンバー・ディスプレイ〉	#133	［自動］、あり、なし（やめるとき）	91
	キャッチホン・ディスプレイサービスを利用〈キャッチホン・ディスプレイ〉	#137	あり（する）、［なし］（しない）	91
	相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉	#135	電話帳のグループ（1 ～ 9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定。	97
	非通知の電話に出ない〈非通知着信拒否／留守応答〉	#184	［受ける］、受けない（拒否）、録音（留守番電話で応答）	94
	公衆電話からの電話に出ない〈公衆電話着信拒否／留守応答〉	#186	［受ける］、受けない（拒否）、録音（留守番電話で応答）	94
	表示圏外の電話に出ない〈表示圏外着信拒否／留守応答〉	#187	［受ける］、受けない（拒否）、録音（留守番電話で応答）	94
	親機の電話帳に未登録の電話に約８時間出ない〈未登録番号着信拒否／留守応答〉	#188	［受ける］、受けない（約８時間拒否）、録音（留守番電話で応答）	96
	特定の相手からの電話に出ない〈迷惑電話着信拒否〉	#136	あり（拒否する相手を設定）、［なし］	95
	おやすみモードのとき、特定の相手からの電話に、呼出音を鳴らして受ける〈おやすみ特定着信〉	#189	あり（呼出音を鳴らす相手を設定）、［なし］	105
	迷惑電話を注意するメッセージを流す〈迷惑電話注意〉	#182	あり、［なし］	98
接続機器の設定	子機を増やす〈子機増設〉	#123	増設番号を選ぶ	122
	子機を減らす〈子機減設〉	#178	減設番号を選ぶ	122
	中継アンテナを登録する〈中継アンテナ設定〉	#101	減設 =1、増設 =2	123

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値/設定手順	ページ
接続機器の設定	ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを登録する〈ワイヤレスアダプター機能〉	#164	減設 =1、増設 =2	118
	ドアホンを使わなくなったとき〈ドアホン〉	#160	自動、なし(使わなくなったとき)	117
	外出先でドアホンを受ける〈ドアホンワープ〉	#162	なし、留守(留守時)、あり(すべて) ● 留守・あり:転送先を登録。	121
その他の設定	別売品のインクフィルムの残量のめやすを表示〈フィルム残量表示〉	#098	あり(表示する)、なし(表示しない)	127
	ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	#058	あり(鳴らす)、なし(鳴らさない)	−
	電話帳の名前・ダイヤル時の電話番号の表示サイズ〈文字表示サイズ切替〉	#037	大、ふつう ● 大:電話帳の名前(全角6ケタまで)とダイヤル時の電話番号(12ケタまで)を横倍角で表示。(全角6ケタを超える名前、12ケタを超える電話番号、名前に含まれる半角文字は全角で表示)	−
	液晶ディスプレイのコントラストを調整する〈LCDコントラスト〉	#052	−4、−3、−2、−1、0、+1、+2、+3、+4	−
	複数の電話番号を使う〈モデムダイヤルイン〉	#131	あり、なし ● あり:電話番号ごとに、ファクス専用か呼出先(親機・子機)を設定。	100
	光回線(ひかり電話)、ADSLやISDN回線に接続する〈TA/スプリッタ〉	#172	ｵﾝ、ｵﾌ ● 「ｵﾝ」に設定すると、電話の声をやや小さくして、反響を抑えます。	124 125
	A4サイズより長い原稿の下部を次ページにプリント〈分割コピー〉	#091	あり、なし(1ページで中断)	68
	携帯電話への通話料金を選ぶサービスを利用〈選んでケータイ〉	#198	あり、なし ● あり:NTT東日本、NTT西日本、その他(事業者識別番号を登録)	34
	IP電話解除番号を登録する〈IP電話解除機能〉	#199	あり(IP電話解除番号登録)、なし	34
	内線電話を音声で呼び出す〈内線呼出〉	#066	ﾍﾞﾙ、音声	109
	すべてお買い上げ時の設定に戻す〈出荷時設定〉	#111	(決定) → はい F1 ··· → (決定)	13

■ ディスプレイを見ながら機能を選ぶときは

 項目を選ぶ → (決定) → 機能名を選ぶ

(例)
最初の設定
呼出音とﾍﾞﾙ回数
音声の設定
電話帳の設定

● 110～113ページの項目を順に表示。

名前(印刷用)
名前(表示用)
あなたの電話番号
回線種別

● 「子機減設」は表示されません。

親機の機能一覧

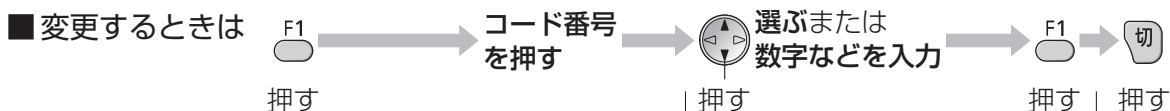
メッセージ一覧

本機の状態によってメッセージ ① ～ ⑭ は自動的に切り替わります。選択することはできません。
（固定の応答メッセージ（☞73 ページ）を切り替えることはできます）

メッセージ番号	メッセージ内容	ページ
メッセージ ①	呼び出しましたが近くにおりません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	62・63
メッセージ ②	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	72
メッセージ ③	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	72
メッセージ ④	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は、おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	72
メッセージ ⑤	ただいま電話に出ることができません。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	72
メッセージ ⑥	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	72
メッセージ ⑦	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	72
メッセージ ⑧	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は、おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	72
メッセージ ⑨	ただいま留守にしております。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	72
メッセージ ⑩	あなたの電話番号は通知されていません。 おそれいりますが、電話番号の前に「186」をつけて、おかけ直しください。	41・94
メッセージ ⑪	公衆電話からはおつなぎできません。おそれいりますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。	41・94
メッセージ ⑫	表示圏外からの電話はおつなぎできません。	41・94
メッセージ ⑬	おそれいりますが、あなたの電話番号からはおつなぎできません。	96
メッセージ ⑭	おそれいりますが、この電話はおつなぎできません。	40・41・42
メッセージ ⑮	ただいま迷惑電話対応モードになっています。お名前をおっしゃってください。	42

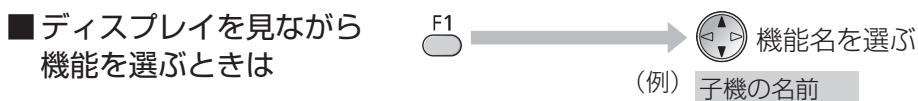
子機の機能一覧

● お買い上げ時は、[　　　] 枠の値に設定されています。

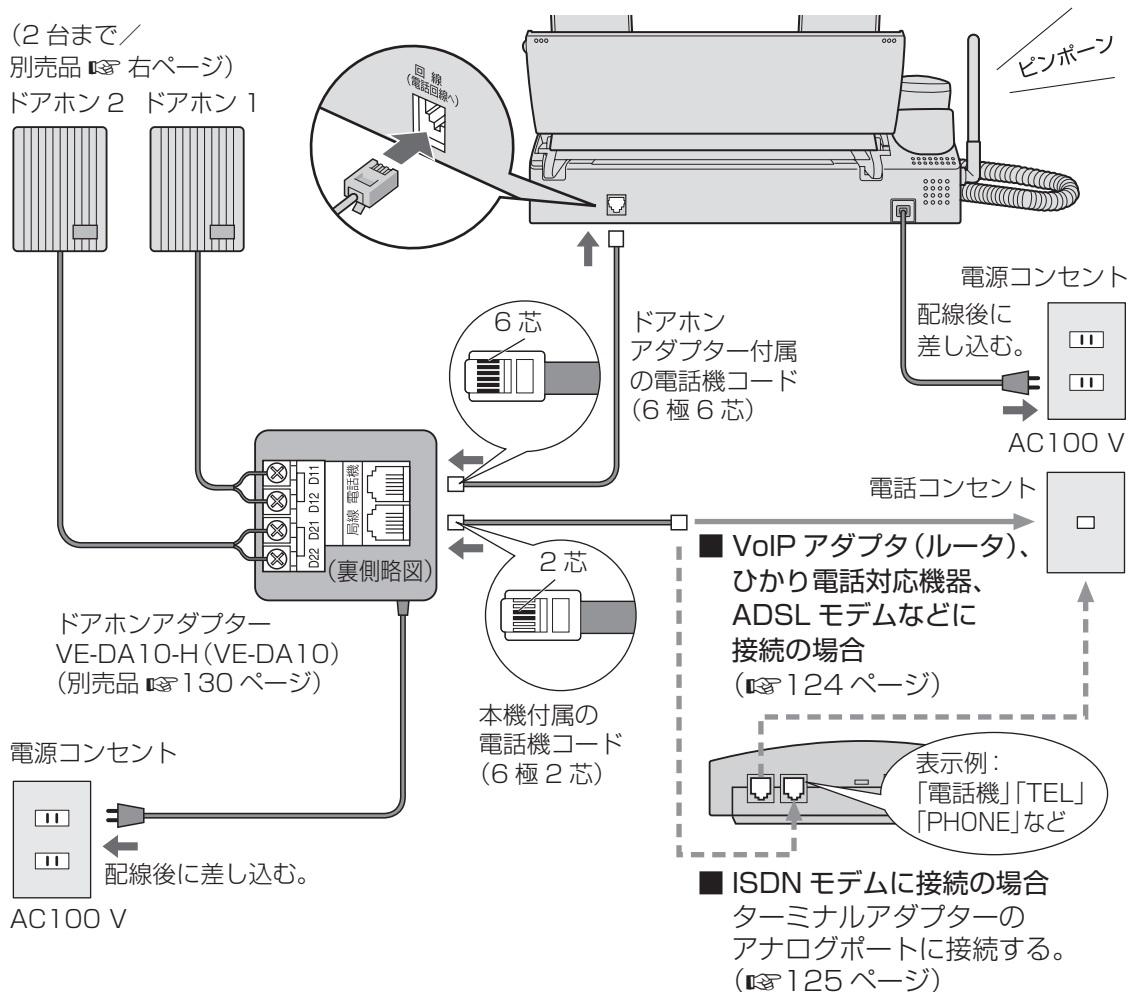
■ 変更するときは　F1 押す → コード番号を押す → 選ぶまたは数字などを入力（押す） → F1 押す → 切 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
子機に名前を付ける（内線呼出時に相手側に表示）〈子機の名前〉	# 0 0 2	F1 → 名前・フリガナを入力	32
充電台から取るだけで電話をかける〈クイック通話〉	# 0 0 8	あり、[なし]	–
充電台から取るだけで電話を受ける〈オフフック応答〉	# 0 0 9	[あり]、なし ● なし：外線、内線、スピーカーホン で受ける。	–
子機の呼出音〈呼出音〉	# 0 5 4	F1 押す　ベル：[1]、2、3、4、5 メロディ：1、2、3、4	109
ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	# 0 5 8	[あり]（鳴らす）、なし（鳴らさない）	–
どのキーを押しても電話を受ける（切 F1 F2 以外）〈エニーキーアンサー〉	# 0 6 4	[あり]、なし ● なし：外線、内線、スピーカーホン で受ける。	36
ナンバー・ディスプレイサービスで相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉	# 1 3 5	電話帳のグループ（1 ～ 9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定。	97
子機の電話帳の内容を親機または別の子機に転送〈電話帳転送〉	# 1 4 3	転送先を選ぶ → 内容を選ぶ	54
子機の電話帳の内容をすべて消去〈電話帳全消去〉	# 1 4 4	F1 → F1	–
子機を増やす（先に親機の設定が必要）〈子機増設〉	# 1 2 3	F1 → F1	122
すべてお買い上げ時の設定に戻す〈出荷時設定〉	# 1 1 1	F1 → F1 → F1 ・・・・・→ F1	13

■ ディスプレイを見ながら機能を選ぶときは　F1 → 機能名を選ぶ

（例）子機の名前

ドアホンアダプターを使って

ドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合は、別売品のドアホンアダプターを使わず、ワイヤレスで本機とドアホン親機を接続できます。(☞118 ページ)

■接続後、ドアホンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください

- 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
  (ドアホン 1：「ピーンポーン」 ドアホン 2：「ピンポーン ピンポーン」)

■取付工事と接続について

ドアホンアダプターの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- テレビドアホンに接続する場合は、テレビドアホンの説明書をお読みください。
- ホームテレホンに接続するとき、ドアホン機能は使えません。

以下のドアホン・テレビドアホンが接続できます

（2008年2月現在）

■ ドアホン

［当社製］　品番：

VB-3363★	VB-3364★	VB-3365★	VB-3366★	VF-521★
VF-522★	VF-523D★	VF-523DA★	VF-523U★	VL-568★
VL-568D★	VL-568DA★	VL-568G★	VL-568K★	VL-586P★
VL-582★	VL-582A★	VL-583★	VL-584D★	VL-585D★
VL-594★	VL-568KA	VL-568R★	VL-568S	VL-568U★
VL-580D★	VL-581D	VL-592N★	VL-593★	VL-594A

■ テレビドアホン

［当社製］　品番：

VL-V140KP-T★	VL-V140K-H★	VL-V150KP-T★	VL-V150X-T★
VL-V160X-T★	VL-V160KP-T★	VL-V161AKP-K★	VL-V161X-T★
VL-V161KP-T★	VL-V180KP-K★	VL-V163KP-K★	VL-V163X-K★
VL-V186KP-K★	VL-V186X-K★	VL-SW100K★	VL-SW100MK★
VL-SW102K★	VL-SW102AK	VL-SV190KP	VL-SV190UX
VL-SV104K★	VL-SW104K★	VL-SW105K★	VL-SV188KP
VL-SV188X	VL-SW150K	VL-SW130K	VL-SV130K
VL-SV190X			

［パナソニック四国エレクトロニクス（株）製］　品番：　HA-S61BK-T★　HA-S62BK-TS★

★マーク付きの品番は、生産完了品です。

ドアホンとの接続をやめるとき

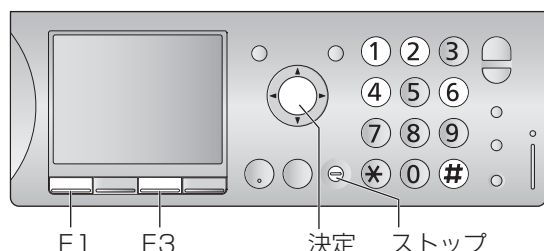
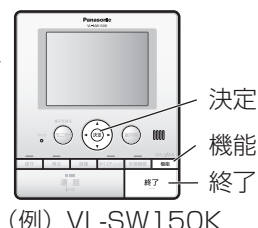
お知らせ

● 再度ドアホンに接続するときは、「ﾄﾞｱﾎﾝ設定」を「自動」に設定したあと、接続してください。

ワイヤレスアダプター機能を使って

ドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを使うと、別売品のドアホンアダプターを接続しなくても、ドアホンとの通話ができます。

- 別売品のドアホンアダプターを使って接続するドアホンの場合は(☞116 ページ)
- ドアホン 1 の呼出音は「ピーンポーン」、ドアホン 2 の呼出音は「ピンポーン ピンポーン」と鳴ります。

親機でドアホン親機を登録する

- 親機・ドアホン親機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

機能 F3 押す → #164 押す → 決定 押す → 「増設」を選ぶ 2 押す

ワイヤレスアダプター設定	減設=1 増設=2	ドアホン親機を 操作してください

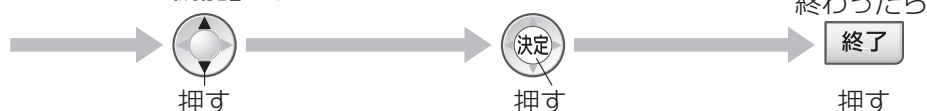
- ドアホンアダプターを使ったドアホン接続は、自動的に解除されます。

ドアホン親機で登録する

- 親機の操作後、2 分以内にドアホン親機を操作してください。

■ VL-SW150K/SW130K/SV130K の場合

機能 押す → 「登録 / 減設」を選ぶ 押す → 決定 押す → 「登録」を選ぶ 押す → 決定 押す

→ 「ワイヤレスアダプター機能」を選ぶ 押す → 決定 押す → 終わったら 終了 押す

- 登録が完了すると、「ピーッ」と鳴ります。
- 登録後、ドアホンの呼出ボタンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください。
  - 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
- 登録後は、設置場所で電波状態を確認してください。(テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。)

■ その他のワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合

テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。
- 中継アンテナを設置するとき
  - ドアホン親機とファクス親機の間には、中継アンテナは使えません。
  - 設置できる中継アンテナの台数は、本機とテレビドアホン全体で 2 台までです。
  - 本機で登録する番号とテレビドアホンで登録する番号は、違う番号にしてください。
    （同じ番号にすると使えません）
- ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホン接続と、ドアホンアダプターを使ったドアホン接続は同時には接続できません。

以下のテレビドアホンが接続できます

（2008 年 2 月現在）

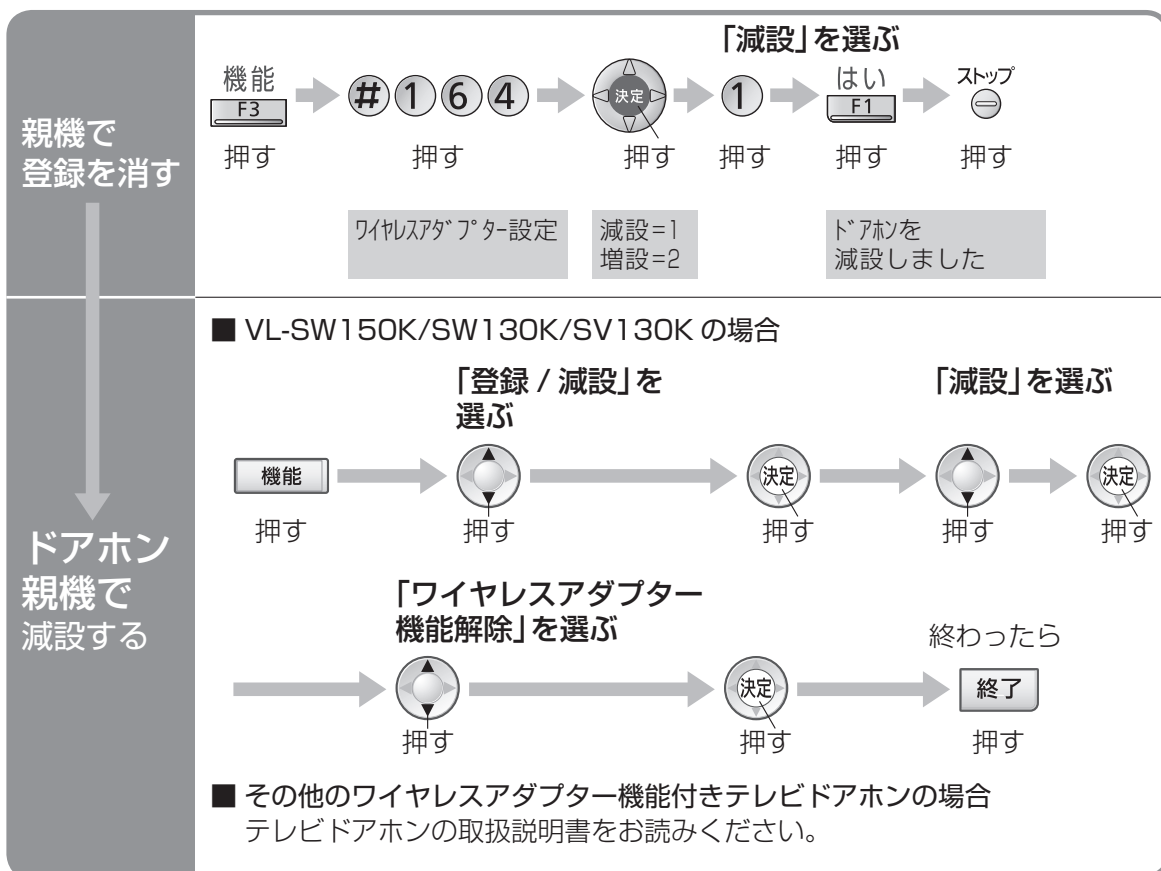
［当社製］　品番：

VL-SV130K	VL-SW200K ※★	VL-SW230KD ※
VL-SW130K	VL-SW230K ※	VL-SV230K ※
VL-SW150K	VL-SW230X ※	VL-SV230X ※

※接続できるドアホン（玄関子機）は 1 台のみです。
★マーク付きの品番は、生産完了品です。

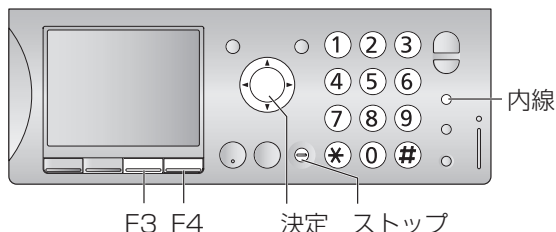
お知らせ

- 接続できるワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン（ドアホン親機）は 1 台のみです。

ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンの接続をやめるとき（減設）

ドアホンに出る

来客があったとき

親機で

1. 「ピーンポーン」と鳴ったら
   受話器を取り、話す
2. 終わったら
   受話器を戻す

子機で

1. 「ピーンポーン」と鳴ったら
   充電台から取る、または
   内線 **押し、話す**
2. 終わったら
   切 **押す**
   （充電台に戻す）

■ **ドアホンとの通話中に電話がかかってきたとき**（ドアホンとの通話を切って出る）

〈親機〉 戻す ➡ 取る　　〈子機〉 切 ➡ 外線

電話中に来客があったとき

■ **本機からドアホンに呼びかけるには**

〈親機〉 受話器を取り、内線 ➡ ⑧（ドアホン 1）または ⑨（ドアホン 2）

〈子機〉 内線 ➡ 8（ドアホン 1）または 9（ドアホン 2）

お知らせ

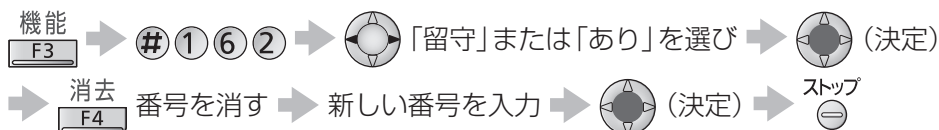
- 次のことは、できません。
  - 子機のスピーカーホンでのドアホン通話。
  - ドアホンとの通話を（子機や親機に）まわす。
  - ドアホン・親機・子機の 3 者通話。
  - 留守セット中、来客者の声を録音する。
  - ファクス送受信中のドアホン通話。（親機の呼出音は鳴ります）
- 相手と交互に話してください。（同時に話すと途切れることがあります）

外出先から

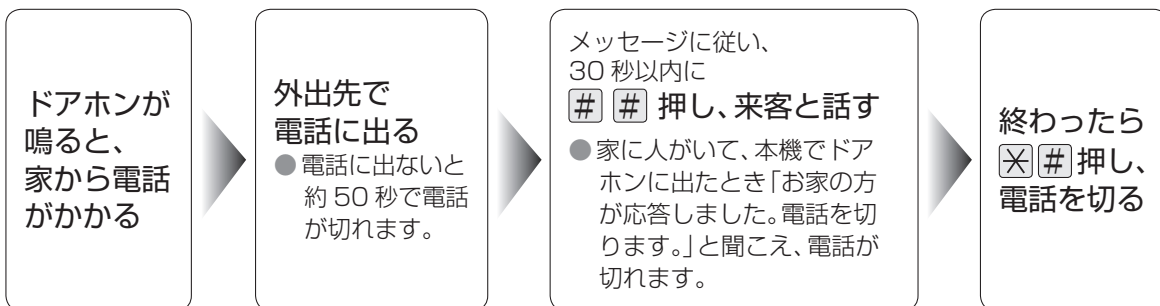
ドアホンに出る（ドアホンワープ）

外出先から携帯電話などでドアホンに出るための準備

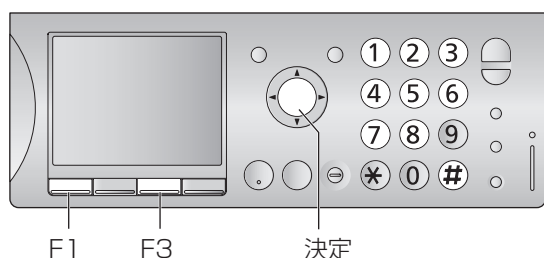
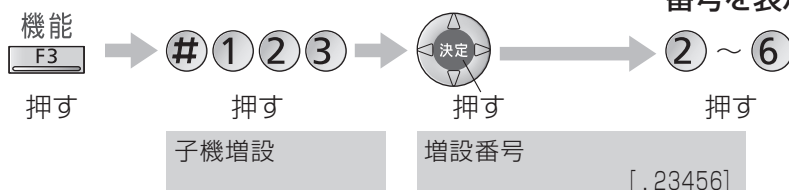
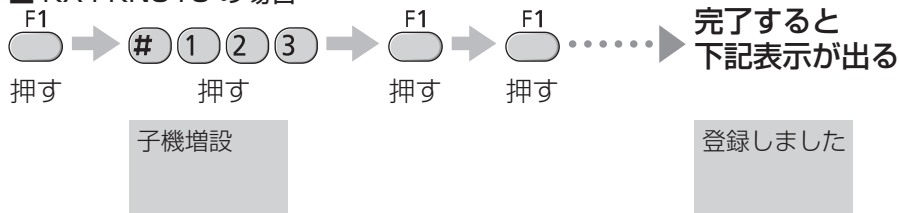
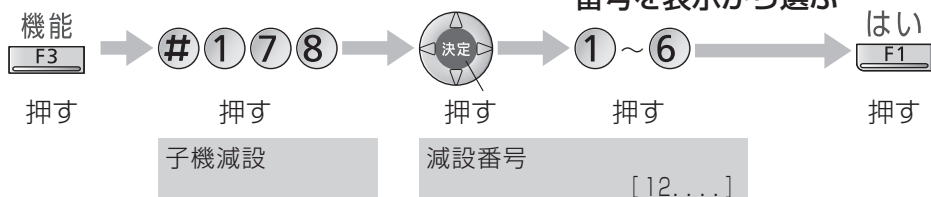
ドアホンからの呼び出しを、自動的に携帯電話などに転送します。

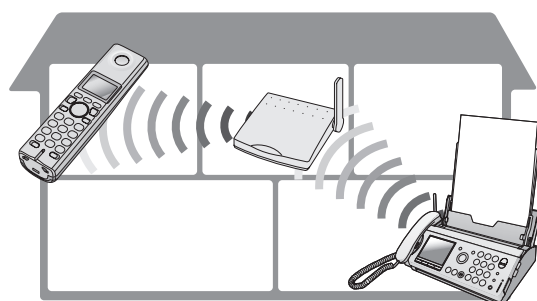
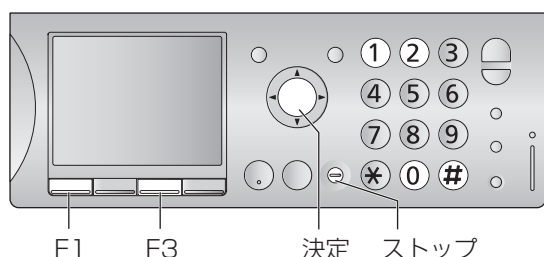
■ ワープ先（転送先）を変更するときは

- フリーダイヤルの番号には転送できません。
- おやすみモードのときは、できません。(☞103 ページ)
- トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機に転送してください。

外出先での操作

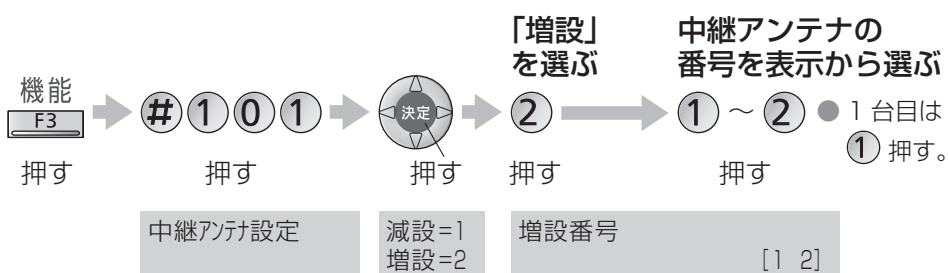
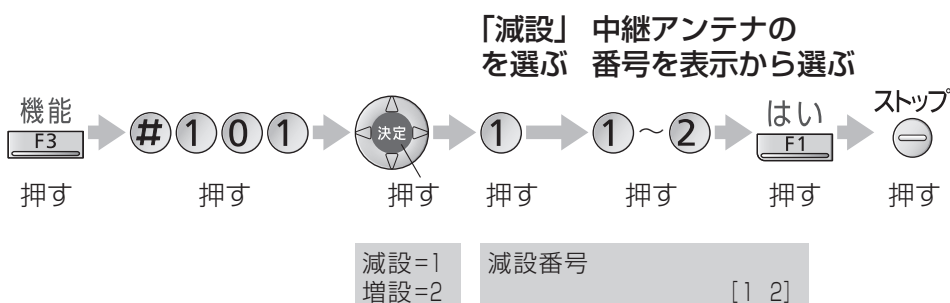
1. ドアホンが鳴ると、家から電話がかかる
2. 外出先で電話に出る
   - 電話に出ないと約 50 秒で電話が切れます。
3. メッセージに従い、30 秒以内に **# # 押し、来客と話す**
   - 家に人がいて、本機でドアホンに出たとき「お家の方が応答しました。電話を切ります。」と聞こえ、電話が切れます。
4. 終わったら **※ # 押し、電話を切る**

お知らせ

- 転送するたびに、転送先までの電話料金がかかります。
- 電話回線がプッシュ回線のとき、ドアホン呼出から約 15 秒後に電話がかかってきます。（ダイヤル回線は時間がかかるため、おすすめできません）
- ISDN 回線のときは、ターミナルアダプターのアナログポートは、相手の応答時に極性反転するものを使用してください。（詳しくはターミナルアダプターの各メーカーへ）
- 終わるときに ※ # を押すと、トーン信号（ピッポッパッ）がドアホンの相手にも聞こえます。

別売品の **子機を増やす** 増設・減設

■増やせる子機は
- 別売品をお使いください。(☞130 ページ)
- KX-PW607DL：あと 5 台まで。KX-PW607DW：あと 4 台まで。
- 増やせる子機の機種は追加になることがあります。
- 子機によって使える機能が異なることがあります。

■子機を減らすとき（減設）

別売品の **中継アンテナを設置する**

親機と子機の距離が離れていたり、壁などの障害物(☞11 ページ)があって、下記のような場合は、中継アンテナの設置をおすすめします。
- 子機での通話が途切れるとき。
- 子機に「圏外」と表示して使えないとき。

(上記イラストはイメージです)

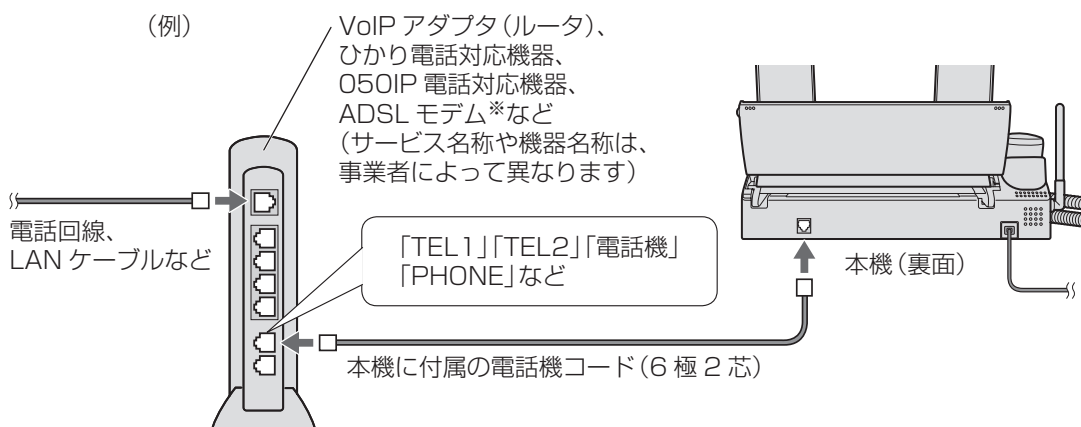
中継アンテナ
- 別売品(☞130 ページ)
- 2 台まで。

電波レベル/登録ランプ　登録ボタン

■ 中継アンテナの使用をやめるとき(減設)

お知らせ
- 設置のしかたなど、詳しくは中継アンテナの取扱説明書をお読みください。

いろいろな接続

光回線（ひかり電話）や ADSL に接続するとき

本機は、NTT のアナログ回線に準拠しており、一般的に光回線や IP 電話回線でもご利用いただいています。ただし、本来光回線や IP 電話回線に接続してお使いになることを前提として設計したものではありませんので、完全な動作を保証するものではありません。詳しくは光回線や IP 電話の事業者にお問い合わせください。

● 接続のしかたは、光回線や ADSL の事業者にお問い合わせください。

※ ADSL は、スプリッタ（市販品）などが必要な場合があります。

■本機の「TA/ スプリッタ」の設定を「ｵﾝ」にする（☞113 ページ）

■ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは（☞99 ページ）、VoIP アダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。

■困ったときは

● 電話をかけられない。（フリーダイヤル・天気予報など） → 回線を手動で設定してください。（☞30 ページ）

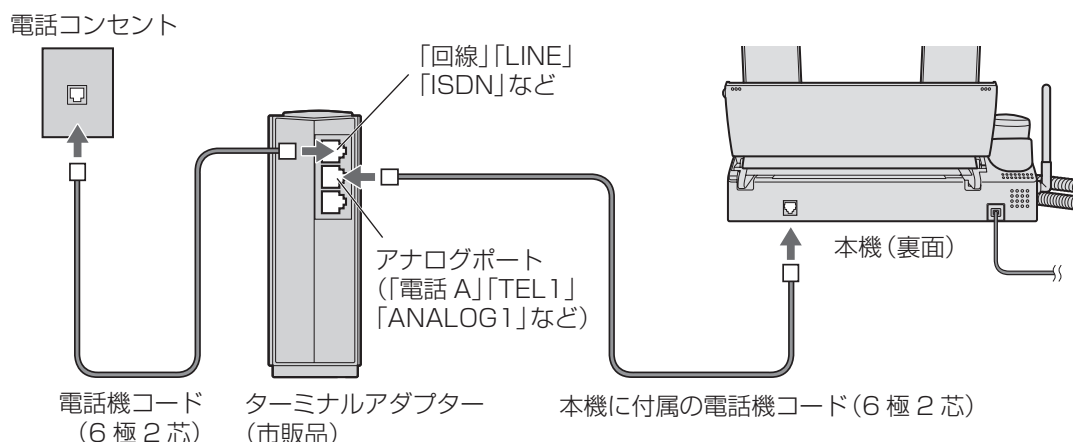
● 携帯電話にかけられない。 → ひかり電話では、「選んでケータイ」は使えません。解除してください。（☞34 ページ）

● 上記を行ってもかけられない。
● 音量が小さい、雑音が多い。
● ファクスを送受信できない。
● ナンバー・ディスプレイで相手の電話番号が表示されない。
● 携帯電話に電話をかけると、相手に「非通知」と表示される。

→

<ADSL の場合＞
本機を電話コンセントに直接つないで確認してください。
正常の場合は、ADSL の事業者に相談してください。

＜光回線の場合＞
光回線の事業者に相談してください。

ISDN 回線に接続するとき

■本機の「TA/ スプリッタ」の設定を「ｵﾝ」にする(☞113 ページ)

■接続したら回線の設定を「ﾌﾟｯｼｭ」にする(☞30 ページ)

■こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください。

- i･ナンバー、ダイヤルインを利用する。
- ナンバー･ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
- 電話をかけられない･受けられない･相手が切っても呼出音が鳴り続ける。
  (リバース〈極性切替〉スイッチと DSU を切り離すスイッチを確認)

ホームテレホンに接続するとき

- 接続できるホームテレホン(生産完了品)
  - パナソニック ホームテレホンシステム 108･208
  - システムホームテレホン
- すでに上記を設置されている方のみ、ファクスアダプター〔品番 :VJ-6651M(生産完了品)〕を利用して接続できます。接続方法は、ファクスアダプターの取扱説明書をお読みください。

■接続したら「F ネット」の設定を「あり」にする(☞111 ページ)

- ナンバー･ディスプレイ、ネーム･ディスプレイ、キャッチホン･ディスプレイ、モデムダイヤルインは使えませんので、設定を解除してください。(☞91･100 ページ)

1 回線に複数台接続するとき(並列接続)

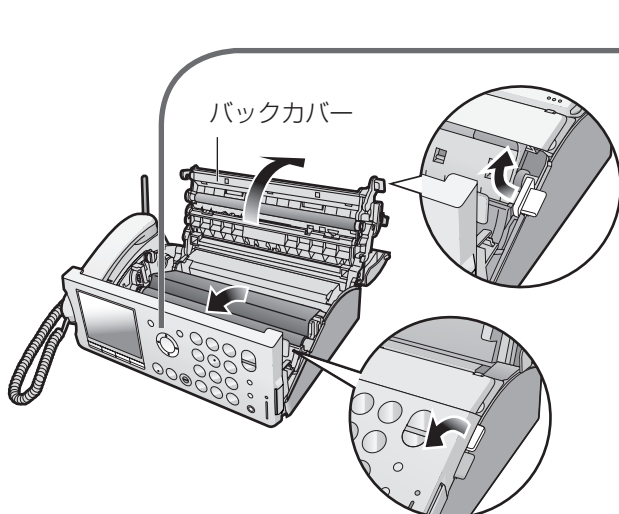
- ナンバー･ディスプレイ、ネーム･ディスプレイ、キャッチホン･ディスプレイ、モデムダイヤルイン、マイナンバーを利用しているときは、並列接続しないでください。(誤動作の原因になります)
- コードレスタイプの電話機を並列接続すると、子機が使えなくなることがあります。
- ファクス送受信中は、並列電話機の受話器を取らないでください。(誤動作の原因になります)

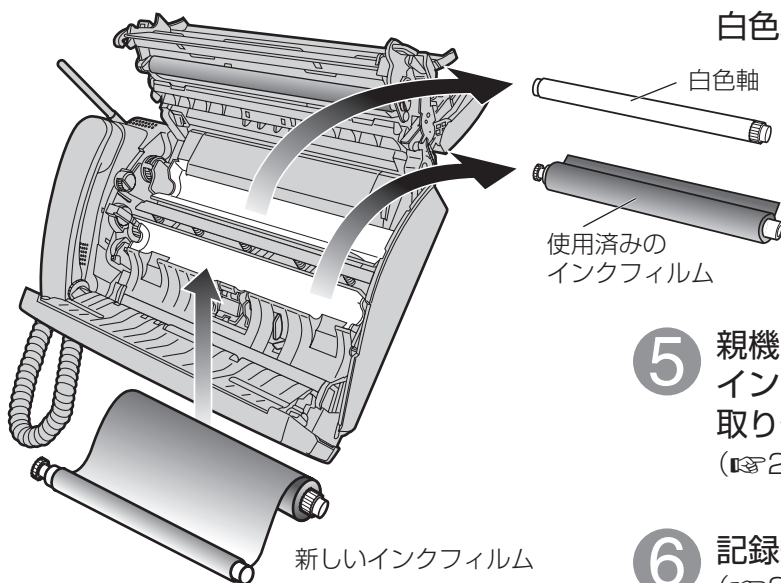
■並列電話機で受けたファクスを本機で受けるには(リモート受信)

- ダイヤル回線のときは、トーン信号「ピッポッパッ」に切り替える。
  並列電話機で [＊] [9] (リモート受信番号)押す。 ➡ 受話器を静かに戻す。 ➡ ファクス受信。

インクフィルムを交換する

インクフィルムの交換のしかた

❶ 記録紙を取り出し
記録紙スタンドをたたむ
- 左右のどちら側からもたためます。

❷ **操作パネルを開ける**

❸ **バックカバーを開ける**
- 「ﾌｨﾙﾑがなくなりました」と表示されているときは、操作案内が流れます。
  - 止めるときは ストップ 押す。
  - 流れないようにするには（☞33 ページ）

❹ **使用済みのインクフィルムと白色軸を取り出す**

❺ **親機に新しいインクフィルムを取り付ける**
（☞23 ページ手順 ❸ ～ ❻）

❻ **記録紙をセットし直す**
（☞24 ページ）

インクフィルムについて

■別売品（KX-FAN190/190W/191/191W）を使う（☞130 ページ）

- KX-FAN140/141/142/200 は使えません。
- 別売品以外のインクフィルムの使用は、記録品質への悪影響や故障の原因になります。

■残量のめやすを表示させたいとき

交換終了後に「フィルム残量表示」を「あり」に設定する（☞113 ページ）と、ディスプレイにインクフィルム残量のめやすを表示します。

- 設定すると、バックカバー開閉時に下記の表示が出ます。

インクフィルムを交換しましたか？

- 交換したときは　はい F1　押す

　交換していないときは　いいえ F4　押す

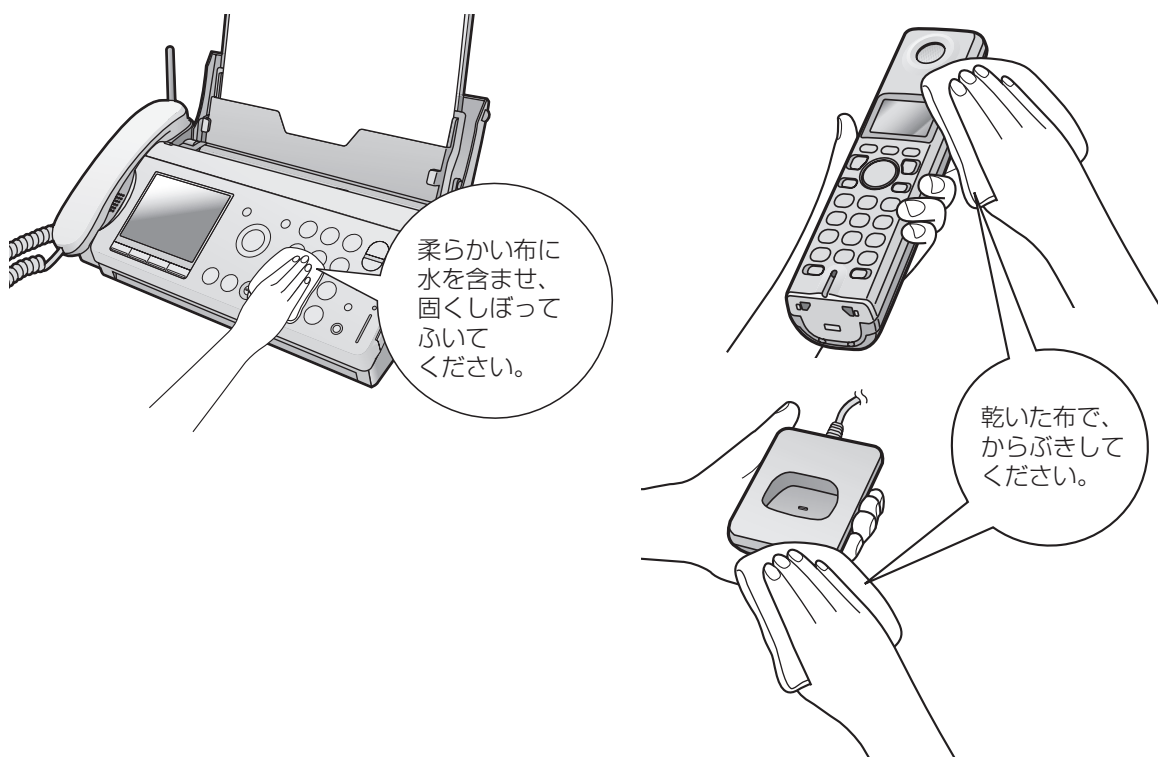
- インクフィルムを使用後に「フィルム残量表示」を設定したときは、正しく表示されません。

■使用済みのインクフィルム（芯を含む）を捨てるとき

- 「プラスチック製品」として、地域条例に基づいて破棄してください。
- 情報の保護のため、はさみなどで切ってください。（プリント跡が残ります）

お手入れ

お手入れするときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

● 操作パネルをふくときは、キーロックを使うと（☞102 ページ）、電源コードをコンセントから抜かずにお手入れすることができます。

● お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

■親機の内部のお手入れ

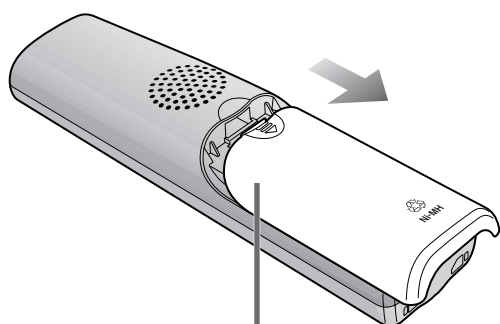
● 記録紙がスムーズに入っていくように
月に一度は、記録紙の給紙ローラーをお手入れしてください。（☞134 ページ）

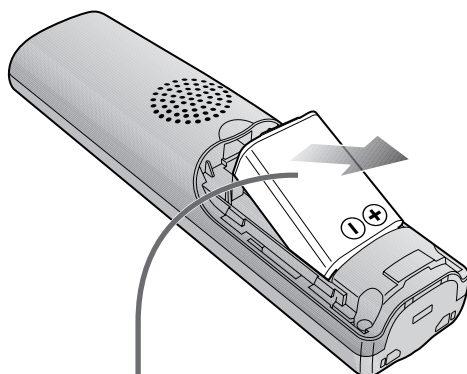
● 記録紙や相手の受信用紙に白い線・黒い線・黒い点が入らないように
月に一度は記録紙送りローラーなどをお手入れしてください。（☞136 ページ）

お知らせ

● 「未登録番号着信拒否／留守応答」（☞96 ページ）を「受けない」に設定しているときに、電源コードを抜くと解除（設定：受ける）されます。（その他の登録した内容・応答メッセージ・用件・メモリー受信したファクスは消えません）

子機の電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。充電完了まで充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しいものと交換してください。

① 電池カバーを開ける

● （つまみ）を押し下げながら手前に引く。

② 古い電池パックを外す

③ 新しい電池パックを入れて、充電する
（☞29 ページ）

■別売品（KX-FAN51）を使う（☞130 ページ）

● 仕様：ニッケル水素電池・DC 3.6 V・650 mAh

古い電池パックはリサイクルに…

● この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。

● ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

● 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙・発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。

● リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。

- 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
- （社）電池工業会小形二次電池再資源化推進センター
  および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

（社）電池工業会ホームページ http://www.baj.or.jp/

● リサイクル時のお願い

- 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
- ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- 電池パックを分解しないでください。

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は 2008 年 2 月現在のものです。

品　　名	品　　番	希望小売価格
増設子機	KX-FKN511-W（ホワイト）	21,000 円（税抜 20,000 円）
	KX-FKN512-S（シルバー）	22,050 円（税抜 21,000 円）
	KX-FKN513-S（シルバー）	16,800 円（税抜 16,000 円）
	KX-FKN514-W（ホワイト）	16,800 円（税抜 16,000 円）
	KX-FKN515-S（シルバー）※	16,800 円（税抜 16,000 円）
	KX-FKN521-S（シルバー）	18,900 円（税抜 18,000 円）
	KX-FKN523-S（シルバー）	14,700 円（税抜 14,000 円）
	KX-FKN524-S（シルバー）	14,700 円（税抜 14,000 円）
	KX-FKN530-W（ホワイト）	27,300 円（税抜 26,000 円）
	KX-FKN531-W（ホワイト）	27,300 円（税抜 26,000 円）
	KX-FKN550-S（シルバー）	21,000 円（税抜 20,000 円）
	KX-FKN550-W（ホワイト）	21,000 円（税抜 20,000 円）
	KX-FKN551-W（ホワイト）	29,400 円（税抜 28,000 円）
	VL-W603	29,400 円（税抜 28,000 円）
インクフィルム	KX-FAN190　（15 m）	714 円（税抜 680 円）
	KX-FAN190W（15 m、2 本）	1,208 円（税抜 1,150 円）
インクフィルム（プリント跡が見えにくいタイプ）	KX-FAN191　（15 m）	893 円（税抜 850 円）
	KX-FAN191W（15 m、2 本）	1,523 円（税抜 1,450 円）
普通紙ファクス用記録紙（A4 カット紙 1 包 250 枚）	KX-FAN150A4	551 円（税抜 525 円）
記録紙カバー	KX-FAN600	1,365 円（税抜 1,300 円）
コードレス子機用電池パック 松下テクニカルサービス（株）扱い	KX-FAN51	2,310 円（税抜 2,200 円）
キャリアシート	KX-A130（A4 用）	473 円（税抜 450 円）
ファクス原稿読取部クリーナー 松下テクニカルサービス（株）扱い	KX-AN132	525 円（税抜 500 円）
ドアホンアダプター	VE-DA10-H	10,500 円（税抜 10,000 円）
中継アンテナ	KX-FAN1	12,600 円（税抜 12,000 円）

※付属の子機と同じ性能、仕様です。その他の増設子機は仕様、機能が異なります。

- KX-FKN511、KX-FKN521、KX-FKN530、KX-FKN550、KX-FKN551 は、音声での内線呼び出しができません。（☞43・109 ページ）
- KX-FKN511、KX-FKN521、KX-FKN530、KX-FKN531、VL-W603 は、子機の電話帳を別の子機へ転送できません。（☞54 ページ）
- KX-FKN550、KX-FKN551 は、電話帳がありません。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

Pana Sense　　http://www.sense.panasonic.co.jp/

親　機

電源	AC100 V(50 Hz/60 Hz)
消費電力	待機時　:約 1.2 W (F ネットの設定が「なし」の場合) 最大時　:約 130 W (真っ黒の原稿をコピーするとき) コピー時 :約 18 W 送信時　:約 10 W 受信時　:約 13 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 86 × 296 × 191 mm (受話器・突起部除く) 約 265 × 296 × 231 mm (記録紙トレーオープン時、受話器・突起部除く)
質量	約 2.5 kg (お試し用インクフィルム 10 m 装着時)
使用環境	温度 5 ℃~ 35 ℃ 湿度 45 %~ 85 %
適用回線	電話回線(ダイヤル回線・プッシュ回線)ファクシミリ通信網・新電電(NCC)回線
直流抵抗値	275 Ω
形式	送受信兼用　G3 機
原稿サイズ	定型サイズ:A4 ~ A5 最大:幅 210 mm × 長さ 600 mm 最小:幅 128 mm × 長さ 128 mm
有効読取幅	208 mm(A4)
有効記録幅	202 mm(A4 普通紙)
電送時間 ※1	約 15 秒(独自モード)
通信速度	9600 / 7200 / 4800 / 2400 bps 自動切替(フォールバック機能)
写真(ハーフトーン)	64 階調
走査線密度	主走査:8 ドット/ mm 副走査:7.7 本/ mm(小さい) 3.85 本/ mm(ふつう)
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
データ圧縮方式	モディファイドハフマン(MH)・独自

記録紙サイズ	A4 カット紙:210 mm × 297 mm
留守番電話	応答メッセージ :デジタル録音方式 オリジナル (約 16 秒) 固定内蔵 留守番録音　:デジタル録音方式 合計録音時間　:最大約 12 分 ※2
対応カード種類	SD メモリーカード ※3 : 8 MB ~ 2 GB
SD メモリーカード容量	受信ファクスなどの画像情報: 最大 100 件(最大約 5000 枚 ※4) (2 GB SD メモリーカード時) 通話録音などの音声情報: 最大 500 件 (最大約 68 時間) (2 GB SD メモリーカード時) 電話帳:最大 10 ファイル (最大 1500 件)
SD メモリーカード記録方式	画像情報:JPEG 方式、TIFF 方式 音声情報:WAVE(μ -Law)方式
SD メモリーカードフォーマット	FAT16 / FAT12

■本体メモリー容量のめやす

音声	用件録音・通話録音・自作応答メッセージの合計 最大約 12 分 ※2
画像	メモリー受信　最大約 50 枚 ※4

- 写真や文字の多い原稿は受信できる枚数が少なくなります。
  (例:A4 サイズの新聞を画質「ふつう字」で受信・・・最大約 8 枚)
- 録音件数が 50 件になると録音できなくなります。
- ファクス受信枚数が 50 枚になると受信できなくなります。
- SD メモリーカード容量について
  (☞77 ページ)

※1 電送時間:A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質(8 × 3.85 本/ mm)で高速モード(9600 bps)で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容・相手機種・回線状態により異なります。
※2 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
※3 miniSD カード、microSD カード含む(miniSD カード、microSD カード使用時はアダプター装着)
※4 A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質(8 × 3.85 本/ mm)で受信したときの枚数です。

仕様（続き）

子　機

電源	専用ニッケル水素電池 （品番：KX-FAN51） （DC 3.6 V）（650 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 171 × 44.5 × 33.5 mm
質量	約 157 g (電池パック含む)
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %
無線通信方式	2.4 GHz 周波数 ホッピング方式
使用時間	連続通話時間：約 5 時間 ※5 待受時間：約 150 時間 ※5
充電時間	約 10 時間 ※6
使用可能距離	約 100 m ／見通し距離

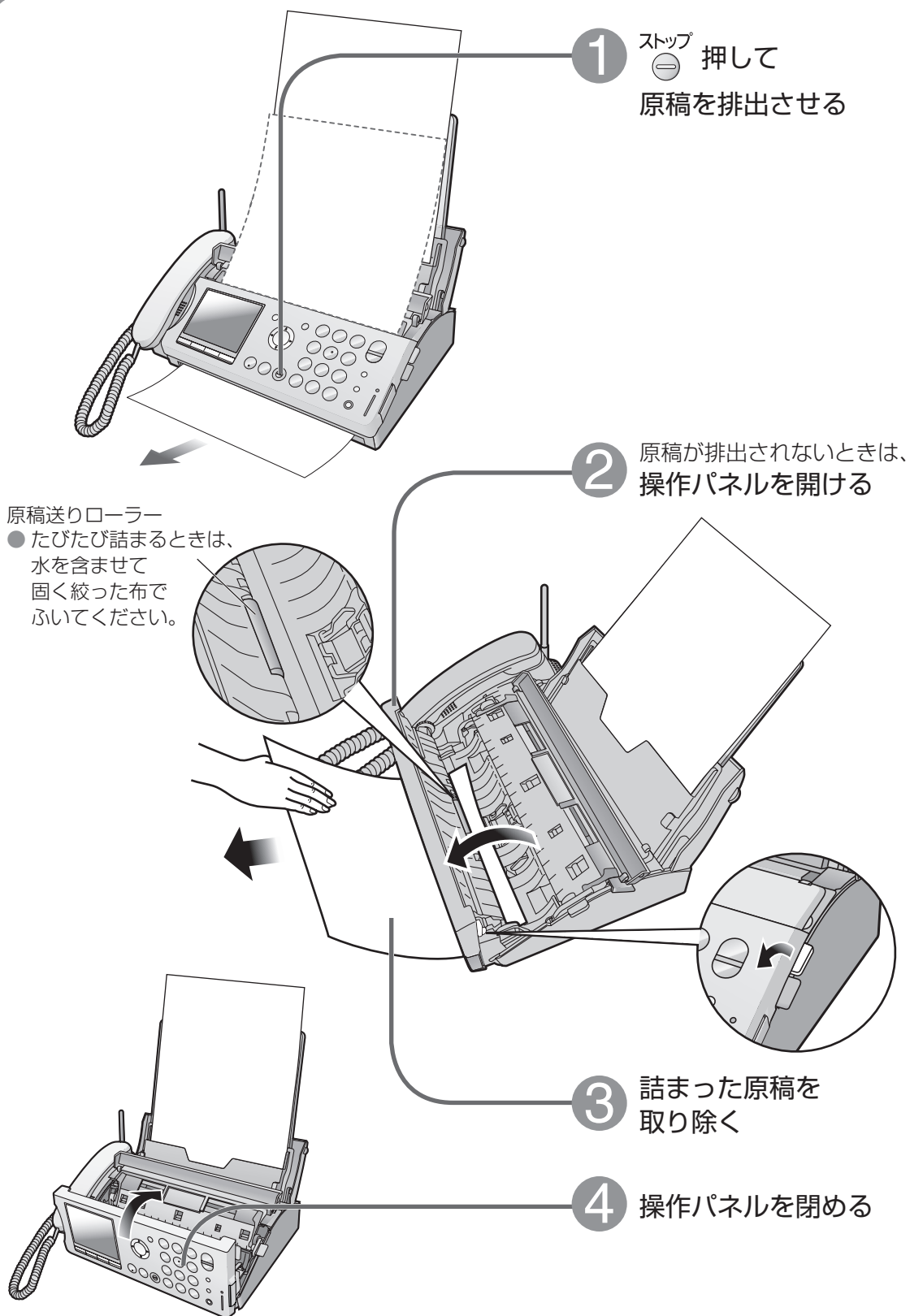
子機用充電台

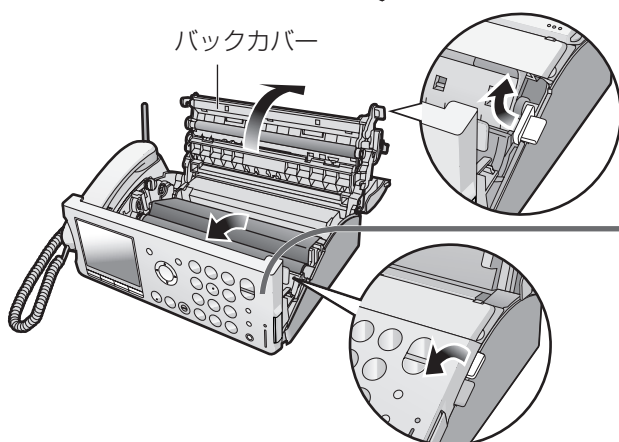
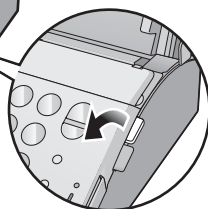
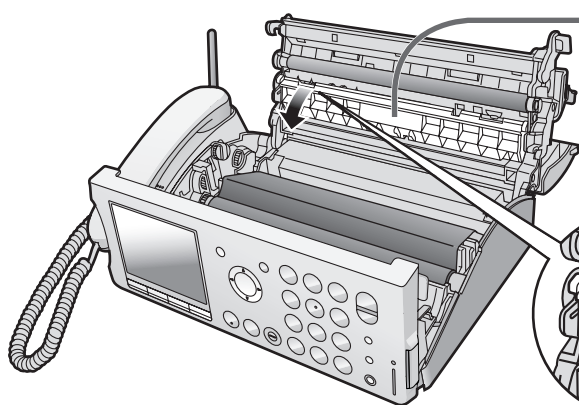
電源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	待機時：約 0.5 W （子機を充電台から外しているとき） 充電時：約 1.2 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 34 × 72.5 × 100.5 mm
質量	約 160 g
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %

※ 5　充電完了した状態で、使用環境温度が 20 ℃のとき

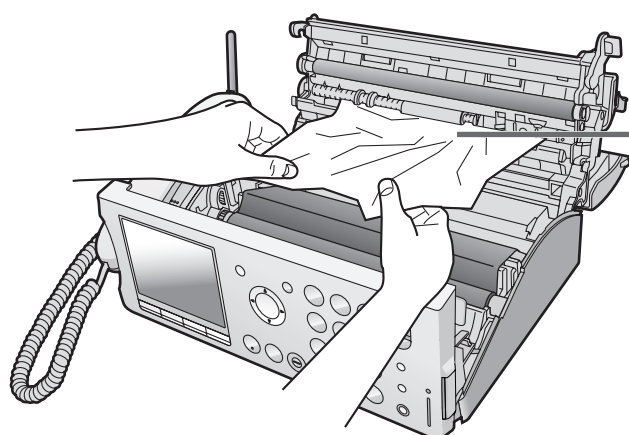
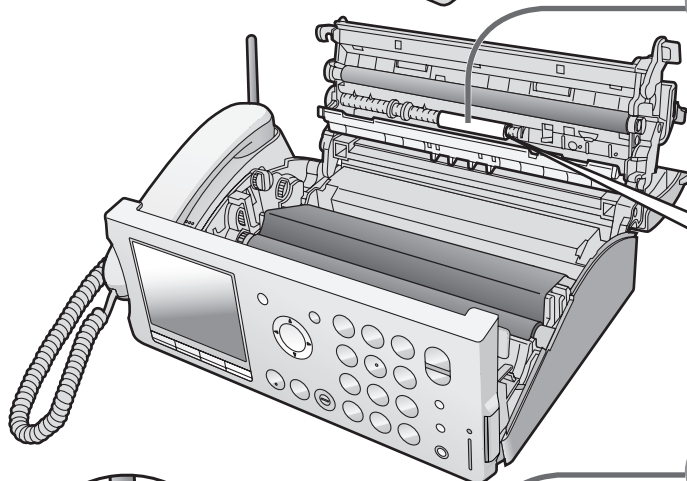
※ 6　使用環境温度が 20 ℃、電源電圧が AC100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

原稿が詰まったとき

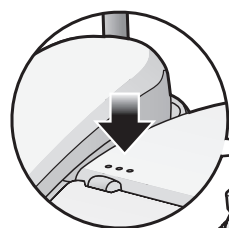
仕様／原稿が詰まったとき

記録紙が詰まったとき

記録紙を取り除いたあと、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。

1. 電源コードを抜き、
   残っている記録紙を取り出し、
   記録紙スタンドをたたむ
   - 左右のどちら側からもたためます。
2. 操作パネルを開ける
3. バックカバーを開ける
4. 記録紙ガイドを開ける
   - 指をかけて下方向に開ける。

お願い

- **ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。**
  （開けたままにしていると、ほこりが中に入り、**記録紙詰まりの原因になります**）
  受信したファクスのプリントやコピーをするときに、随時、記録紙をセットしてください。
- プリント・コピーするときは、必ず記録紙スタンドを立ててください。（☞24 ページ）
  （記録紙スタンドを立てないで記録紙を入れると、記録紙詰まりの原因になります）

5 詰まった記録紙を内側から取り除く

6 給紙ローラーをふく

● 水を含ませて固く絞った布でふいてください。

給紙ローラー

7 「カチッ」と音がするまで両端の「∘∘∘」の部分を押してバックカバーを閉める

8 操作パネルを閉めて電源コードを接続する

9 記録紙をもう一度セットし直す

(☞24 ページ)

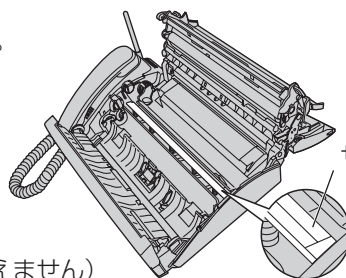
お願い

● サーマルヘッド部分は、触らないようにご注意ください。(汚れなどにより、白や黒の線が出る原因になります)

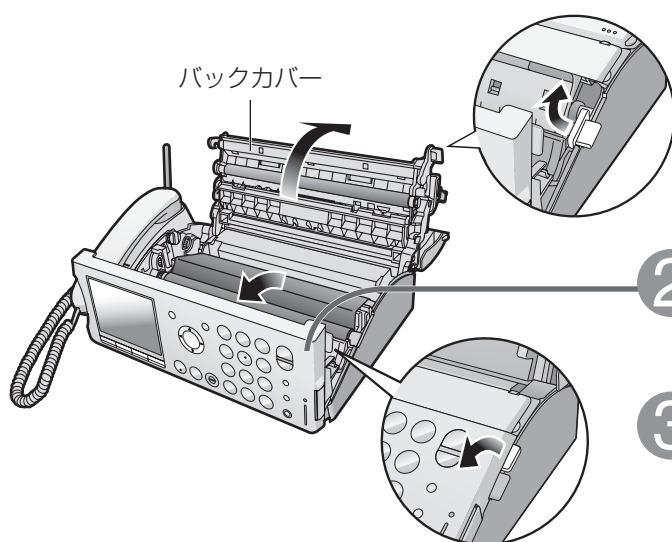
お知らせ

● 「未登録番号着信拒否／留守応答」(☞96 ページ)を「受けない」に設定しているときに、電源コードを抜くと解除(設定:受ける)されます。(その他の登録した内容・応答メッセージ・用件・メモリー受信したファクスは消えません)

記録紙や
相手の受信用紙に

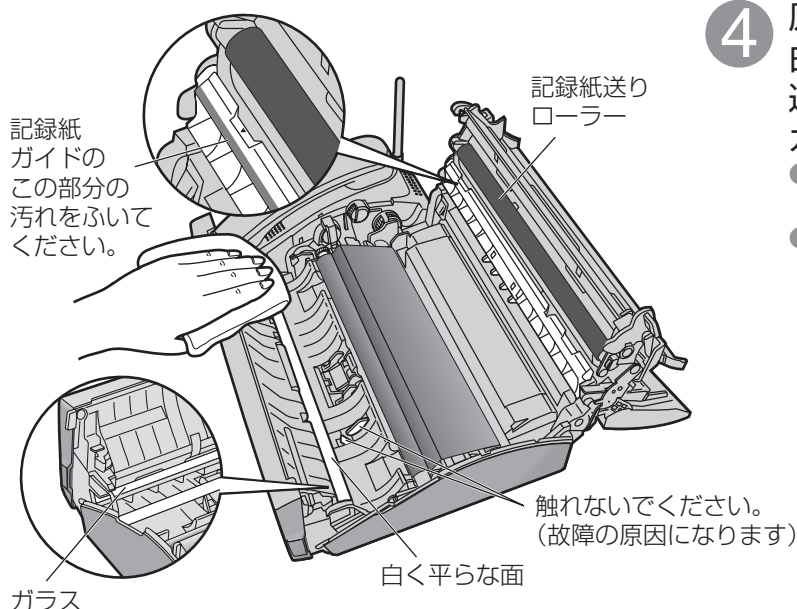
白や黒の線などが入るとき

白い線・黒い線・黒い点が入るときは、内部の汚れをふき取ってください。

1 電源コードを抜き、
残っている記録紙を取り出し、
記録紙スタンドをたたむ

● 左右のどちら側からもたためます。

2 操作パネルを開ける

3 バックカバーを開ける

お願い

● ガラス部分は指で触らないでください。(汚れの原因になります)
● お手入れ後は、コピーして線が入らないことを確認してください。(入るときは、販売店にご相談を)

④ 原稿読取部（ガラス・白く平らな面）・記録紙送りローラー・記録紙ガイドをふく

- 水を含ませて固く絞った布でふいてください。
- 汚れが取れないときは
  ファクス原稿読取部クリーナーをお使いください。（別売品 ☞130 ページ）
  - 記録紙送りローラーには使わないでください。

「カチッ」と音がするまで
⑤ 両端の「◦◦◦」の部分を押してバックカバーを閉める

⑥ 操作パネルを閉めて電源コードを接続する

⑦ 記録紙をもう一度セットし直す
(☞24 ページ)

お知らせ

- お手入れ後も記録紙が汚れるときは
  通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファクスの読取部が汚れていないか、確認してもらってください。
- 「未登録番号着信拒否／留守応答」(☞96 ページ) を「受けない」に設定しているときに、電源コードを抜くと解除（設定：受ける）されます。（その他の登録した内容・応答メッセージ・用件・メモリー受信したファクスは消えません）

困ったとき

こんなとき		原因と対応	ページ
電話	電話を かけられない	● 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。	30
		● 電話機コードの接続を確認してください。	26
		● キーロックの設定をしていませんか？ → 親機は #（キーロック(3秒)）、子機は #🔒 を3秒以上押して解除してください。	102
	携帯電話に かけられない	●「選んでケータイ」を設定している場合、携帯電話にかけられないことがあります。 → 固定電話会社の事業者識別番号を正しく登録してください。 → IP 電話回線ご利用時は、IP 電話解除番号を正しく登録してください。 → ひかり電話ご利用時は、「選んでケータイ」を解除してください。	34 34 34
	フリーダイヤル、 天気予報、 184 や 186 を 付けてかけられ ない	● IP 電話などで使用しているとき、ポーズ（親機は 留守、子機は F2）を入れるとかからないことがあります。 そのときは、ポーズを入れないでください。	46・50
		● IP 電話などで使用しているとき、NTT との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでもかけられないときは（☞124 ページ）	30 124
	電話を 受けられない	● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、ナンバー・ディスプレイの設定を「あり」にしてください。	112
		● ダイヤルインサービスを契約しているときは、モデムダイヤルインサービスに変更してください。（有料）	99
	通話中、 自分の声が相手に 聞こえない	● 受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？	18
		● ミュートになっていませんか？（子機のみ） → ボイスチェンジ を押してミュートを解除してください。	107
子機の充電	充電台に置いても、 「充電中」と 表示されない	● 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていませんか？ → 数分間、充電台に置いたままにしてください。	29
		● 電源コードが電源コンセントから外れていませんか？ → しっかり取り付けてください。	29
	液晶ディスプレイ が点滅をくり返す	● 電池パックは入っていますか？ → 電池パックを入れてください。	29
		● 30 分間充電しても点滅をくり返すときは、電池パックの寿命です。交換してください。	129
	充電完了まで 充電しても、 通話数分後に ▭ が点滅する	● 電池パックの寿命です。交換してください。	129
	約 10 時間 充電しても、 「充電完了」と 表示されない	● 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。	29
		● 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。	132
		● 親機の電源が入っていないときや、子機に「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くかかります。 → 親機の電源コードをつなぎ、「圏外」の表示が消えるまで子機を親機に近づけてから充電してください。	29

	こんなとき	原因と対応	ページ
子機の通話	相手の声がとぎれたり、雑音が入る 「ピピッピピッ」音が聞こえ、通話が切れる	● 親機から離れすぎている、または近くで電子レンジや無線 LAN 機器を使っていませんか？ → 親機に近づけてください。	10・11
		● 親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありませんか？ → 場所を移動して通話してください。移動できないときは、中継アンテナの設置をご検討ください。	10・11 123・130
		● 子機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆っていませんか？ → アンテナ部を手で覆わないようにしてください。	19
	しばらく話していると、だんだん相手の声が聞こえにくくなる	● 耳の位置から子機の受話口がずれていませんか？ → 受話口の位置を耳に合わせ直してください。	–
	子機を充電台からとり、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める	● クイック通話に設定されています 。 ● 通話しないときは、［切］を押す。 （そのまま放置しても約 90 秒後に切れます） ● 並列接続した電話機で受けた電話を、子機に切り替えるときは、［外線］を押す。	115
ファクス送受信（続く）	ファクスを送信できない	● 相手が非通知電話を拒否に設定していませんか？ → 電話番号を通知して送信してください 。	91
		● 光回線（ひかり電話）や ADSL に接続しているときは（☞124 ページ）	124
		● キーロックの設定をしていませんか？ → ［#］（キーロック(3秒)）を３秒以上押して解除してください。	102
	ファクスを受信できない	● 記録紙やインクフィルムを確認し、なくなっていたら補充、交換してください。	22・24
		● 光回線（ひかり電話）や ADSL に接続しているときは（☞124 ページ）	124
		● 電話に出て「ポーポー」音がしたとき、そのまま切っていませんか？ → 電話を切る前にファクスを受ける操作をしてください。	61
		● 「見てから印刷」（メモリー受信）に設定されているとプリントされません。 → 受信した内容を見て、必要であればプリントしてください。 → 「見てから印刷」を解除するには（☞60 ページ）	64 60
		● ファクスメモリーがいっぱいになっていませんか？ （記録紙とインクフィルムがセットされていても、ファクスメモリーがいっぱいのときは、自動受信できません） → メモリー受信したファクスをプリントするか、不要なファクスを消去してください。	64
		● 相手の原稿や画質によっては、途中までしか受信できないことがあります。 → 相手に画質設定を下げて送ってもらってください。	–
	184 や 186 を付けてファクスを送信できない	● ADSL に接続しているときは、NTT との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでも送信できないときは（☞124 ページ）	30 124

困ったとき（続き）

	こんなとき	原因と対応	ページ
ファクス送受信（続き）	ファクスを海外へ送信できない	● 電話回線のノイズが多いなど、送信しにくいことがあります。 →「海外送信モード」の設定を「1 回」にしてください。	59・111
	メモリー受信されている内容を消去したい	● 1 件ずつまたは、すべて消去できます。 （消去した内容は、あとからプリントできません）	64
	B4 サイズやA3 サイズのファクスを受信するとどうなる？	● およそ A4 サイズになります。ファクス通信の決まりで、送信側のファクスが縮小して送る仕組みです。 （一部のファクスは除きます）	66
	ファクスを送る際、ダイヤルした番号と違う番号が表示される	● 送信先のファクスに登録されている相手の電話番号が表示されています。 → 正しくダイヤルしていれば問題ありません。	–
プリント（続く）	コピーできない	● 記録紙やインクフィルムがなくなっていませんか？ → 記録紙やインクフィルムを入れてください 。	22・24 127
		● キーロックの設定をしていませんか？ → # キーロック(3秒) を３秒以上押して解除してください。	102
	同じ内容が何度もプリントされる	● メモリー受信されたファクスをプリントするときは、記録紙をなるべく 15 枚セットしてください 。 何度もプリントされることがなくなります 。	24・64
	記録紙が重なって（ずれて）プリントされる	● 記録紙が正しくセットされていますか？ → 記録紙はさばいてからセットしてください。（なるべく 15 枚）記録紙を追加するときなどは、残っている記録紙を一度取り出してから一緒に入れ直してください。	24
		● 親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。	134・135
	受信したファクスがプリントされない	●「見てから印刷」（メモリー受信）に設定されているとプリントされません。 → 受信した内容を見て、必要であればプリントしてください。 →「見てから印刷」を解除するには（☞60 ページ）	64 60
	メモリー受信時、記録紙やインクフィルムを入れてもプリントしない	● 電源コードを抜き、10 秒以上待ってから電源コードを接続し、再度操作してみてください 。 ●「未登録番号着信拒否／留守応答」（☞96 ページ）を「受けない」に設定しているときは解除（設定：受ける）されます。 （その他の登録した内容、応答メッセージなどは消えません）	–
	受けたファクスが縮小される	● お買い上げ時は A4 が約 92 % に縮小されます。 相手の原稿サイズや送りかた（B5 サイズ横向きなど）によっては、さらに縮小されます 。	66
	受けたファクスがかすれている	● 相手の原稿の文字などが小さかったり、細かったり、薄いとかすれます 。 → 表面が滑らかな記録紙を使ってみてください。 →「受信印字濃度」を「濃く」に変更してみてください。 → エコノミー受信の設定を「あり (2)」または「なし」にしてみてください。 → 相手に画質設定を変えて送ってもらってください 。	69 111 66・111 –

	こんなとき	原因と対応	ページ
プリント（続き）	受けたファクスやコピーに白や黒い線・黒い点が入ったり、文字がつぶれたりする	● 記録紙送りローラーまたは記録紙ガイドが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。	136
		● ファクス受信中にキャッチホンの信号が入った。 → 再度送ってもらってください。	–
		● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使った。 → ファクス送受信中は使わないでください。	125
	相手に送ったファクスに白や黒い線が入ったり、文字がつぶれたりする	● ガラスと白く平らな面が汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。	136
		● 送信中にキャッチホンの信号が入った。 → 送り直してください。	–
		● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使った。 → ファクス送受信中は使わないでください。	125
	記録紙が詰まる	● ファクス親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。 ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。	134 24
留守番電話	留守番電話の呼出回数を変更したい	●「留守着信呼出音の回数」で変更できます。	110
	外出先から留守番電話を操作できない	● 次の内容を確認してください。 ● トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけていますか？ ● 暗証番号を登録していますか？	74・75 74
	用件が録音の途中で切れている	● 録音中に 6 秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます。 → メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください。	70
SDメモリーカード（続く）	用件を録音してもSD メモリーカードに録音されず、本体メモリーに録音される	●「用件録音先」（☞112 ページ）の設定が「本体ﾒﾓﾘｰ固定」になっていませんか？ →「SDｶｰﾄﾞ優先」に設定してください。	112
	用件録音先を「SDｶｰﾄﾞ優先」に設定しても、本体メモリーに録音される (SD メモリーカードに保存できない)	下記の場合は本体メモリーに録音されます。 ● SD メモリーカードの空き容量がないとき。 ● SD メモリーカードが装着されていないとき。 ● SDHC メモリーカードが装着されているとき。 ● SD メモリーカードがフォーマットされていないとき。 ● SD メモリーカードが書込み禁止になっていたとき。	112
	SDHC メモリーカード、miniSDHC カード、microSDHC カード、マルチメディアカードは使えますか？	● 使えません。	76

困ったとき（続き）

	こんなとき	原因と対応	ページ
SDメモリーカード（続き）	受信したファクスをパソコンなどで見ると画像が粗い	● お買い上げ時の設定では、JPEG 形式の画像は TIFF 形式に比べて粗くなっています。 → TIFF 形式の画像を見てください。 → JPEG 形式は、「SD の JPEG 保存形式」を「大」にしておくと、よりきれいに保存されます。	– 111
呼出音	呼出音が鳴らない	● 呼出音が「切」になっていませんか？ → 親機は ［▲］、子機は ［▲］ を押す。	108
		● おやすみモードの設定をしていませんか？ → ［✱おやすみ(3秒)］ を３秒以上押して解除してください。	103
		● 子機の電池が切れていませんか？（子機が鳴らないとき） → 充電してください。	29
		● モデムダイヤルインで呼び出し先の設定をしていますか？ → 呼び出し先に設定してください。	100
	呼出音が鳴り出すのが遅い	● 無鳴動受信の設定をしていませんか？ → かかってきたのが電話かファクスかを判断するため、少し遅く鳴り始めます 。	63
	在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい	●「在宅着信呼出音の回数」の設定を「自動応答しない」にしてください。	110
	無鳴動受信に設定しても呼出音が鳴る	● 次の場合は、無鳴動受信でも呼出音が鳴ります。 ● 電話がかかってきたとき。 ● 留守セット中。（留守ボタン点灯） ● ファクスのメモリーがいっぱいのとき。（☞20 ページ「メモリー残」） ● 相手が受話器を取って手動でダイヤルし、ファクスを送信したとき。	63
		● かけてきた相手の回線や接続機器によっても鳴ることがあります。	–
	ドアホンの呼出音が鳴らない	● ドアホンの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「自動」にしてください。	117
		● おやすみモードの設定をしていませんか？ → ［✱おやすみ(3秒)］ を３秒以上押して解除してください。	103
		● 6 極 6 芯コードと 6 極 2 芯コードが逆になっていませんか？ → 配線を確認してください。	116
		● 本機とドアホンアダプター、もしくはワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン本体の電源プラグを差し込み直してください。	116・ 118

こんなとき		原因と対応	ページ
ナンバー・ディスプレイ	ネーム・ディスプレイには、対応していますか？	● 対応しています。（かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいると、名前を表示します。）	91
	かけてきた相手の電話番号を表示しない	● NTT との契約が済んで、NTT 側の工事が完了していますか？ → NTT 窓口（116）にお問い合わせください。	91
		● 構内交換機・ホームテレホンに接続していると表示できません。	91
		● 本機を他の電話機と並列に接続していると表示できないことがあります。	－
		● ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	112
		● キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をしているときに、キャッチホン・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	91
		● ISDN 回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。 ● 直らない場合は、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。	125
		● 相手または本機が IP 電話サービスに加入しているとき相手の電話番号が表示されないことがあります。 → IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。	－
	ネーム・ディスプレイを契約しているが、相手の名前を表示しない	● かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいるときだけ表示します。	91
		● ネーム・ディスプレイが利用できない地域もあります。	－
	「表示できません」（子機は「外線着信中」）と表示される	● 雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。	91
こんなときは（続く）	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 直らないときは、下記の操作を行ってみてください。（リセット） 〈親機〉 1. ストップ を 5 秒以上押す。 リセットしますか？ 2. はい F1 を押す。 ● 上記の画面が表示されなかったり、手順 1～2 を行っても動作がおかしいときは、電源プラグを抜き、10 秒以上待ってから接続し直してください。 （「未登録番号着信拒否／留守応答 ☞96 ページ」を「受けない」に設定しているときは解除（設定：受ける）されます。その他の登録した内容、応答メッセージなどは消えません）	－
		〈子機〉 電池パックを外し、10 秒以上待ってから電池パックを入れてください。 （電池残量マークが ▭ になりますが、残量は変わりません。）	129

困ったとき（続き）

こんなときは（続き）

こんなとき	原因と対応	ページ
次々に画面が切り替わり、操作案内が流れる	● 電話機コードを接続せずに放置（約 20 分後）すると、デモモードになります。 → 電話機コードを接続し、電源コードを抜き、10 秒以上待ってから電源コードを接続し直してください。	26
本体底部の金属部分、子機、充電台が温かい	● 異常ではありません。 （夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります） → 異常に熱いときは、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
親機の電源ランプは点灯しているが、液晶ディスプレイが消えている	● 本機を操作しないと、節電のため、約 2 分後に表示が消えます。 （常時表示させることはできません） → ストップ（⊖）押すと表示されます。 本機を操作したり、電話がかかってきたりすると表示されます。	20
インクフィルムがなくなったときは	● ファクスを受けてもプリントされません。 → インクフィルム（別売品）をお買い求めください。 （価格は 2008 年 2 月現在のものです） （下表参照） ※プリント跡が見えにくいタイプ ● KX-FAN140、KX-FAN141、KX-FAN142、KX-FAN200 は使えません。	126・127・130
転居などで電話番号が変わったときは？	● 新しい電話番号を登録し直してください。	31
停電のとき使えますか？	● 親機・子機ともに使えません。 （「未登録番号着信拒否／留守応答 ☞96 ページ」を「受けない」に設定しているときは解除（設定：受ける）されます。その他の本機に登録している内容・応答メッセージ・用件・メモリー受信したファクスは消えません）	12
かかってきた電話を直接転送したい	● NTT のボイスワープを利用するとできます。 → NTT 窓口（116）にお問い合わせください。 （ただし、電話もファクスも区別なく転送されます）	–

品番	希望小売価格
KX-FAN190 （15m）	714 円（税抜 680 円）
KX-FAN190W(15m、2 本)	1,208 円（税抜 1,150 円）
KX-FAN191 （15m）※	893 円（税抜 850 円）
KX-FAN191W(15m、2 本)※	1,523 円（税抜 1,450 円）

こんな表示が出たら　（続く）

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
A〜Z行	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ内のﾃﾞｰﾀが 正しくありません	● SD メモリーカードに録音された用件（WAVE ファイル）のフォーマットが異なるため再生できません。	ー
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの 空き容量が不足しています これ以上保存できません	● 留守番電話の用件・通話録音・保存されたファクス・原稿・電話帳で SD メモリーカードがいっぱいになっています。 → 不要な用件などを消去してください。	83・ 85・88
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞのﾃﾞｰﾀが いっぱいです	● 留守番電話の用件・通話録音・保存されたファクス・原稿・電話帳で SD メモリーカードがいっぱいになっています。 → 不要な用件などを消去してください。	83・ 85・88
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞのﾃﾞｰﾀが 消去されています SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの整理を 実行してください[F4] 押す	● パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更したため、本機で再生できない不要なデータが残っています。 →「SD メモリーカードのデータを整理する」（☞90 ページ）を行ってください。	80 90
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの読み込みや 書き込みに失敗しました もう一度 SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞを 入れ直してください	● データの読み込みや書き込みに失敗しました。 → SD メモリーカードを入れ直してみてください。	80
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞを入れると この機能が使えます	● SD メモリーカードが入っていません。 → SD メモリーカードを入れてください。	80
ア行	新しい用件が 録音されました	● 通話を録音したときや、下記のときに新しい用件が録音されると表示します。 ● 留守セット中。 ● おやすみモードのとき。 ● 非通知、公衆電話、表示圏外、未登録番号拒否の設定を「録音」にしているとき。 → 用件を再生します。	39 71 103 94・96 70・71
	印刷できません！　U31 しばらく お待ちください	● 本体が余分な熱を持っていてプリントできません。 → 表示が消えるまでしばらくお待ちください。	ー
カ行	回線種別が 設定できませんでした 手動設定してください	● 電話の回線種別の自動判定ができませんでした。 → 手動で設定してください。	30
	書き込みに失敗しました	● SD メモリーカードへの書き込み中に SD メモリーカードが抜かれたときなど、SD メモリーカードへのデータの書き込みに失敗したときに表示されます。 → SD メモリーカードを入れ直してみてください。	80
	記録紙がありません　U20 紙を入れてください	● 記録紙が入っていません。 → 記録紙を入れてください。それでも表示が出るときは、詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。また、ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。	24・ 134

こんな表示が出たら（続き）

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
カ行	記録紙づまりです　U12 操作ﾊﾟﾈﾙとﾊﾞｯｸｶﾊﾞｰを 開けて 紙を取り除いてください	● 記録紙が詰まっています。 → 詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。 また、ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。	134 24
	原稿づまりです　U13 操作ﾊﾟﾈﾙを開けて 紙を取り除いてください	● 原稿が詰まっていませんか？ → 原稿を取り除いてください。	133
		● 600 mm より長い原稿を使っていませんか？ → 長さ 600 mm 以下の原稿を使ってください。	69
	原稿が残っています　U14 [ｽﾄｯﾌﾟ]を押してください	● 原稿挿入口に原稿が残っています。 → ストップ 押す。（原稿が排出されます）	133
	減設できません	● 選んだ子機や中継アンテナの番号が登録されていません。 → 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	122・123
	子機初期化ｴﾗｰ　H82	● 親機に登録している子機の情報が消えています。 → **お買い上げの販売店へご相談ください。**	−
	このSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞは 書き込み保護が かけられています	● SD メモリーカードが書き込み禁止になっていませんか？ → SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除してください。	76
	このSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞは 本機で使用できる ﾌｫｰﾏｯﾄではありません	● SD メモリーカードがフォーマットされていません。 → フォーマットしてください。 ● 本機以外（パソコンなど）でフォーマットされた SD メモリーカードを使用していませんか？ → 本機でフォーマットした SD メモリーカードを使用してください。 → この SD メモリーカードをお使いになるときは、パソコンなどに必要なデータを保存したあと、本機でフォーマットしてください。 ● SD メモリーカードの空き容量が少ないと、必要なフォルダーが作成できずに表示されることがあります。 → 空き容量の大きな SD メモリーカードを使用してください。	90 90 90 −
	このｶｰﾄﾞには 対応していません	● SDHC メモリーカードやマルチメディアカードなど、本機で使用できないカードが入っています。 → SD メモリーカードを使用してください。 ● SD メモリーカードが壊れている可能性があります。	76 −
	これ以上読み込めません （本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいです）	● 原稿の読み込み中に本体のファクスメモリーがいっぱいになり、原稿を読み込むことができませんでした。 → 本体メモリーのファクスを表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクスを消去し、もう一度やり直してください。	64

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
サ行	増設できません	● すでに登録済みの番号に登録しようとしていませんか？ → 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	122・123
タ行	通信ｴﾗｰ　H40	● 通信エラーで送信できませんでした。 → お買い上げの販売店へご相談ください。	－
	通信ｴﾗｰ　U40	下記の原因で送信できなかったときに表示します。 ● 回線状況が悪い。 ● キャッチホンの信号が入った。 ● 相手側が受信を中断した。 ● 相手側の記録紙がなくなっている。 （相手側に確認し、送り直してください。） ● 海外に送れなかった。 →「海外送信モード」を「1 回」に設定して送ってください。	58・59 111
	通信ｴﾗｰ　U40 相手が話し中です	● 相手が話し中で送信できませんでした。 → しばらく待ってから送り直してください。	58
	通信ｴﾗｰ　U40 相手の応答がありません	● 相手のファクスが応答しなかったため、送信できませんでした。 → 相手に確認してください。	－
	転送できませんでした	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	11
		● 子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	29
		● 転送先（子機）の電話帳に空きはありますか？ → 子機で不要な電話番号を消去してください。	51
	電話機ｺｰﾄﾞを 接続してください	● 電話機コードが正しく接続されていません。 → 正しく接続してください。	26
		● 電話機コードが接続されている場合は、回線業者に確認してください。 （電話回線が何らかの原因で不具合の場合があります）	－
	電話帳がいっぱいです 登録できません	● 電話帳に空きがありません。 → 不要な電話番号を消去してください。	47
	電話帳が 登録されていません	● SD メモリーカード内に電話帳が保存されていません。	88
	登録できません　U72	● モデムダイヤルインの番号が正しく登録されていません。 → モデムダイヤルインの番号を正しく登録してください。	99

こんな表示が出たら（続き）

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
ナ行	ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲが 使えるようになると この機能が はたらきます	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますか？	91
		● ナンバー・ディスプレイの契約をしていても、本機を接続してから一度も電話がかかってきていないときに表示される場合があります。 → 一度電話がかかってくると、表示されません。	−
ハ行	ﾊﾞｯｸｶﾊﾞｰを　U10 閉めてください	● バックカバーが、きちんと閉まっていません。 → きちんと閉めてください。	23
	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	91
	表示できません	● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています 。	91
	ﾌｨﾙﾑがなくなりました U23 交換してください 品番：KX-FAN190	● インクフィルムがなくなっています。 → 交換してください。	126
		● インクフィルムが正しく入っていません。 → インクフィルムのたるみをとり、正しく入れてください。	22
	ﾌﾟﾛﾄｺﾙ ｴﾗｰ	● 子機や中継アンテナの増設操作が親機操作後、2 分以内に完了していません。 → もう一度最初からやり直してください。	122・123
	保存したﾌｧｸｽがありません	● SD メモリーカード内にファクスが保存されていません。	84
	本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいです 原稿を読み込めません 不要なﾌｧｸｽを 消去してください	● 本体のファクスメモリーがいっぱいのため、原稿を読み込むことができませんでした。 → 本体メモリーのファクスを表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクスを消去し、もう一度やり直してください。	64
	本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいです 本体に録音できません U82 不要な用件を 消去してください	● 留守番電話の用件・通話録音でメモリーがいっぱいになっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。	39・70・71
	本体ﾒﾓﾘｰとSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの どちらの用件も 消去できませんでした	● SD メモリーカードが書き込み禁止になっていませんか？ → SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除してください。	76

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
マ行	未保存のﾌｧｸｽがありません	● 本体メモリー内に、まだ SD メモリーカードに保存したことがないファクスがありません。	84
	無鳴動 見てから印刷　無鳴動	● 「無鳴動受信の設定」が「常にする」または「ﾀｲﾏｰ」になっています。 → 呼出音を鳴らすには、設定を「しない」にしてください。	63
	ﾒﾓﾘｰがいっぱいです　U81 ﾌｧｸｽ受信できません 不要なﾌｧｸｽを 消去してください	● 本体のファクスメモリーがいっぱいになっています。 → 表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクスを消去してください。	64
ヤ行	読み込みに失敗しました	● SD メモリーカードからの読み込み中に SD メモリーカードが抜かれたときなど、SD メモリーカードからのデータの読み込みに失敗したときに表示されます。 → SD メモリーカードを入れ直してみてください。	80
	読み取りｴﾗｰ　U32	● 原稿の読み取りに失敗しました。 → 原稿を取り除き、もう一度最初からやり直してください。	－
ラ行	録音中停電　U83	● 用件録音中に停電になり、用件が途中で消えています。 → ストップ 押す。（表示が消えます）	－

こんな表示が出たら（続き）

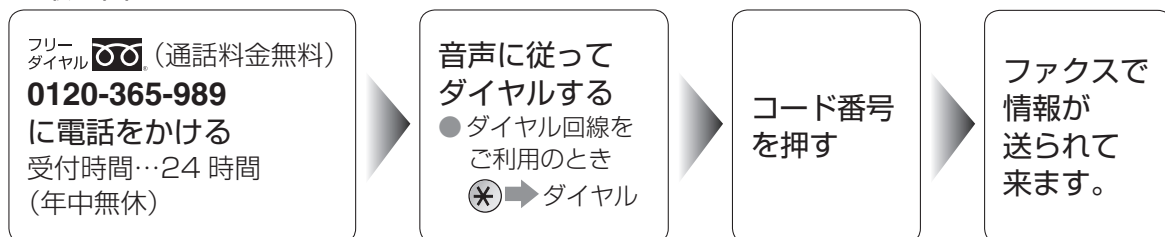
子　機

	表　示	原因と対応	ページ
ア行	親機に接続できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	11
		● 親機の電源コードが外れていませんか？ → 電源コードを接続してください。（停電中は使えません）	26
カ行	外線着信中	● 電話がかかってきています。	−
		● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時は、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってくると表示されます。	91
	圏外 子機1 圏外	● 親機からの電波が届いていません。 →「圏外」が消えるまで親機に近づけてください。	11・21
		● 親機の電源コードが外れていませんか？ → 電源コードを接続してください。	26
サ行	ｻｰﾁ停止中 再開はF2押す 圏外	● 親機からの電波が届いていない状態（圏外）で約 3 時間が経過しました。（子機は使えなくなっています） → 子機を使えるようにするには、F2 を押してください。	−
	使用中 今できません	● 親機で通話または、ファクスを送受信中です。 → 親機を使い終わってから、子機をお使いください。	−
		● 子機が 3 台以上のときに別の子機どうしで通話中ではありませんか？ → 通話が終わってから、子機をお使いください。	−
タ行	通話録音中 残りわずか です	● 留守番電話の用件・通話録音で親機のメモリーが少なくなっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。	39・70・71
	転送 できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	11
		● 転送先の電話帳に空きがありますか？ → 転送先で不要な電話番号を消去してください。	47・51
	電話帳が いっぱいです	● 電話帳に空きがありません。 → 子機で不要な電話番号を消去してください。	51
ハ行	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	91
マ行	ﾒﾓﾘｰいっぱい 録音 できません	● 留守番電話の用件・通話録音で親機のメモリーがいっぱいになっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。	39・70・71
ラ行	録音 できません	● 通話録音の操作を行ったときに親機で登録操作をしていると、通話録音はできません。 → 親機の操作が終わってから、やり直してください。	−

ファクス情報サービス

取り扱い方法やご不明な点などの情報を、ファクスで取り出せます。（1回の操作で4件まで）

■取り出しかた

1. フリーダイヤル（通話料金無料）
0120-365-989
に電話をかける
受付時間…24時間
（年中無休）
2. 音声に従ってダイヤルする
●ダイヤル回線をご利用のとき
⊛➡ダイヤル
3. コード番号を押す
4. ファクスで情報が送られて来ます。

● お問い合わせ内容や受付時間は、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
最新のお問い合わせコード表を、コード番号「1400」で取り出せます。
● パソコンを使って、インターネットのホームページ上で見ることもできます。
http://panasonic.co.jp/pcc/cs/faq/fax/faq_ac.html

■お問い合わせコード表

お問い合わせ内容		コード番号	回答枚数
NTTへの届け出	NTTへの連絡は必要ですか？	3101	1
発信元電話番号	相手に自分の電話番号をプリントしたくない。	1406	1
ファクス受信	ファクスが受信できない。	1420	1
	ファクスを自動受信できますか？	1421	1
ファクス送信	ファクスの送信ができない。	1430	1
	送信中に表示される電話番号が相手の番号と違う。	3131	1
	送信したときの料金はどうなりますか？	3132	1
ファクス送信・受信	最近の送受信の結果を知ることはできますか？	1438	1
ファクス送信・コピー	送信・コピーのときに用紙が白く抜けたり黒い線が出る。	1436	1
	原稿が斜めに入っていく。	1440	1
電話帳	電話帳に登録するには？	1445	2
留守番電話	固定の応答メッセージが消えた。	1450	1
留守用件転送	携帯電話・自動車電話・PHS電話に転送できますか？	3156	1
子機	充電について。	1461	1
	子機の呼出音が鳴りません。	1463	1
	通話中に雑音が入るのですが。	3365	2
ISDN	ISDNとはどのようなものですか？	3181	1
ナンバー・ディスプレイサービス	ナンバー・ディスプレイサービスとは？	1487	1
	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するには？	1488	2
	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときの注意点。	1489	1
各種ご相談窓口	National/Panasonicお客様相談窓口一覧表	3190	2

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパーソナルファクスの補修用性能部品を、製造打ち切り後 5 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

138 ～ 150 ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は、**保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは、**修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記の修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	パーソナルファクス
品　番	KX-PW607DL KX-PW607DW
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- 停電などの外部要因により、ファクス送・受信、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/contact/inquiry/ac_index.html

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中部地区

地域	所在地	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0108

さくいん

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

別売品（一覧は、130 ページをご覧ください）

（価格は 2008 年 2 月現在のものです）

品　名	品　番	希望小売価格
インクフィルム	KX-FAN190　（15 m）	714 円（税抜 680 円）
	KX-FAN190W（15 m、2 本）	1,208 円（税抜 1,150 円）
	KX-FAN191　（15 m）※1	893 円（税抜 850 円）
	KX-FAN191W（15 m、2 本）※1	1,523 円（税抜 1,450 円）
コードレス子機用電池パック	KX-FAN51 ※2	2,310 円（税抜 2,200 円）

※1 プリント跡が見えにくいタイプ　※2 松下テクニカルサービス（株）扱い

愛情点検　長年ご使用のパーソナルファクスの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 記録紙や送信原稿がたびたびつまる。
- 時刻表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	電話（　　　）　　　ー

本機の製品情報をホームページで見ることができます。

http://panasonic.jp/fax/

- SD ロゴは商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Media、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- QuickTime は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。
- Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
コミュニケーションネットワークカンパニー

〒 812-8531　福岡市博多区美野島 4 丁目 1 番 62 号

PFQX2843YA FM1107MH1048